SHARP

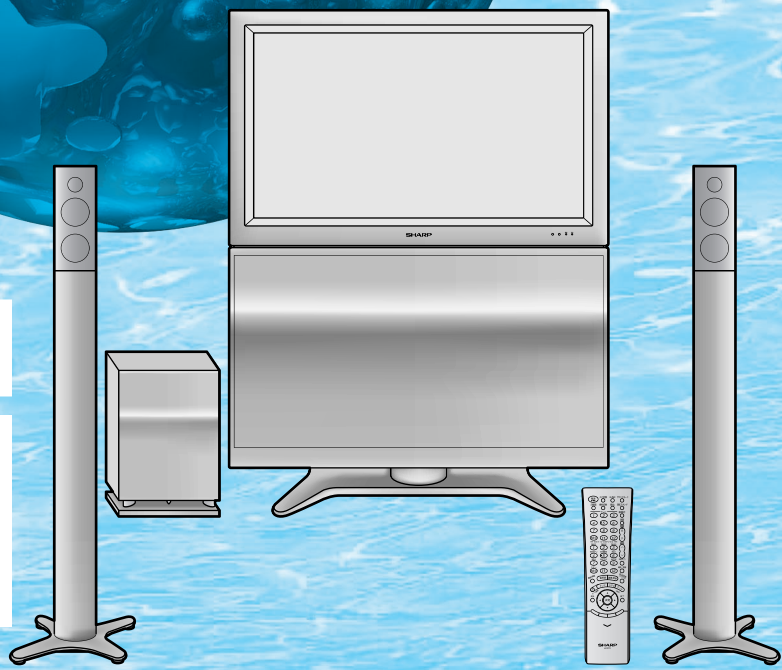
取扱説明書

液晶カラーテレビ

形 名 LC-37BT5

基本編 本機を使うための設置・準備から基本操作までのガイドブックです

AQUOS



GR GHOST REDUCTION

このマークは、放送信号に含まれるGCR信号を利用して、ゴーストを軽減する機能を内蔵した機器であることを示すものです。

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用前に「安全上のご注意」(4ページ)を必ずお読みください。
- この取扱説明書は、保証書とともにいつでも見ることができるところに必ず保存してください。
- 製造番号は品質管理上重要なものですから、商品本体に表示されている製造番号と、保証書に記載されている製造番号とが一致しているか、お確かめください。

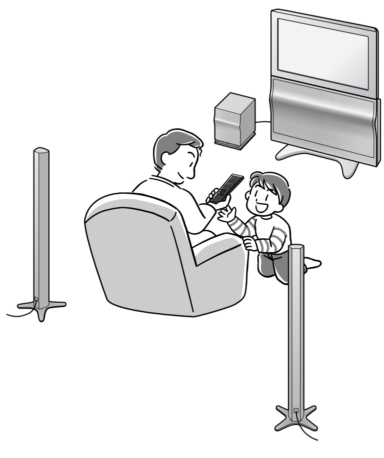
もくじ

はじめに

設置と準備 19

ご注意 お客さままたは第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

※ 本取扱説明書に掲載している画面表示は説明用のものであり、実際の表示とは多少異なります。
※ 本取扱説明書で「テレビ」と表現している場合は、液晶カラーテレビを表します。



安全上のご注意

ご使用前に**「安全上のご注意」**を必ず読み、正しく安全にご使用ください。

この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、つぎのように区分しています。
内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠ **警告**	人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
⚠ **注意**	人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味
（図記号の一例です）

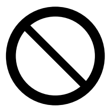
⚠ 記号は、気をつける必要があることを表しています。

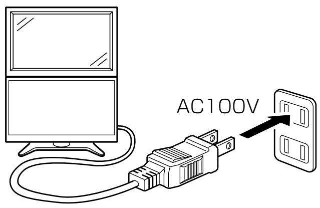
⃠ 記号は、してはいけないことを表しています。

❗ 記号は、しなければならないことを表しています。

⚠ 警告

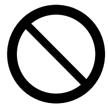
交流100ボルト以外の電圧で使用しない

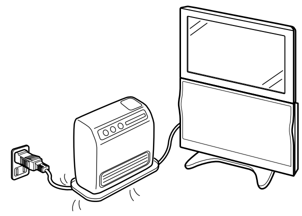




火災・感電の原因となります。

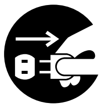
電源コードに重いものを載せたり、本機の下敷きにしたりしない

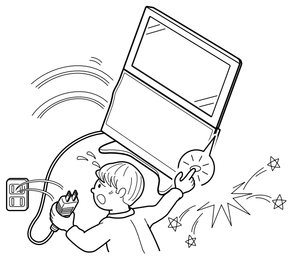




火災・感電の原因となります。

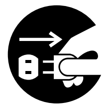
倒したり、キャビネットを破損したときは、本機の電源を切り、電源プラグを抜く

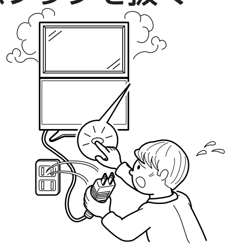




そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店にご連絡ください。

煙やにおい、音などの異常が発生したら、本機の電源を切り、電源プラグを抜く

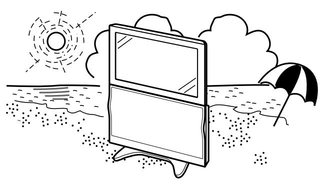




異常状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。修理を販売店に依頼してください。お客様自身による修理は絶対におやめください。

テレビに水が入るような使いかたをしたり、ぬらしたりしない



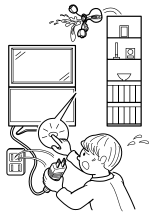


火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

⚠ 警告

内部に水や異物が入ったときは、本機の電源を切り、電源プラグを抜く

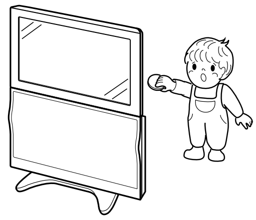
電源プラグを抜く



そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店にご連絡ください。

異物を入れない

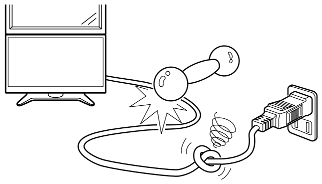
禁止



通風孔(裏ぶたのすき間)などからものを入れると、火災・感電の原因となります。特にお子様にはご注意ください。

電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたり、加熱したりしない

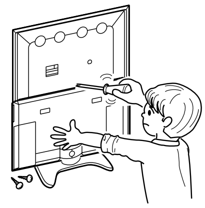
禁止



電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線)交換をご依頼ください。そのまま使用すると、コードが破損して、火災・感電の原因となります。

本機の裏ぶたを外したり、改造したりしない

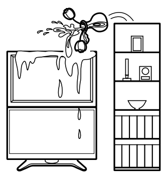
分解禁止



内部には電圧の高い部分があるため、さわると感電の原因となります。内部の点検、修理は販売店にご依頼ください。

本機の近くに花びん等、水の入った容器を置かない

水ぬれ禁止



水がこぼれるなどして中に入ると、火災・感電の原因となります。

風呂やシャワー室では使用しない

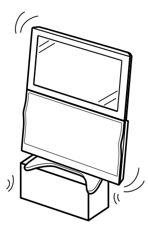
風呂、シャワー室での使用禁止



火災・感電の原因となります。

不安定な場所に置かない

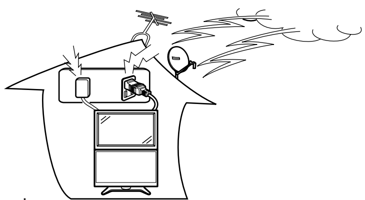
禁止



落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。

雷が鳴り出したら、アンテナ線やプラグに触れない

接触禁止



感電の原因となります。

本機を移動するときは、端子カバーに手をかけないで、とっ手または前面下部を持ち、2人以上で運ぶ

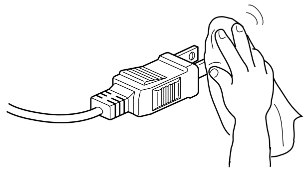
とっ手を持つ



落下による破損やけがの原因となります。

電源プラグの刃や刃の付近に、ホコリや金属物が付着しているときは、プラグを抜いて乾いた布で取り除く

ほこりを取る



そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

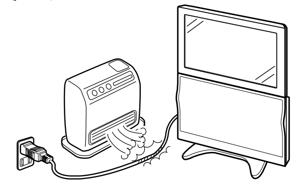
次ページへつづく

安全上のご注意(つづき)

⚠ 注意

電源コードを熱器具に近づけない

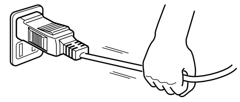
禁止



電源コードの被覆が溶けて火災・感電の原因となることがあります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない

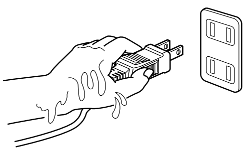
禁止



電源コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

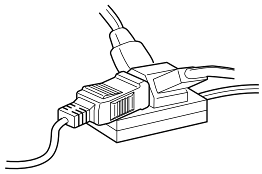
ぬれ手禁止



感電の原因となることがあります。

タコ足配線をしない

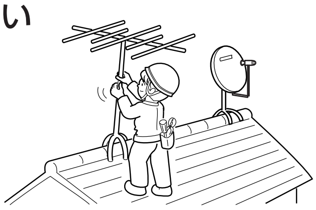
禁止



火災・感電の原因となることがあります。

アンテナ工事は、技術経験が必要ですので販売店にご相談ください

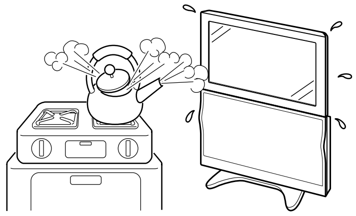
離して配置



- 送配電線の近くに設置してしまうと、アンテナが倒れた際に感電の原因となることがあります。
- BS／110°CSデジタル放送受信アンテナは強風の影響を受けやすいので堅固に取り付けてください。

湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気が当たるところに置かない

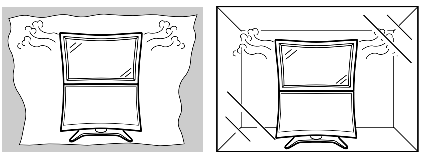
禁止



調理器具や加湿器などのそばに置くと、火災・感電の原因となることがあります。

風通しの悪いところに入れない・密閉した箱に入れない・布などをかけない

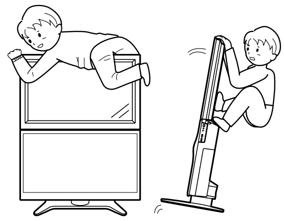
禁止



ファンの排気孔や通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

重いものを置いたり、上に乗ったりしない 後面の出っぱり部分に乗らない

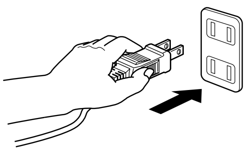
禁止



倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。特にお子様にはご注意ください。

電源プラグは確実に差し込む

確実に差し込む

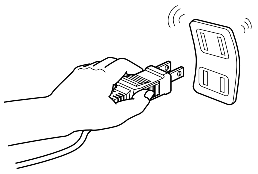


電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したり、ホコリが付着して火災・感電の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

⚠ 注意

電源プラグはゆるみのあるコンセントに接続しない

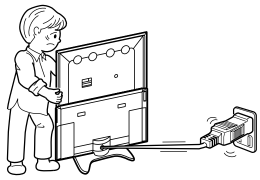
禁止



発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店に交換の依頼をしてください。

移動させるときは、接続されている線などをすべて外す

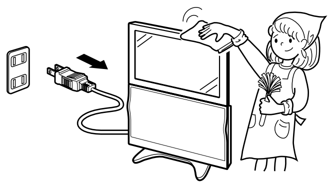
接続線をはずす



接続線を外さないで移動させると、電源コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。

お手入れのときや長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

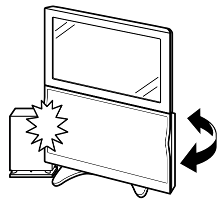
電源プラグを抜く



感電や火災の原因となることがあります。

本機の回転範囲内にサブウーハーやサラウンドスピーカーなどのものを置かない

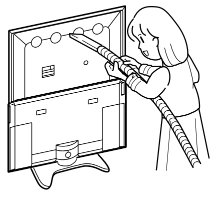
禁止



倒れて火災やけがの原因となることがあります。

通風孔に付着したホコリやゴミをこまめに取り除く
内部の掃除は販売店に依頼する

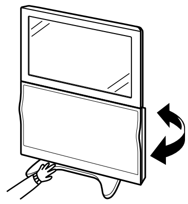
注意



内部や通風孔にホコリをためたまま使用すると、火災や故障の原因となることがあります。内部の掃除費用については、販売店にご相談ください。

本体の角度を調整するときは注意する

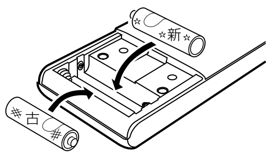
注意



回転部に手を入れたりしないでください。手や指がはさまれてけがの原因となることがあります。また無理に傾けたりすると転倒して、落下やけがの原因となることがあります。

指定以外の電池や、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない

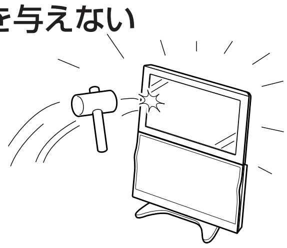
禁止



破裂や液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

液晶画面に衝撃を与えない

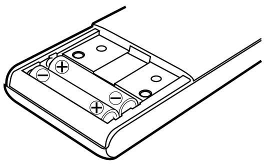
禁止



液晶画面のパネルが割れて、けがの原因となることがあります。

電池を入れるときは極性表示（プラス⊕とマイナス⊖）の向きに注意する

表示どおりに入れる



破裂や液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

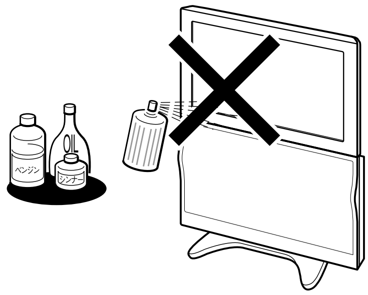
- この取扱説明書で「テレビ」と表現している場合は、液晶カラーテレビを表します。

使用上のご注意

守っていただきたいこと

キャビネットのお手入れのしかた

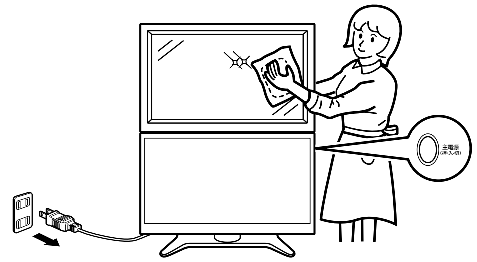
- キャビネットにはプラスチックが多く使われています。ベンジン、シンナーなどで拭いたりしますと変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。
- 殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。プラスチックの中に含まれる可塑剤の作用により変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。



- 汚れはネルなど柔らかい布で軽く拭きとってください。
- 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした布をよく絞って拭きとり、乾いた布で仕上げてください。

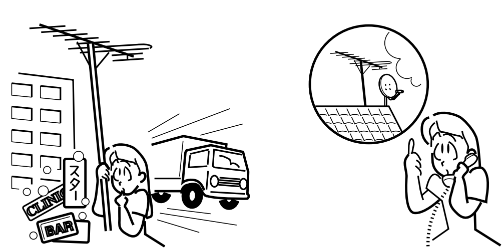
液晶ディスプレイパネルのお手入れのしかた

- 本機のディスプレイパネルの表面は、柔らかい布(綿、ネル等)で軽く乾拭きしてください。硬い布で拭いたり、強くこすったりすると、画面の表面に傷がつきますのでご注意ください。
- 指紋など油脂類の汚れがひどい場合は、水にひたした布をよく絞って拭きとり、乾いた柔らかい布で仕上げてください。
- 画面にホコリがついた場合は、市販の除塵用ブラシ(静電気除去ブラシ)をお使いください。
- 画面の保護のため、ホコリのついた布や湿った布、または化学雑巾で拭きとらないでください。
- お手入れの際は、必ず本体の主電源スイッチを「切」にし、コンセントから電源プラグを抜いてから行ってください。



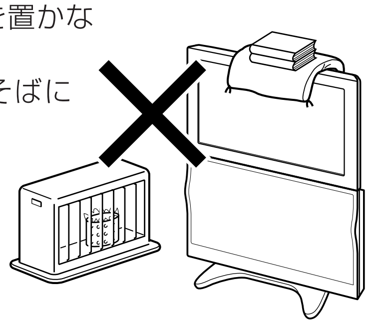
アンテナについて

- 妨害電波の影響を避けるため、交通のひんぱんな自動車道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所に立ててください。万一アンテナが倒れた場合の感電事故などを防ぐためにも有効です。
- アンテナ線を不必要に長くしたり、束ねたりしないでください。映像が不安定になる原因となりますのでご注意ください。BS／110°CSデジタル放送用のアンテナ線には、必ず専用のケーブルを使用してください。(**26**ページ参照)
- アンテナは風雨にさらされるため、定期的に点検、交換することを心がけてください。美しい映像でご覧になれます。特にばい煙の多いところや潮風にさらされるところでは、アンテナが傷みやすくなります。映りが悪くなったときは、販売店にご相談ください。



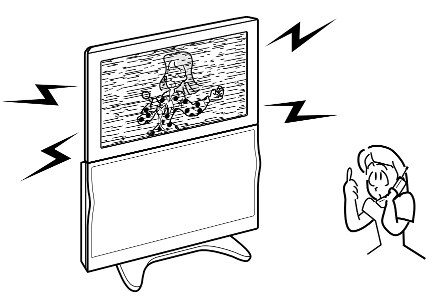
設置について

- 本機の上には物を置かないでください。
- 発熱する機器のそばには本機を置かないでください。



電磁波妨害に注意してください

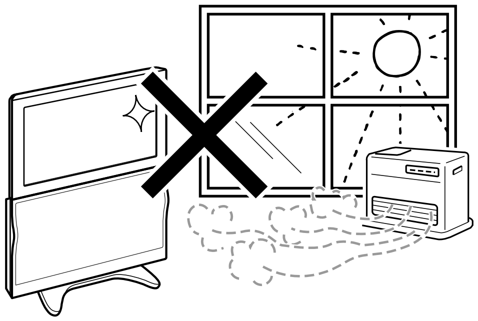
- 本機の近くで携帯電話などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより機器相互間での干渉が起こり、映像が乱れたり雑音が発生したりすることがあります。



守っていただきたいこと

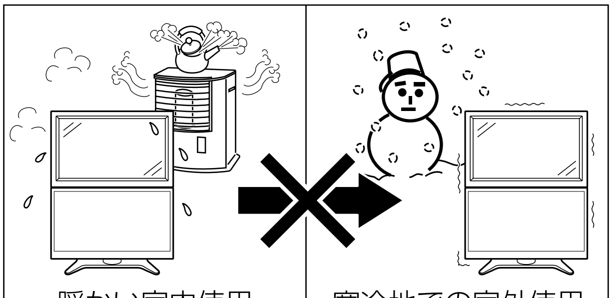
直射日光・熱気は避けてください

- 窓を閉めきった自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置すると、キャビネットが変形したり、故障の原因となることがあります。
- 直射日光が当たる場所や熱器具の近くに置かないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。



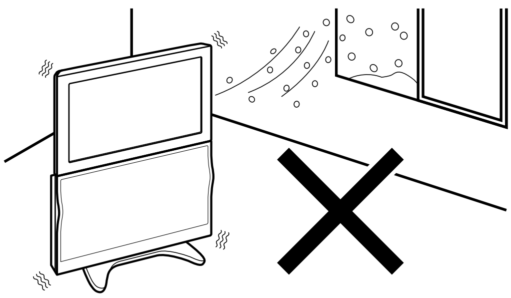
急激な温度差がある部屋(場所)でのご使用は避けてください

- 急激な温度差がある部屋(場所)でのご使用は、画面の表示品位が低下する場合があります。



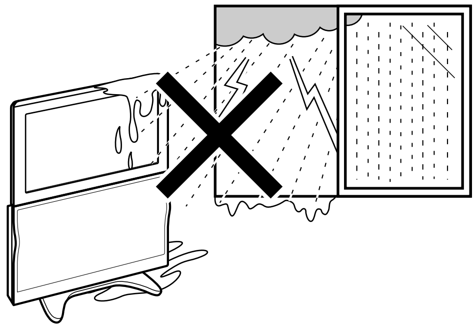
低温になる部屋(場所)でのご使用の場合

- ご使用になる部屋(場所)の温度が低い場合は、画像が尾を引いて見えたり、少し遅れたように見えることがありますが、故障ではありません。常温に戻れば回復します。
- 低温になる場所には放置しないでください。キャビネットの変形や液晶画面の故障の原因となります。(使用温度:0℃〜40℃)



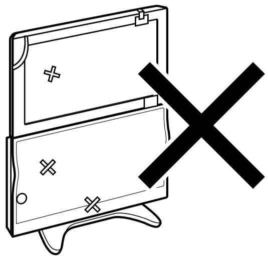
雨天・降雪中でのご使用の場合

- 雨天・降雪中でのご使用の場合は、本機をぬらさないようにご注意ください。



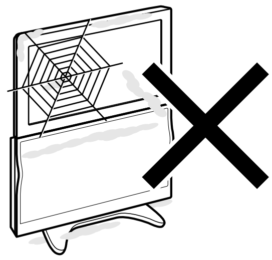
ステッカーやテープなどを貼らないでください

- キャビネットの変色や傷の原因となることがあります。



長期間ご使用にならないとき

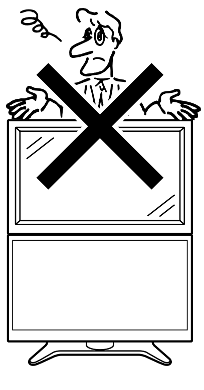
- 長期間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて作動させてください。



国外では使用できません

- この製品が使用できるのは日本国内だけです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。

This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.



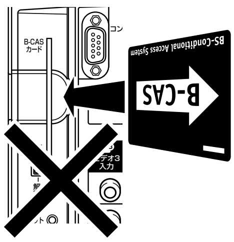
次ページへつづく

使用上のご注意(つづき)

守っていただきたいこと

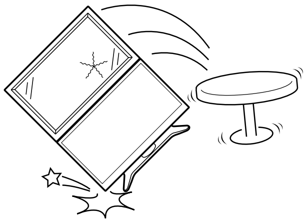
B-CASカードは必要なときだけ抜き差しする

- 必要以外に抜き差しすると故障の原因となることがあります。
- B-CASカードの中にはICが内蔵されています。折り曲げたり、大きな衝撃を加えたり、端子部に触れたりしないようご注意ください。
- 本機に差し込むときは「逆差し込み」や「裏差し込み」とならないよう、方向に注意して行ってください。



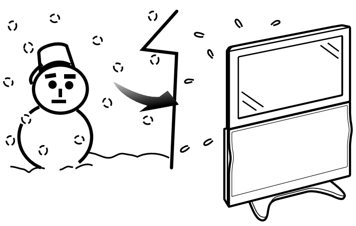
取扱い上のご注意

- 液晶画面を強く押さないように、また、落としたり強い衝撃を与えないようにしてください。特に液晶画面のパネルが割れると危険です。
- 振動の激しいところや不安定なところに置かないでください。また、絶対に落としたりしないでください。故障の原因となります。



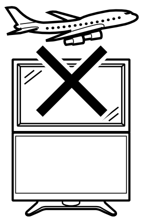
結露(つゆつき)について

- 本機を寒い場所から急に暖かい場所に持ち込んだときや、冬の朝など暖房を入れたばかりの部屋などで、本機の表面や内部に結露が起こることがあります。結露が起きたときは、結露がなくなるまで電源を入れずにお待ちください。そのままご使用になると故障の原因となります。



使用が制限されている場所

- 航空機の中など使用が制限または禁止されている場所で使用しないでください。事故の原因となる恐れがあります。



使用環境について

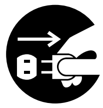
- 本機を冷え切った状態のまま室内に持ち運んだり、急に室温を上げたりすると、動作部に露が生じ(結露)、本機の性能を十分に発揮できなくなるばかりでなく、故障の原因となることがあります。このような場合は、よく乾燥するまで放置するか、徐々に室温を上げてからご使用ください。


注意

- 周囲温度は0～40℃の範囲内でご使用ください。正しい使用温度を守らないと、故障の原因となります。


注意

- 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。


電源プラグを抜く

蛍光管について

■本機に使用している蛍光管には、寿命があります。

- 画面が暗くなったり、チラついたり、点灯しないときは、新しい専用蛍光管ユニットに取り替えてください。
  寿命の目安…約60,000時間(調光を標準に設定している場合)
- 詳しくは、販売店またはもよりのシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

■ご使用初期において、蛍光管の特性上、画面にチラツキが出ることがあります。
この場合、本体の主電源スイッチをいったん「切」にし、再度電源を入れなおして動作を確認してください。

本機の特長

37V型液晶ディスプレイパネルの大画面による迫力映像

BSデジタル放送のハイビジョン高精細映像を忠実に再現します。

1ビット5.1chデジタルアンプと6つのスピーカーユニットによる高音質サラウンド音声

まるで映画館やコンサートホールにいるかのような臨場感あふれる立体サウンドを体感できます。

AVポジション

- 番組やソフトの内容に合わせ、最適な映像・音声設定を選べます。

標準
ダイナミック
映画
ゲーム
AVメモリー

☞ 79ページ

サウンドモード

- 番組やソフトの内容に合わせ、最適なサウンドモード(音声設定)を選べます。

ステレオ
バーチャル
標準
標準-MOVIE
標準-MUSIC
標準-NIGHT

☞ 81ページ

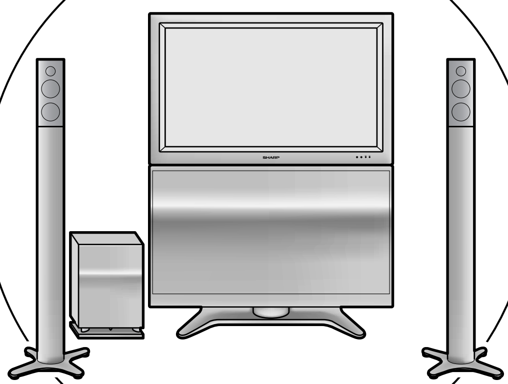
高画質・高音質を十分にお楽しみいただくため、お好みに合わせ、きめ細かい映像・音声調整が可能です。

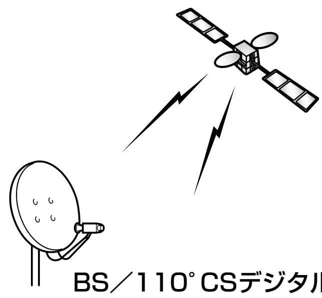
(映像調整画面例)



☞ 応用編 18・25ページ

LC-37BT5





BS／110° CSデジタルハイビジョンチューナー搭載

電動回転機構付きスタンド

- リモコン操作で本体の向きを変えることができます。

☞ 78ページ

2画面機能

(画面例)

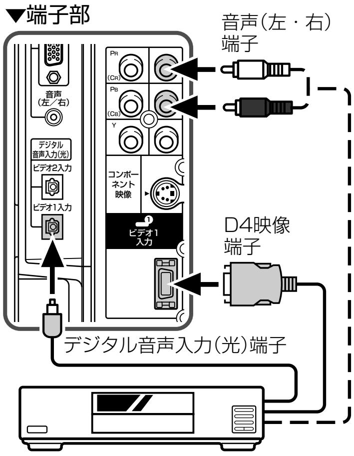
- 左右の画面で別々の番組が見られます。



☞ 84ページ

D4映像端子・デジタル音声入力(光)端子を装備

- DVDプレーヤーなどを接続し、高画質、高音質に再生できます。



オフタイマー

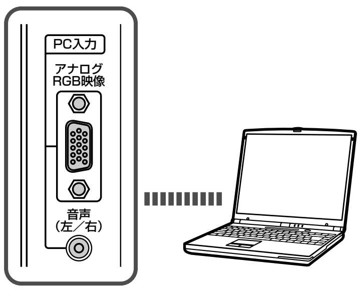
- 指定時間後に自動的に電源を切る機能です。テレビを見ながらおやすみになるときなどに便利。



☞ 応用編 30ページ

パソコン接続用端子を装備

- 本体後面にPC接続端子を装備しています。
お手持ちのパソコンをつないで、デジタル写真などを大画面で楽しむことができます。



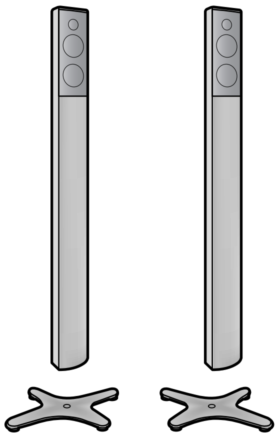
付属品

付属品をご確認ください

ご注意 B-CASカードは開封すると、添付されている契約約款に同意したとみなされます。開封前に必ず契約約款をよくお読みください。

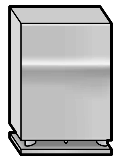
サラウンドスピーカー

（左）　（右）



（使いかた→**20**～**22**ページ）

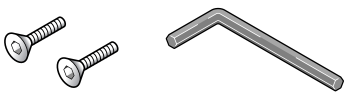
サブウーハー（別梱包）



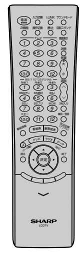
（使いかた→**20**～**22**ページ）

サラウンドスピーカー スタンド脚取付け用部品

取付けネジ× 2　六角レンチ

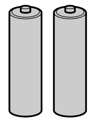


リモコン× 1



（使いかた→**16**・**17**ページ）

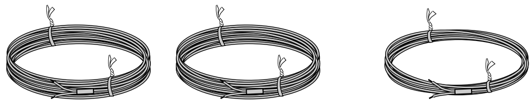
単４形乾電池× 2（取扱説明書の袋に同梱）



（使いかた→**17**ページ）

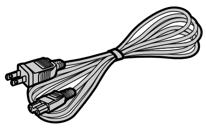
スピーカーケーブル

（サラウンドスピーカー用×2）（サブウーハー用×1）



（使いかた→**22**ページ）

電源コード

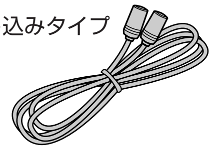


（使いかた→**23**ページ）

アンテナケーブル

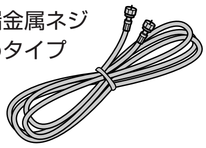
（VHF／UHF用×1）（BS／110°CS用×1）

差し込みタイプ



（使いかた→**25**ページ）

先端金属ネジ止めタイプ



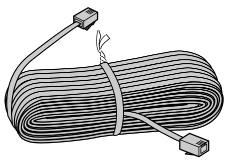
（使いかた→**26**ページ）

B-CASカード×1（注意書付き）



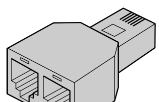
（使いかた→**57**ページ）

電話線× 1



（使いかた→**54**ページ）

モジュラー分配器× 1



（使いかた→**54**ページ）

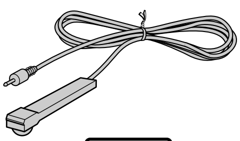
転倒防止用部品一式

（クランプ×2）（クランプ取付けネジ×2）



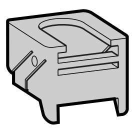
（使いかた→**23**ページ）

ビデオコントローラー× 1



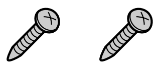
（使いかた→ 応用編 **97**ページ）

AV ワイヤレス伝送受光部取付け台



（使いかた→ 応用編 **132**ページ）

AV ワイヤレス伝送システム受信機用取付アタッチメント取付けネジ× 2



（使いかた→ 応用編 **132**ページ）

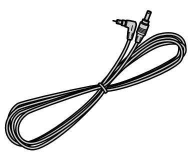
ケーブル処理用部品一式

ケーブルクランプ×5　ケーブルバンド×2



（使いかた→**24**ページ）

DC 電源ケーブル× 1

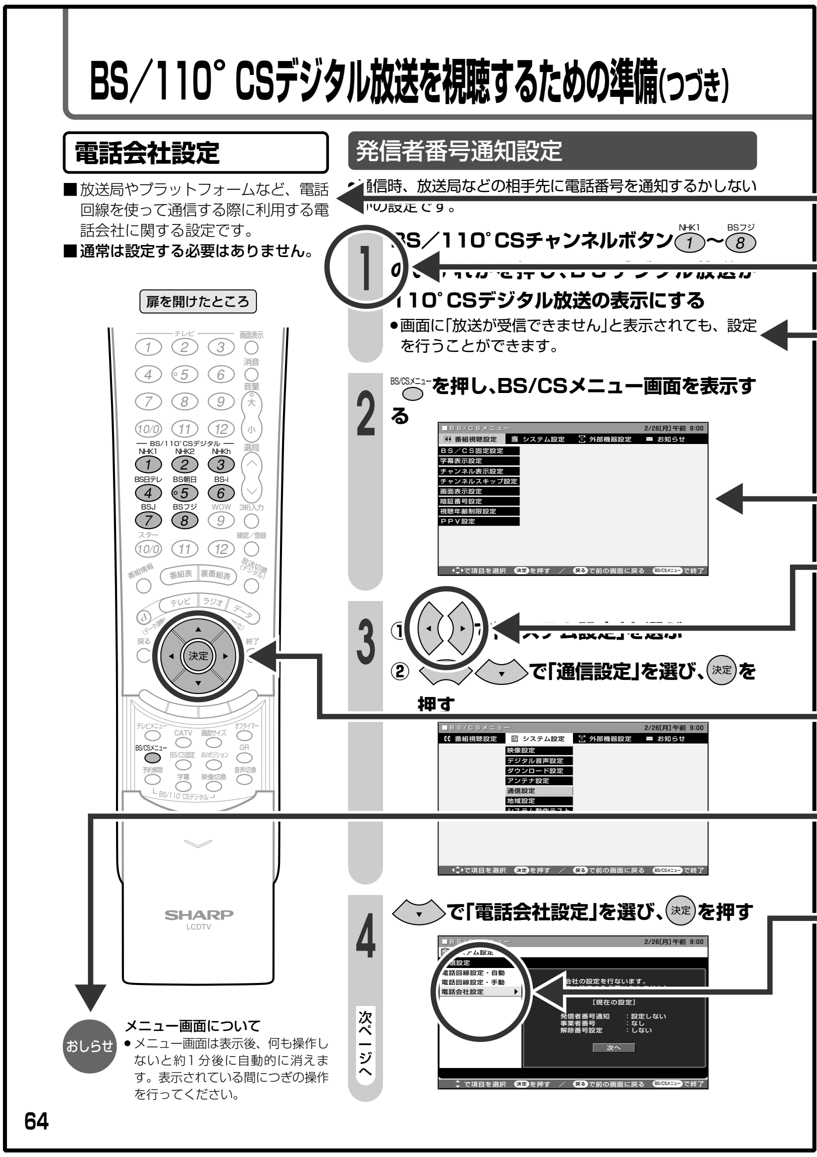


（使いかた→ 応用編 **132**ページ）

- 取扱説明書（基本編×1、応用編×1）
- 保証書×1

この取扱説明書の見かた

おしらせ 本取扱説明書では、各種機能の操作説明を、おもにリモコンを使った場合の記述にしています。（本体の操作ボタンを使う場合の説明は、「本体の○○ボタンを押す」などの表現にしてあります。）
別冊の 応用編 の見かたも同様です。



- 機能の概要説明などです。
- 番号順に操作してください。
- 操作の結果や補足的な説明です。
- テレビ画面に現われる表示です。※
- 操作するボタンです。左のイラストのボタンに対応しています。
- 操作するときに使うリモコンのボタンです。※
- 下の「本書で使われているマークについて」をご覧ください。
- 選択·入力する項目や欄です。

※本書に掲載している画面表示やイラストは、説明のためのものであり、実際とは多少異なります。

本書で使われているマークについて

ご注意 正しくお使いいただくためのご注意です。

おしらせ もう少し詳しい説明や、機能の制限事項です。

ヒント 知っていると便利な情報です。

こんなときは ▶▶▶

お手入れをするときは ☞ 8ページ

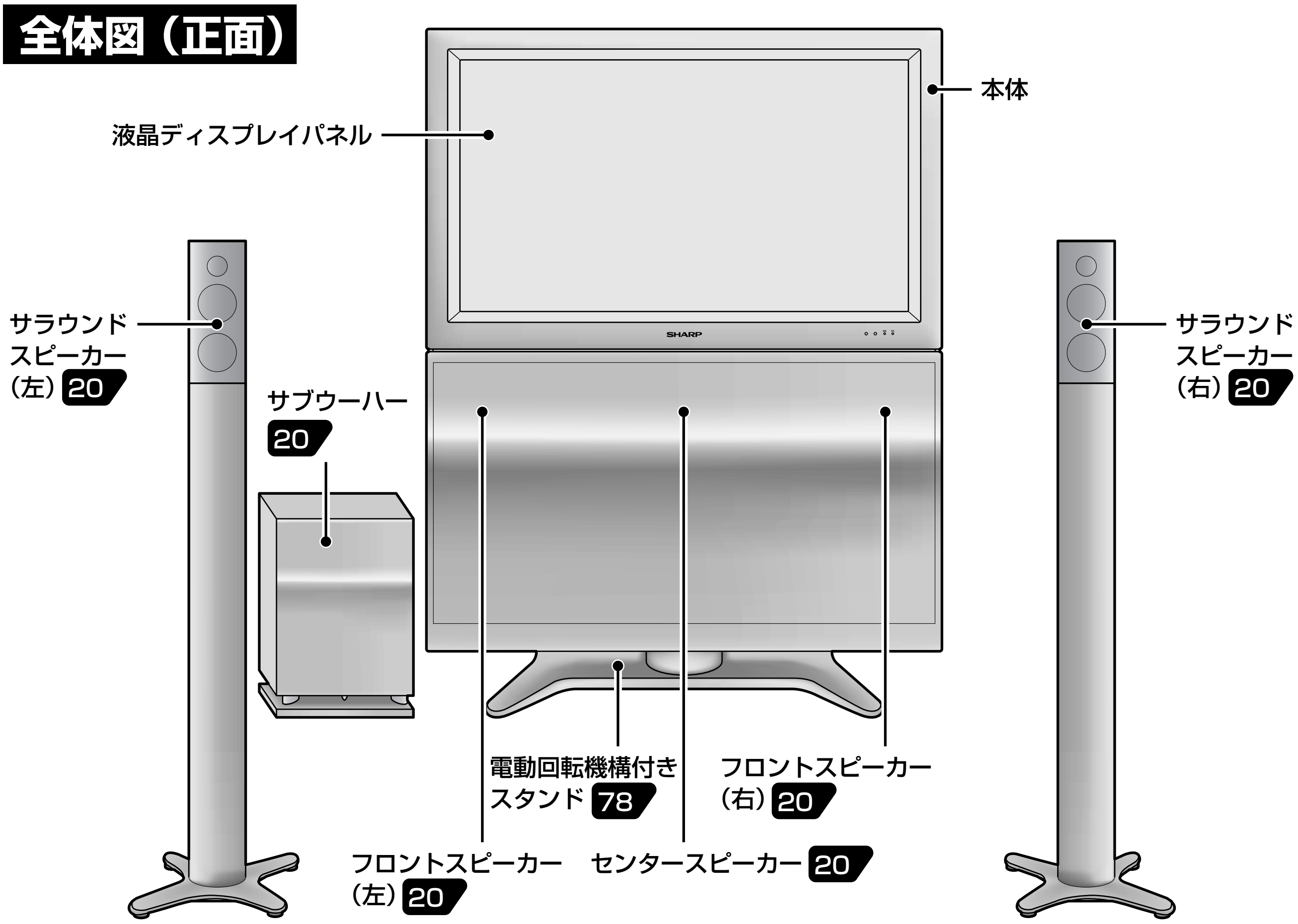
故障かな？と思ったら ☞ 応用編 135ページ

分からない用語があるときは ☞ 応用編 142ページ

各部のなまえ＜本体＞

の中の数字は、説明や操作方法を掲載しているおもなページです。

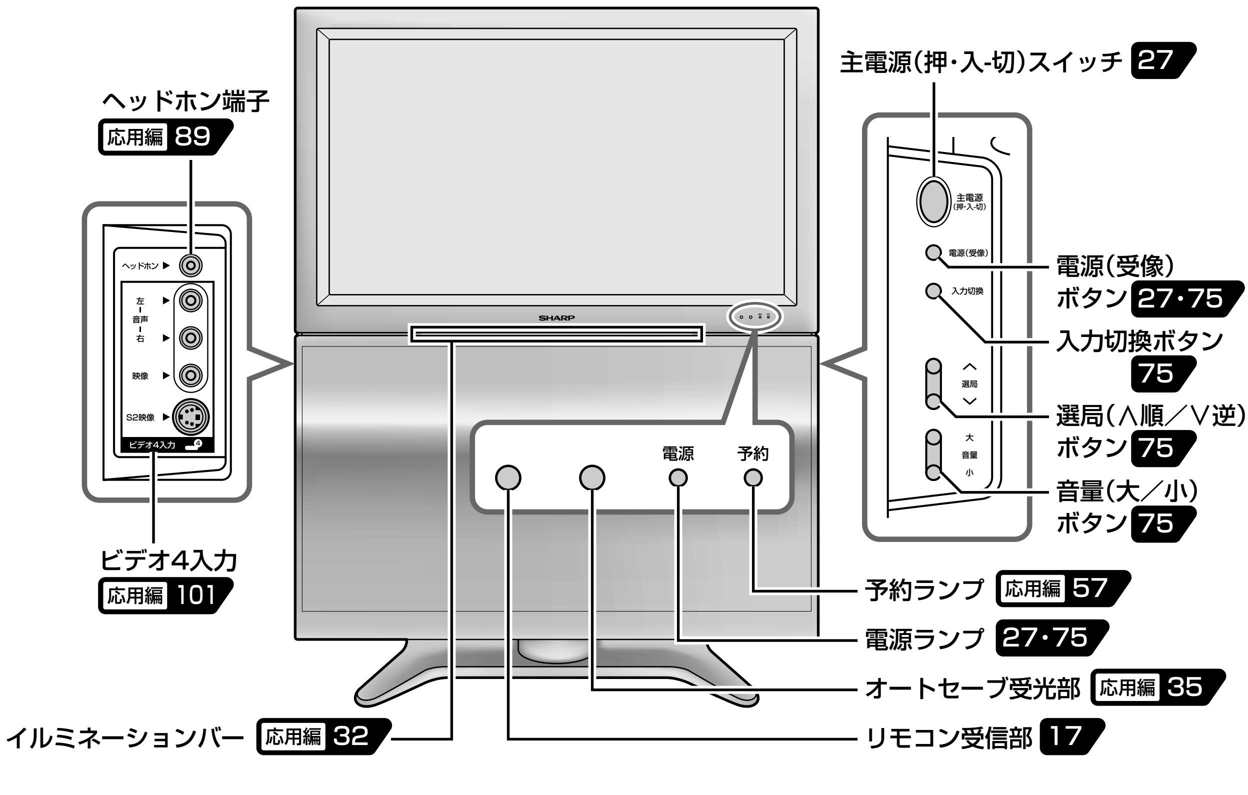
全体図（正面）



側面端子部

前面ランプ部

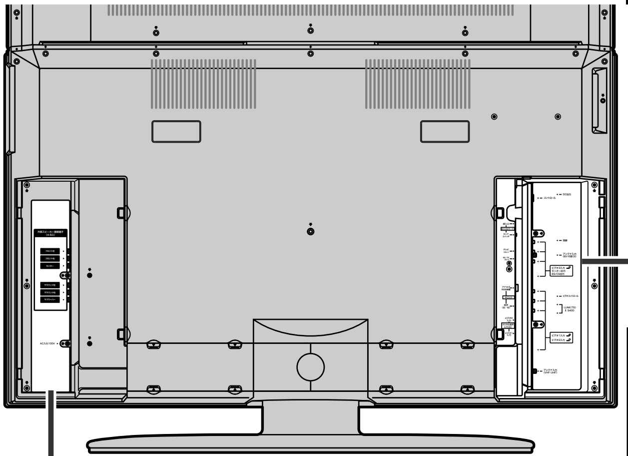
側面操作部



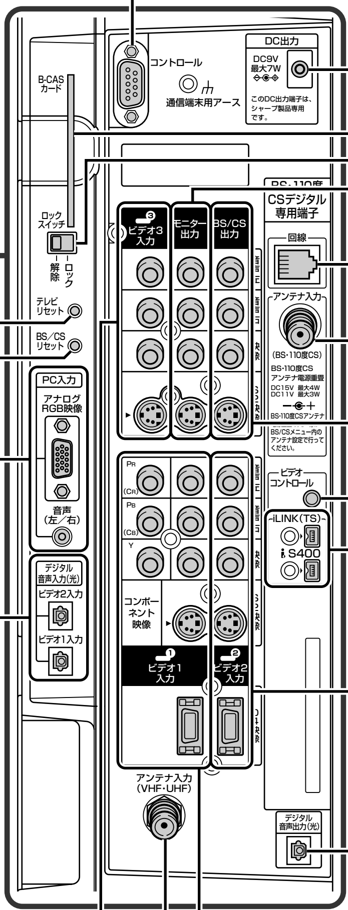
後面

※端子については、応用編 **88**・**89**ページの「**端子のなまえとはたらき**」もご覧ください。

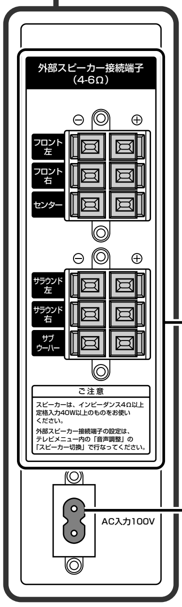
▼端子カバーを外したところ



右側端子部▼

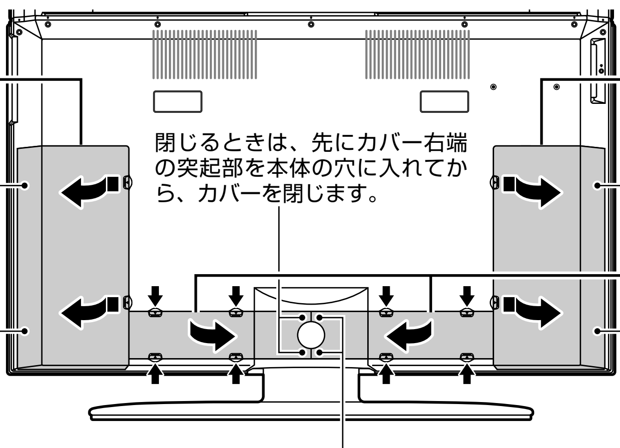


左側
▼端子部



- コントロール端子 応用編 129
- DC出力端子……応用編 132
- B-CASカード挿入口‥57
- B-CASカードロックスイッチ 57
- モニター出力 応用編 93
  映像端子
  音声(左／右)端子
- 電話回線端子…………54
- アンテナ入力(BS・110度CS)端子………26
- BS/CS出力‥応用編 94
  S2映像端子
  映像端子
  音声(左／右)端子
- ビデオコントロール端子 応用編 97
- i.LINK端子 応用編 110
- ビデオ2入力 応用編 102
  D4映像端子
  S2映像端子
  映像端子
  音声(左／右)端子
- デジタル音声出力(光)端子 応用編 121
- ビデオ1入力 応用編 102
  D4映像端子
  コンポーネント映像端子
  S2映像端子
  映像端子
  音声(左／右)端子
- アンテナ入力(VHF・UHF)端子 25
- テレビリセットボタン… 応用編 134
- BS/CSリセットボタン‥ 応用編 134
- PC入力……………… 応用編 126
  アナログRGB映像端子
  音声(左／右)端子
- デジタル音声入力(光) 応用編 102
  ビデオ1入力端子
  ビデオ2入力端子
- 外部スピーカー接続端子 22・応用編 124
  フロント(左／右)　センター
  サラウンド(左／右)　サブウーハー
- 電源コード接続部……………23
  (AC入力100V)
- ビデオ3入力……… 応用編 88・132
  S2映像端子
  映像端子
  音声(左／右)端子

端子カバーなどの外しかた



カバー右端のフック(2カ所)を左に押しながら、手前に引いて開けます。

閉じるときは、先にカバー左端の突起部を本体の穴に入れてから、カバーを閉じます。

閉じるときは、先にカバー右端の突起部を本体の穴に入れてから、カバーを閉じます。

カバー左端のフック(2カ所)を右に押しながら、手前に引いて開けます。

閉じるときは、先にカバー右端の突起部を本体の穴に入れてから、カバーを閉じます。

カバー上端と下端のフック(各2カ所)を押しながら、手前に引いて開けます。

閉じるときは、先にカバー左端の突起部を本体の穴に入れてから、カバーを閉じます。

各部のなまえ＜リモコン＞

リモコン

▼扉を閉じたところ

電源・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 74

電源を入／切(待機状態)します。

2画面・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 84

2画面表示にします。

操作切換・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 85

2画面表示のとき、操作できる画面を切り換えます。

テレビチャンネル・・・・・・・・・・・ 74

- 地上放送やCATV放送を選局します。
- チャンネル設定の入力にも使用します。

BS／110°CSチャンネル 89

- BS／110°CSデジタル放送を選局します。
- 各種設定の数字入力にも使用します。

番組表・・・・・・・・・・・・・・・・・ 応用編 40

BS／110°CSデジタル放送の電子番組表(EPG)の表示を入／切します。

番組情報・・・・・・・・・・・・・・ 応用編 44

視聴中のBS／110°CSデジタル番組の詳細な情報を表示します。

裏番組表・・・・・・・・・・・・・・ 応用編 45

BS／110°CSデジタル放送の裏番組表の表示を入／切します。

***d*(データ連動)** ・・・・・・・・・・・ 91

BS／110°CSデジタル放送のテレビ番組やラジオ番組に連動したデータ放送を呼び出します。

テレビ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 88

BS／110°CSデジタル放送のテレビ番組を選びます。

戻る・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 28・48

１つ前の画面に戻ります。
操作を誤ったときや、やりなおしたいときは、決定ボタンを押さず、戻るボタンを押します。

カーソル(上下左右)・・・ 28・48

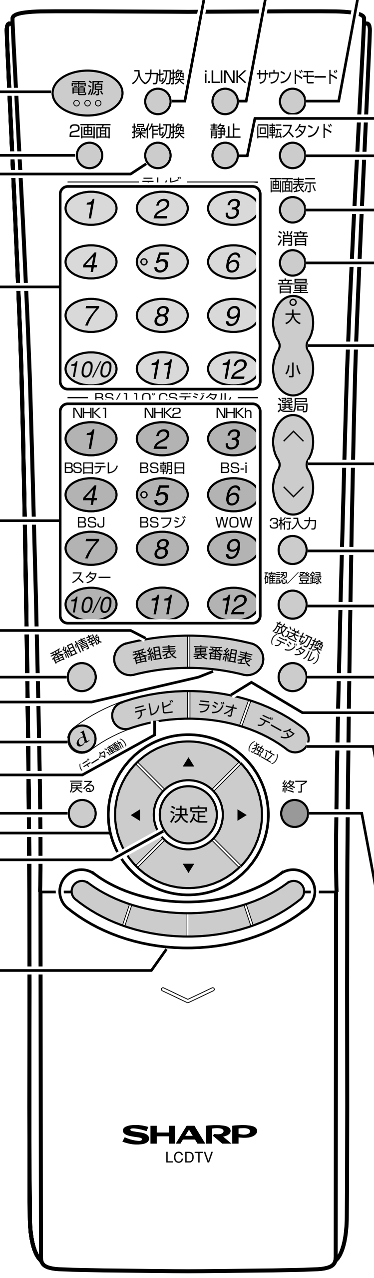
メニューや項目を選びます。

決定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 28・48

カーソルで選んだメニュー項目や設定内容を決定します。

カラーボタン・・・・・・・・・ 応用編 40
(青／赤／緑／黄)

BS／110°CSデジタル放送の電子番組表(EPG)やデータ番組の操作に使います。



入力切換・・・・・・・ 75・応用編 91

入力を切り換えます。

i.LINK・・・・・・・・・・・・・・・・・ 応用編 117

i.LINK入力を選びます。i.LINK操作パネルの表示を入／切します。

サウンドモード・・・・・・・・・・・・・ 83

お好みの音声種類を選びます。

静止・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 86

視聴中の番組を2画面にして、静止画と動画で表示します。

回転スタンド・・・・・・・・・・・・・・・・ 78

お好みに合わせ、本体の向きを電動で調整します。

画面表示・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 75

画面表示(チャンネルサイン)を入／切します。

消音・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 75

音を一時的に消します。

音量(大／小)・・・・・・・・・・・・・・・・ 74

音量を調整します。

選局(∧順／∨逆)・・・・・・・・・・・・ 74

各種放送を選局します。
※工場出荷時の状態では、CATVチャンネルはスキップ設定されています。

3桁入力・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 90

チャンネル番号を入力してBS／110°CSデジタル放送を選局するときに使います。

確認／登録・・・・・・ 93・応用編 66

BS／110°CSチャンネルボタンに設定されているBS／110°CSチャンネルの確認／登録画面を表示します。

放送切換(デジタル)・・・・・・・・・ 88

ネットワーク(BS、CS1、CS2)の切換えをします。

ラジオ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 88

BS／110°CSデジタル放送のラジオ番組を選びます。

データ(独立)・・・・・・・・・・・・・・・・・ 88

BS／110°CSデジタル放送の独立データ番組を選びます。

終了・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 28・48

2画面、静止画面、電子番組表やメニュー操作などを終了します。

ヒント メニューや電子番組表の操作が分からなくなったときなどに使うと便利です。

▼扉を開けたところ

テレビメニュー……………… 28
テレビ／PCメニュー画面の表示を入／切します。

BS／110°CSデジタル用

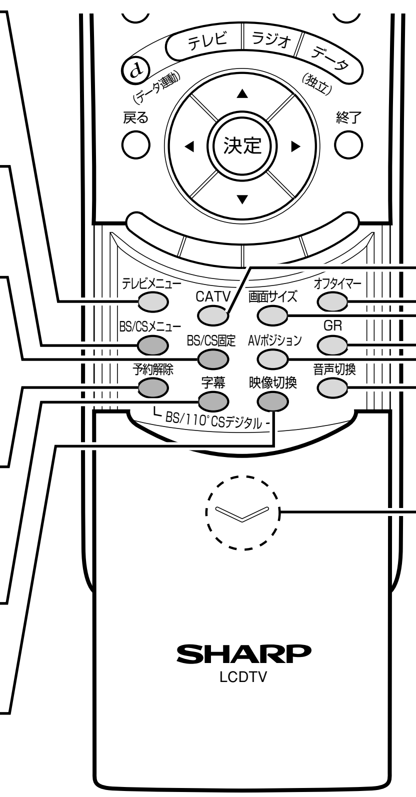
BS/CSメニュー………… 48
BS/CSメニュー画面の表示を入／切します。

BS/CS固定………… 応用編 96
現在選んでいるBS／110°CSチャンネルに固定されます。BS／110°CSデジタル番組を録画しながら、地上放送やCATV放送を見たいときなどに便利です。

予約解除……………… 応用編 59
実行中の予約録画を取り消します。
※録画のための動作（2分前より）が開始していない予約の解除はできません。

字幕……………………… 応用編 68
BS／110°CSデジタル放送の字幕表示を切り換えます。

映像切換……………………… 92
BS／110°CSデジタル放送の主・副映像を選びます。



CATV……………………………… 75
CATV放送のチャンネル番号を入力して選局するときに使います。

オフタイマー………… 応用編 30
電源を指定時間後に切ります。

画面サイズ…… 77・応用編 14
お好みの画面サイズを選びます。

GR……………………… 応用編 28
GR（ゴースト軽減）機能の入／切をします。

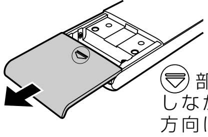
AVポジション……………… 79
お好みのAVポジションを選びます。

音声切換……………… 80・92
音声モードを切り換えます。

扉の開けかた
- この部分を軽く押しながら、手前にスライドさせます。

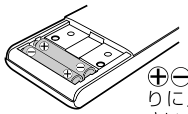
乾電池の入れかた

1 カバーを開ける



㊀部分を軽く押しながら、矢印方向にスライドさせます。

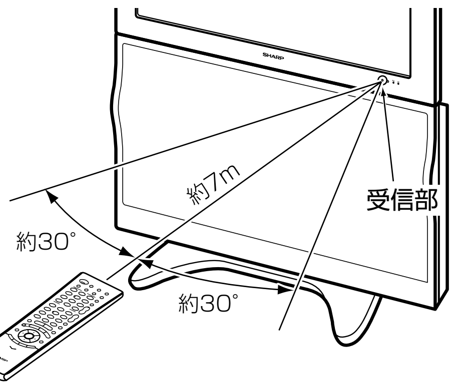
2 付属の単4形乾電池を入れ、カバーを閉める



⊕⊖の表示どおりに入れてください。

リモコンで操作できる範囲

リモコンは、画面右下の受信部に向けて操作してください。操作できる範囲は受信部から約7m、上下左右に約30度以内です。



リモコンで動作しにくいとき
- リモコンとディスプレイの受信部との間に障害物があると、操作できないことがあります。
- 電池が消耗した場合は、操作できる距離が徐々に短くなりますので、早めに新しい電池に交換してください。

リモコン使用上のご注意
- リモコン送信機には衝撃を与えないでください。また、水に濡らしたり湿度の高いところに置いたりしないでください。
- リモコン受信部に直接日光や強い照明が当たっているとリモコンが動作しにくくなります。
  照明の向きを変えるなどしてみてください。

乾電池使用上のご注意

注意

乾電池は誤った使いかたをすると液もれや破裂することがありますので、つぎのことをお守りください。
- 種類の違うものや新旧を混ぜて使わない。
- 乾電池を充電したり、分解したりしない。
- ⊕極と⊖極を正しく入れる。
- ショートさせない。

おしらせ
- 付属の乾電池は保存状態により短期間で消耗することがありますので、早めに新しい乾電池と交換してください。
- 長期間使用しないときは、乾電池をリモコンから取り出しておいてください。
- 新しい乾電池に交換してもリモコンが動作しないときは、電池を取り出し、電池の向きを確かめて、入れなおしてください。

お使いになる前の準備

① リモコンに乾電池を入れる ☞ 17ページ

② スピーカーを接続する ☞ 22ページ

③ アンテナ線、電話線をつなぐ ☞ 25・54ページ

⚠注意
アンテナ工事は、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

④ ビデオやオーディオ等、周辺機器をつなぐ ☞ 応用編 87ページ

⚠注意
接続する周辺機器の取扱説明書を併せてご覧になり、正しくつないでください。

⚠注意
アンテナ線、外部機器との接続ケーブルなどの配線処理は、必ず、**24**ページの記載どおりに行ってください。

⑤ 電源コードをつなぎ、電源プラグをコンセントに差し込む ☞ 23ページ

⚠ 警告
表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

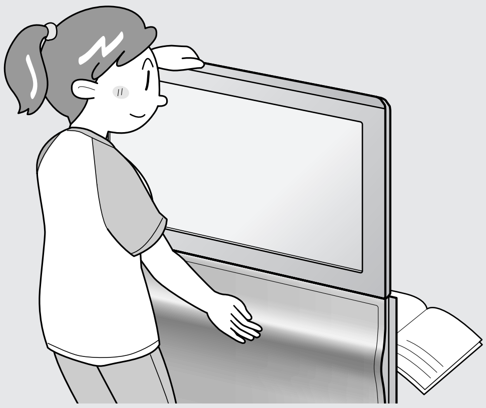
⚠注意
旅行などで長期間、本機をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

⑥ テレビのチャンネルを設定する ☞ 32ページ

⑦ BS／110°CSデジタル放送を視聴するための準備をする ☞ 50ページ

設置と準備

● この章では、本機の設置から、アンテナや電話回線の接続、電源の入れかた、テレビチャンネルの設定、他の必要な設定まで、テレビ放送とBS／110°CSデジタル放送のチャンネルが見られるようにするための手順を説明しています。



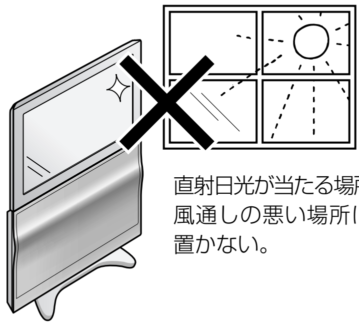
ご注意
● 本体の回転範囲内にものを置かないでください。倒れて火災やけがの原因となることがあります。

設置のしかた

設置の手順

1 置く場所を決める

- 直射日光が当たらない、風通しの良い場所を選んでください。
- 床面が本体の重量(約45.4kg)に耐える構造と強度をもち、かつ水平な場所に設置してください。

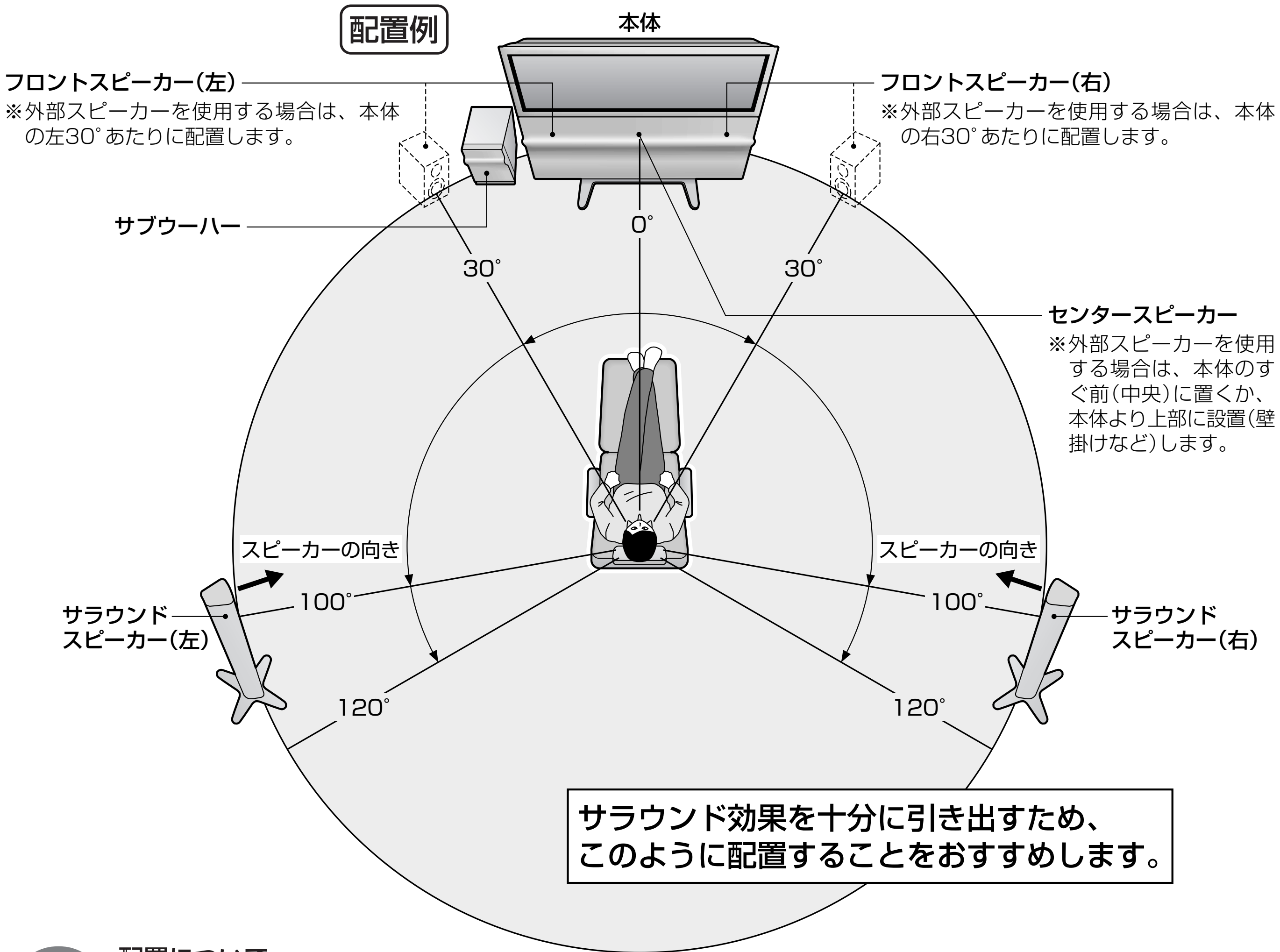


直射日光が当たる場所、
風通しの悪い場所には
置かない。

2 製品を配置する

ご注意

- 本体はかなりの重量がありますので、移動するときは、必ず2人以上で行ってください。
- 本体の回転範囲内にものを置かないでください。
- 不安定な場所や傾いたところに設置しないでください。回転スタンドが正常に動作しないことがあります。



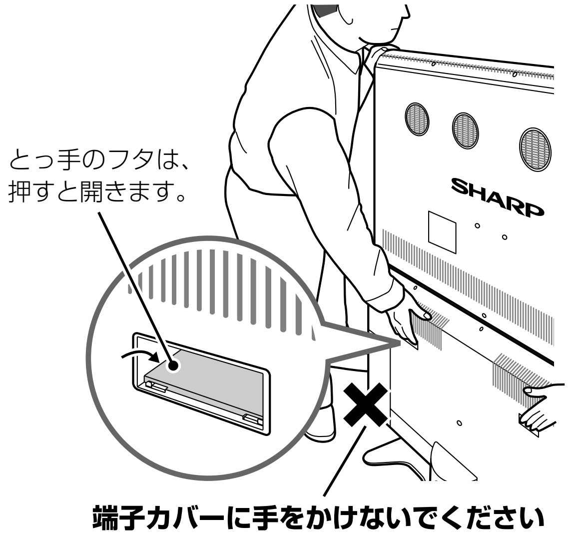
ヒント

配置について

- 本体やスピーカーは、できるだけ聴く位置から同じ距離になるよう、均等に配置することをおすすめします。
- 設置場所の状況により等距離に配置できない場合は、スピーカーディレイ(応用編 **23**ページ)やバランス(応用編 **25**ページ)の調整を行ってください。

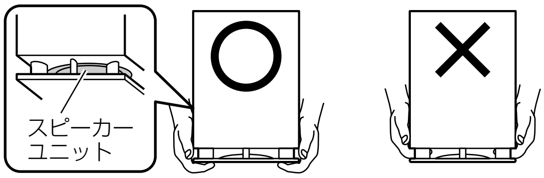
本体を移動する際の注意

●本体下部の端子カバーに手をかけて持ち上げないでください。
●右の図のように、本体後面のとっ手に手をかけて持ち上げます。



サブウーハーを移動するときは

● 下部にあるスピーカーユニットに触れないように注意してください。サブウーハーが破損することがあります。必ずサブウーハーの底面を持ってください。

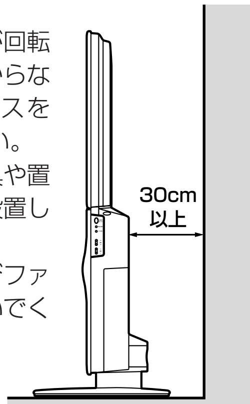


サブウーハーの設置について

● 振動しにくい、しっかりした床面に設置してください。

ご注意

● 本体の背面部は、本体が回転しても後ろの壁にぶつからないよう、十分なスペースをとって設置してください。
● 本体の回転範囲内に家具や置物などのないところに設置してください。
● 本体後面の通風孔およびファンの排気孔はふさがないでください。

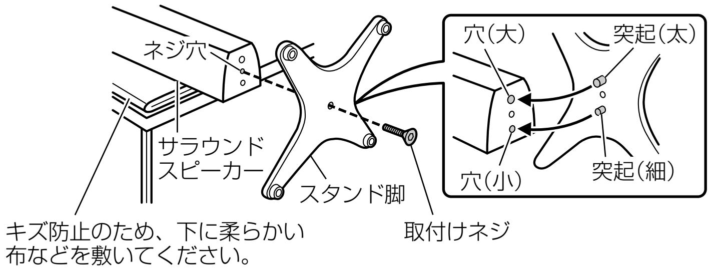


3 スピーカーを接続する

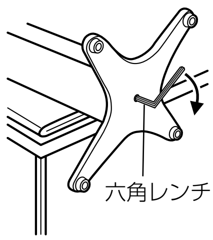
● 本機の6つのスピーカーユニットのうち、フロントスピーカー(左・右)とセンタースピーカーは本体に内蔵されています。残り3つについては、付属のサラウンドスピーカー(左・右)とサブウーハーを本体に接続する必要があります。
● スピーカーの接続は、本体の電源を切ってから行ってください。

ステップ 1 サラウンドスピーカーのスタンド脚を取り付ける

1
① テーブルなどの台に柔らかい布などのクッションを敷き、その上にサラウンドスピーカーを置く
② スピーカースタンド底面の穴(大・小)とスタンド脚の突起(太・細)の位置を合わせ、スタンド脚をスタンド底面に取り付ける



2
① 取付けネジをネジ穴に入れる
② 取付けネジを六角レンチで締め付ける

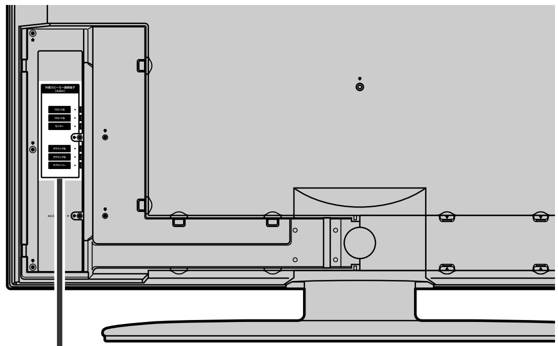


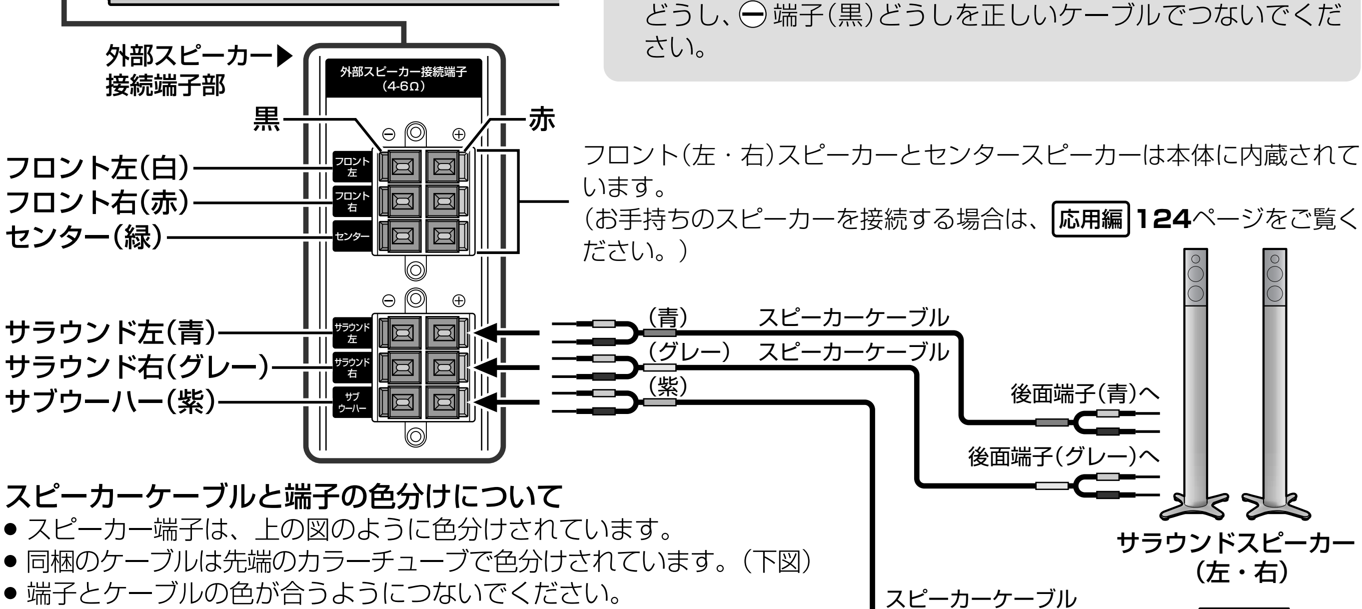
次ページへつづく

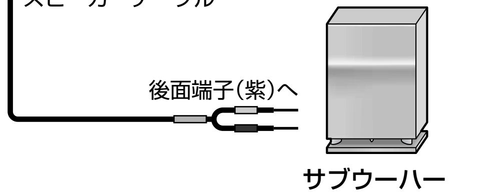
設置のしかた（つづき）

ステップ２　サラウンドスピーカーとサブウーハーを本体に接続する

▼本体後面左側の端子部

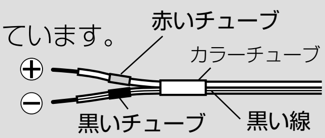






スピーカー端子とスピーカーケーブルの極性（⊕、⊖）にご注意ください。

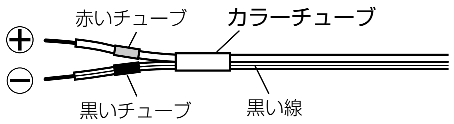
- スピーカー端子には⊕（プラス）と⊖（マイナス）の極性があります。
  ⊕端子は赤、⊖端子は黒になっています。
- ケーブルも⊕（プラス）用と⊖（マイナス）用に分かれています。（右図）



- スピーカーケーブルを接続する際は、それぞれ、⊕端子（赤）どうし、⊖端子（黒）どうしを正しいケーブルでつないでください。

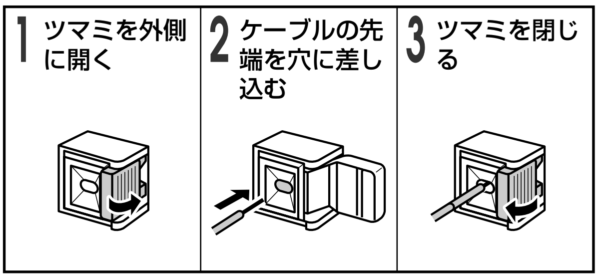
スピーカーケーブルと端子の色分けについて

- スピーカー端子は、上の図のように色分けされています。
- 同梱のケーブルは先端のカラーチューブで色分けされています。（下図）
- 端子とケーブルの色が合うようにつないでください。

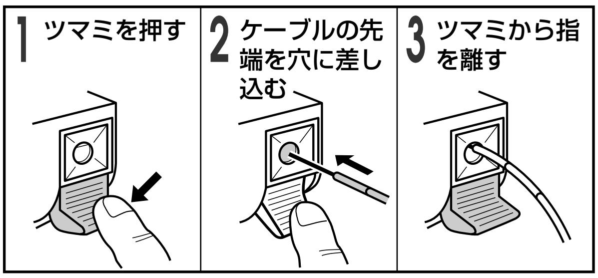


スピーカーケーブルのつなぎかた

本体のスピーカー接続端子



サラウンドスピーカー・サブウーハー後面端子



おしらせ

- お手持ちのスピーカーを本機に接続することもできます。（応用編**124**ページ参照）
- 設置場所の状況により、本体やスピーカーを均等に配置できない場合は、スピーカーディレイ（応用編**23**ページ）やバランス（応用編**25**ページ）の調整を行ってください。

ご注意

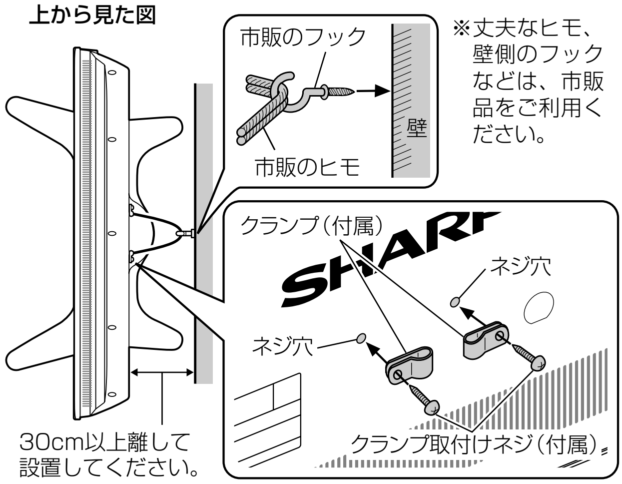
- 本体のスピーカー端子に接続したケーブルは、必ず、**24**ページ「ケーブル処理のしかた」で説明している方法により配線処理をしてください。

4 転倒防止策を実施する

1. 付属の転倒防止用のクランプ(2個)を、付属のクランプ取付けネジで取り付けます。

2. 市販の丈夫なヒモと金具を使い、壁または柱に固定します。

※ 本機は回転機能を備えていますので、ヒモをピンと張りすぎないよう、余裕をもたせてください。



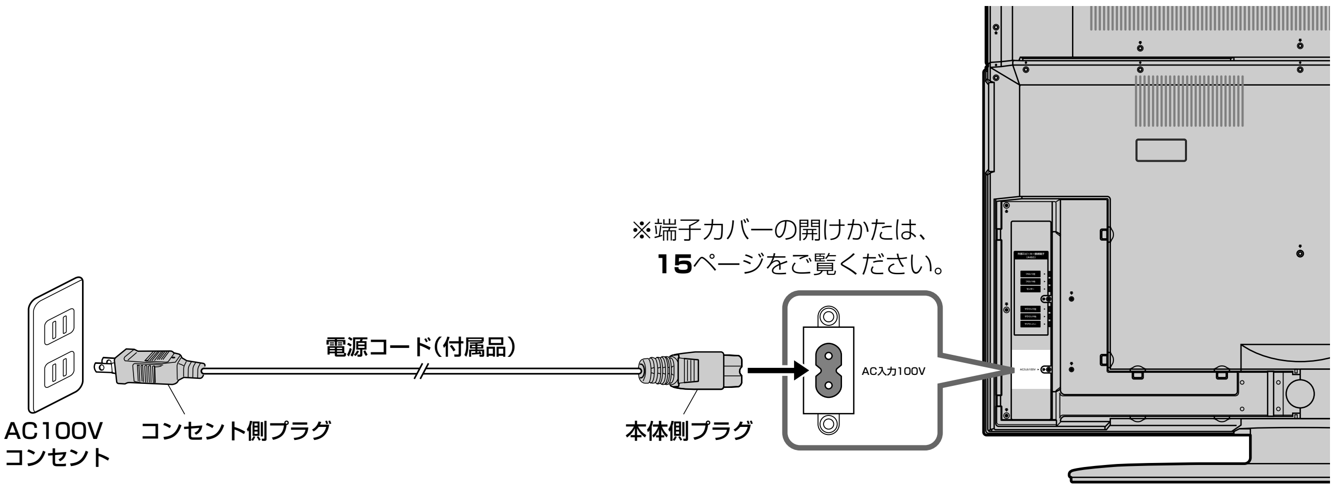
ご注意
- 本体はかなりの重量(約45.4kg)がありますので、床などに設置する場合は、この重量に耐え得る堅固なものであることを確認してください。また、移動するときは、必ず2人以上で行ってください。

電源コードを接続する

ご注意 接続が終わるまでは、電源を入れないでください。

▼本体後面

※端子カバーの開けかたは、**15**ページをご覧ください。



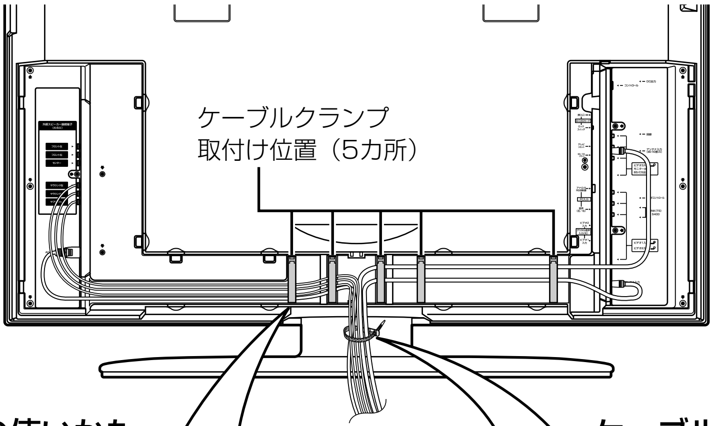
おしらせ
- 通常は電源プラグをコンセントに差し込んだままご使用ください。
- 電源プラグは、コンセントに差し込んだ直後に抜かないでください。まれに、初期設定の状態に戻り、「番組予約」や「PPV番組の購入履歴」などが消去されます。このような場合、必要に応じて再度設定を行ってください。(「PPV番組の購入履歴」など、再設定できないものもあります。)
- 使用中にいきなり電源プラグを抜いたり、電源をしゃ断したりしないでください。内蔵メモリーに格納されたデータがこわれることがあります。

設置のしかた(つづき)

ケーブル処理のしかた

重要 本体後面の端子に接続した電源コードやスピーカーケーブルなどのケーブルは、安全のため必ず付属のケーブルクランプおよびケーブルバンドを使い、下図のように配線してください。

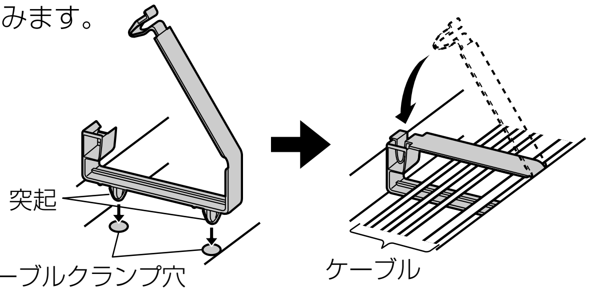
本体後面▶



ケーブルクランプの使いかた

ケーブルクランプの突起(2つ)を本体のケーブルクランプ穴に差し込みます。

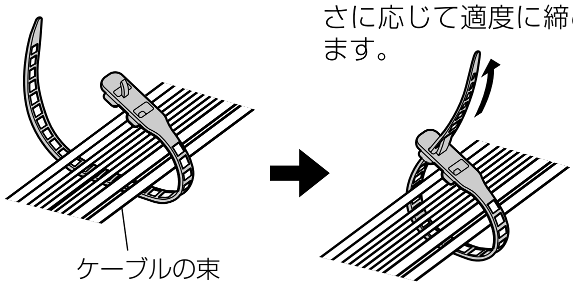
中にケーブルを入れ、ケーブルクランプを閉じます。



ケーブルバンドの取り付けかた

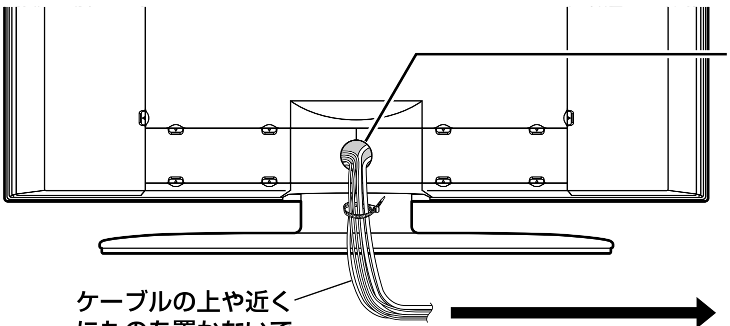
ケーブルバンドをケーブルに巻きつけます。

ケーブルバンドの細くなっている方を穴に通し、ケーブルの束の太さに応じて適度に締めます。



必ず守ってください

▼本体後面(端子カバーを閉じたところ)



電源コード、スピーカーケーブル、アンテナケーブル、電話線、外部機器との接続ケーブルなどは、**必ず、この開口部から引き出し、十分なゆとりをもたせて配線してください。**

ケーブルの上や近くにものを置かないでください。

コンセント、アンテナ端子、電話回線端子、外部機器など

十分なゆとりをもたせて配線してください。

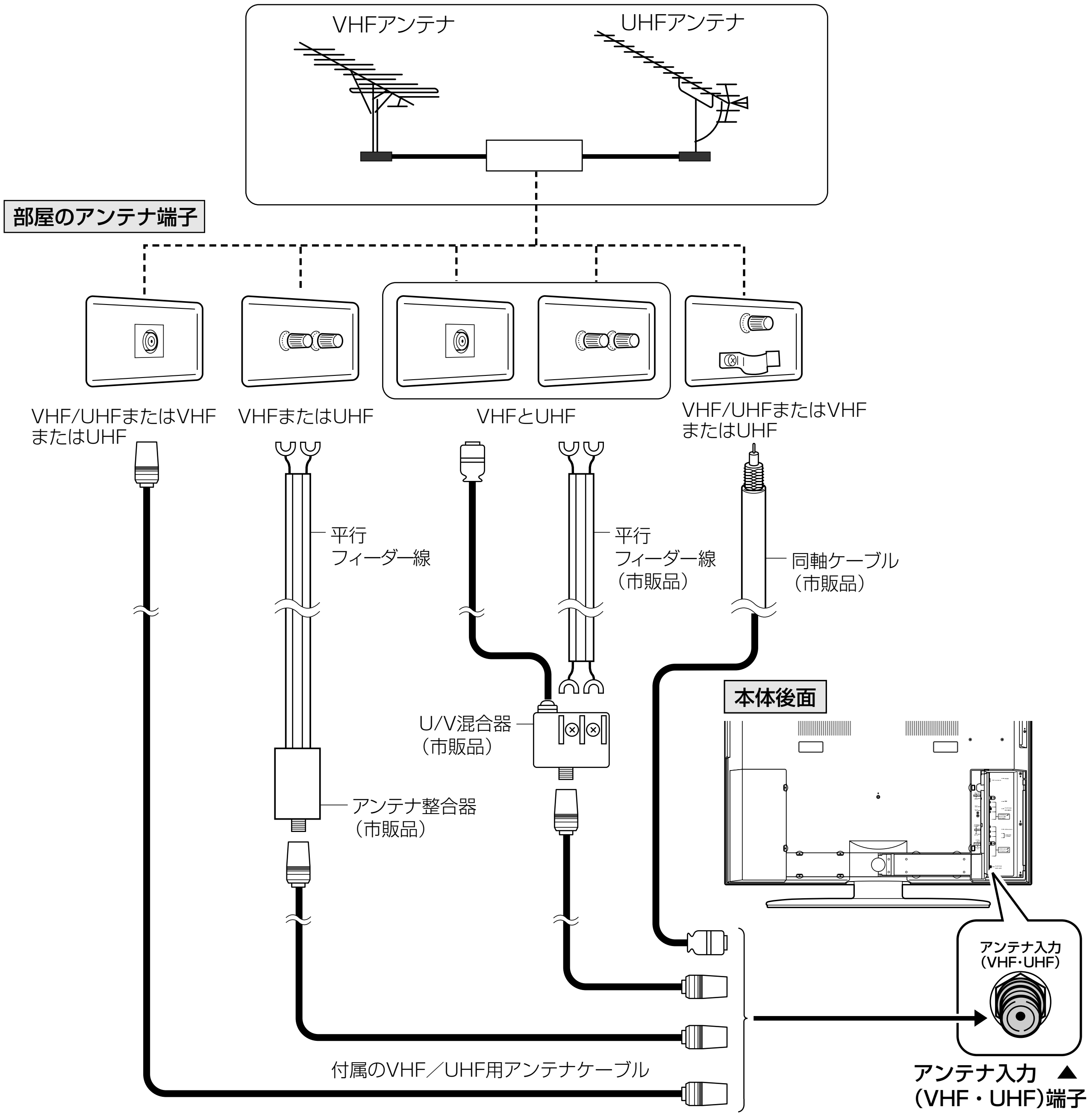
ご注意

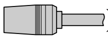
- 開口部から引き出したケーブルは、十分な余裕をもたせて配線してください。ゆとりがないと、回転スタンド動作時に本体が倒れたり、接続されている外部機器がケーブルに引きずられてラックから落下するなどして、破損やけがの原因となることがあります。
- 端子カバーなどを外したまま本機を使用しないでください。本体後面端子にケーブルをつないだ後は、必ず、上記のように配線処理し、後面カバーを取り付けてからご使用ください。

アンテナの接続のしかた

VHF／UHFアンテナの接続

■付属のVHF／UHF用アンテナケーブル(差し込みタイプの方)、市販のアンテナ整合器等を、部屋のアンテナ端子の種類や使用するアンテナ線に応じて接続し、本体後面右側の端子部にあるアンテナ入力(VHF・UHF)端子に接続してください。(下図参照)



おしらせ
- VHF／UHFの屋内アンテナ端子が分かれている場合など、混合器の取付けが必要なときは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- アンテナ入力(VHF・UHF)端子への接続には、付属の2本のアンテナケーブルのうち、先端プラグが差し込みタイプの方(形状：)をお使いください。

次ページへつづく

アンテナの接続のしかた(つづき)

BS／110°CS共用アンテナの接続

■BS／110°CSデジタル放送受信用のアンテナおよびアンテナ線は、専用のものをご使用ください。

アンテナ……… 市販のBS／110°CS共用アンテナをご使用ください。共用アンテナでない**従来のBSアンテナ、CSアンテナは使用できません。**

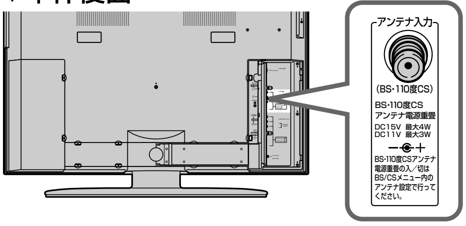
アンテナ線…… 110°CS帯域(2150MHz)まで対応しているもの(例. S-5C-FB)をご使用ください。

ブースターや分配器をご使用の場合… 110°CS帯域(2150MHz)まで対応しているものをお使いください。

詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

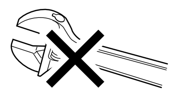
■BS／110°CS共用アンテナの取付けについては、アンテナに付属の取扱説明書をご覧ください。

▼本体後面　**▼アンテナ入力(BS・110度CS)端子**



- BS／110°CS共用アンテナからの衛星放送用ケーブル(同軸ケーブル)をつなぎます。この端子は、BS／110°CSアンテナに取り付けられたBS／110°CSコンバーターに＋15V/＋11Vの電源を供給する働きももっています。

ご注意 プラグをアンテナ入力端子に取り付けるときは、工具で強く締めつけないでください。内部の結線が切れ、故障する場合があります。

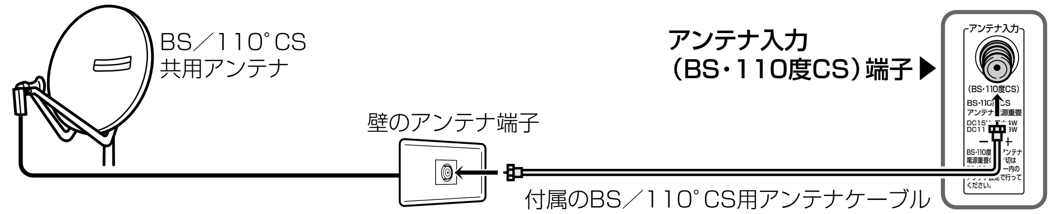


おしらせ

- アンテナ入力(BS・110度CS)端子にアンテナ線を接続するときは、必ずアンテナ電源の設定を「切」にしておいてください。(**51**ページ参照)
- アンテナ入力(BS・110度CS)端子への接続には、付属の2本のアンテナケーブルのうち、先端に六角形の金属プラグ(ネジ止めタイプ)が付いている方(形状：　)をお使いください。

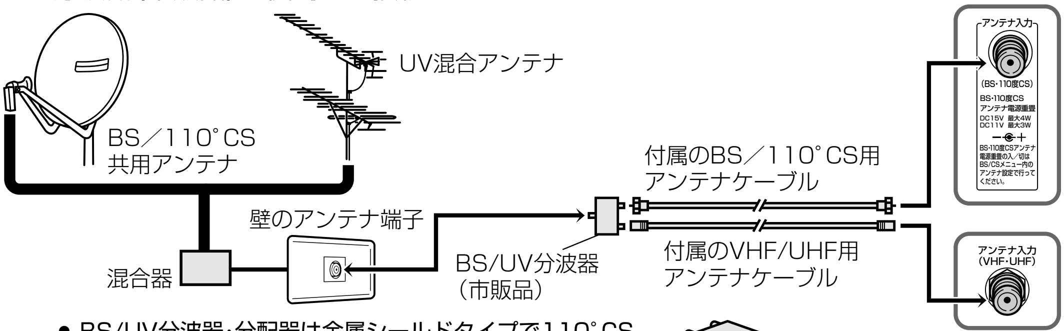
BS／110°CS共用アンテナを単独で接続するとき

付属のBS／110°CS用アンテナケーブルを本体後面右側端子部のアンテナ入力(BS・110度CS)端子と壁のアンテナ端子に接続します。

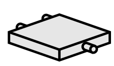


BS／110°CSとVHF／UHFが混合されているとき(マンションなど、共聴システムの場合)

BS/UV分波器(市販品)を使用して接続します。



- BS/UV分波器・分配器は金属シールドタイプで110°CS帯域(2150MHz)まで対応したものをご使用ください。



「BS／110°CS共用アンテナの接続」のつぎは☞ **51**ページの「BS／110°CSアンテナの設定」を行ってください。

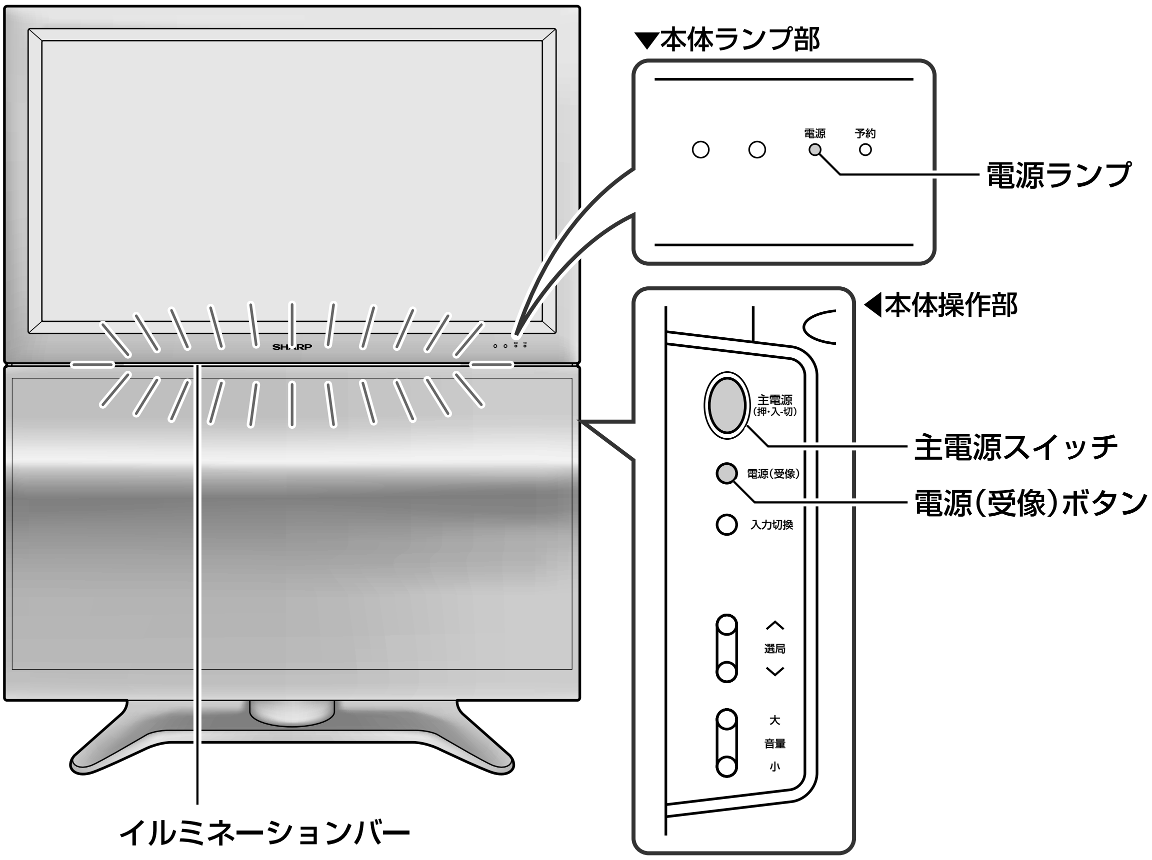
電源の入れかた

■本機の電源の入れかたを説明します。

■電源を入れる前に各種ケーブルの接続を済ませておいてください。

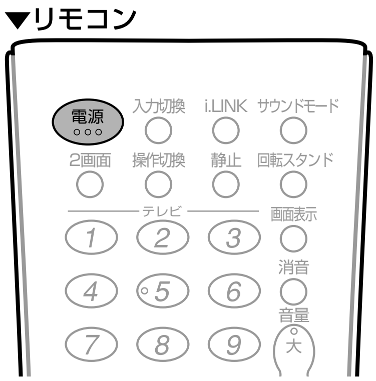
❶本体操作部の主電源スイッチを押し、電源を「入」にする

- 電源ランプが緑色に点灯します。(動作状態)
- イルミネーションバーが数秒間点灯します。
  (イルミネーションバーを点灯させないように設定することもできます。☞ 応用編 32ページ)



❷主電源スイッチを「入」にした後は、リモコンの電源ボタンで電源を入／切することができます

- 電源「切」の状態(待機状態)のとき、電源ランプは赤色に点灯します。
- リモコンの電源ボタンのかわりに、本体操作部の電源(受像)ボタンを使うこともできます。



おしらせ

電源プラグの接続について

- 本機は電源待機状態のときでも、BS／110°CSデジタル放送局と通信を行います。
- 通常は電源プラグをコンセントに差し込んだままご使用ください。
- 電源プラグは、コンセントに差し込んだ直後に抜かないでください。まれに、初期設定の状態に戻り、「番組予約」や「PPV番組の購入履歴」などが消去されます。このような場合、必要に応じて再度設定を行ってください。(「PPV番組の購入履歴」など、再設定できないものもあります。)
- 使用中にいきなり電源プラグを抜いたり、電源をしゃ断したりしないでください。内蔵メモリーに格納されたデータがこわれることがあります。

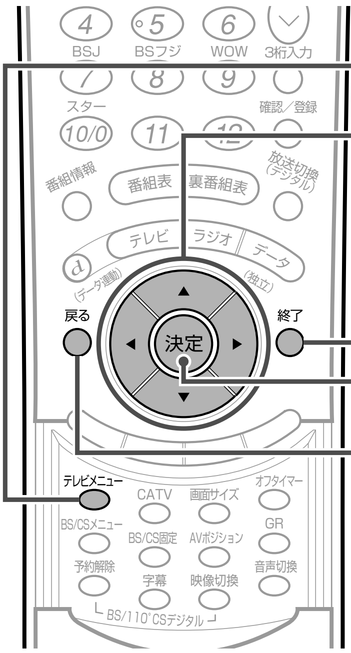
テレビメニューについて

■テレビ画面にメニューを表示させて、リモコン操作で映像や音声などの調整や各種機能の設定ができます。ここではテレビメニューの使いかたについて説明します。詳しくは、それぞれのページをご覧ください。

※ BS／110°CSデジタル放送を視聴するための調整や設定（BS/CSメニュー）については、**48**ページをご覧ください。

テレビメニューの基本操作

▼リモコン（扉を開けたところ）



テレビメニュー操作に使うリモコンボタン

テレビメニューボタン
- テレビメニュー画面の表示を入／切します。

カーソルボタン（上・下・左・右）
- 上下左右方向にカーソルを移動し、項目を選択します。
- 左右カーソルボタンで、項目の調整を行います。

を押すと、数値が増えます。

を押すと、数値が減ります。

決定ボタン
- 先に進みます。

戻るボタン
- 1つ前の画面に戻ります。

終了ボタン
- メニューの操作が分からなくなったときなどに使うと便利です。
- テレビメニュー表示を終了するとき、テレビメニューボタンと同じように使えます。

テレビメニュー画面の見かた

▼テレビメニュー画面表示例（部分）



黄色で表示されているところ
- いま選ばれている項目です。
- 決定ボタンを押すと、選ばれている項目の設定画面になります。

カッコ付きの表示
- 現在の設定内容です。

灰色の文字で表示されている項目
- その時点で選べない項目です。
（例えば、ヘッドホンを使っているときはスピーカーの設定ができないので、灰色になっています。）

白い文字で表示されている項目
- 選択可能な項目です。

メニュー画面の表示時間について
- メニュー画面を表示、設定中に約1分間何も操作をしないと、メニュー画面が解除され通常画面に戻ります。

メニュー言語の切換えについて
- テレビメニューを英語で表示することもできます。日本語／英語の切換えの操作方法については、**31**ページをご覧ください。
- See page **31** if you wish to display the TV/PC menus in English.

おしらせ
- PC入力時にテレビメニューボタンを押すと、PCメニュー画面が表示されます。PCメニューの使いかたは、テレビメニューと同様です。
- 本書に掲載している画面表示のイラストは説明用のものであり、一部拡大や省略をしていますので、実際の画面表示とは多少異なります。

■テレビメニューボタンを押したときに表示されるメニュー画面は、テレビ／ビデオ入力とPC入力とで内容が異なります。
■テレビ／ビデオ入力時は「**テレビメニュー**」、PC入力時は「**PCメニュー**」が表示されます。

テレビメニューで設定できる項目

- **映像調整**
  - 映像／明るさ／色の濃さ／色あい／画質……応用編 18ページ
  - プロ設定……応用編 18ページ
    - カラーマネージメント／色温度／黒伸長／3次元設定／モノクロ／フィルムモード／I/P設定
- **音声調整**
  - サウンドモード…… 83ページ
  - バランス……応用編 25ページ
  - スピーカー切換……応用編 125ページ
- **省エネ設定**
  - 調光……応用編 35ページ
  - 無信号オフ……応用編 36ページ
  - 無操作オフ……応用編 37ページ
- **本体設定**
  - チャンネル設定※1
    - 自動…… 33ページ
    - 地域番号…… 34ページ
    - 個別…… 40ページ
  - 入力表示選択※2 → 入力表示選択※2……応用編 107ページ
  - 位置調整 → 水平位置／垂直位置……応用編 12ページ
  - オートワイド
    - 映像判別……応用編 7ページ
    - S2対応※2……応用編 10ページ
    - EDTVII対応……応用編 8ページ
    - D識別対応※3……応用編 11ページ
  - i.LINK自動切換 → i.LINK自動切換……応用編 120ページ
  - 音声入力選択※3 → 音声入力選択※3……応用編 104ページ
  - スピーカーディレイ → スピーカーディレイ……応用編 23ページ
  - 映像反転 → 映像反転……応用編 31ページ
  - イルミネーションバー → イルミネーションバー……応用編 32ページ
  - 言語設定 → 言語設定…… 31ページ
  - ゲーム時間表示 → ゲーム時間表示……応用編 33ページ
- **機能切換**
  - 入力選択※2……応用編 105ページ
  - ノイズクリーン……応用編 21ページ
  - モニター音声出力……応用編 109ページ
  - デジタル音声出力……応用編 123ページ
  - QS駆動……応用編 22ページ

（テレビメニュー項目の詳細については、応用編 140ページの「テレビメニュー項目一覧」をご覧ください。）

おしらせ
- 画面に灰色の文字で表示されている項目は、選択できないことを表しています。
- 「※1」の付いた項目は、テレビ入力時のみ表示されます。
- 「※2」の付いた項目は、ビデオ入力時のみ表示されます。
- 「※3」の付いた項目は、ビデオ1・2入力時のみ表示されます。

次ページへつづく

テレビメニューについて(つづき)

PCメニューで設定できる項目

- 映像調整
  - 映像／明るさ／赤／緑／青… 応用編 18ページ
  - カラーマネージメント… 応用編 18ページ
- 音声調整
  - サウンドモード…… 83ページ
  - バランス…… 応用編 25ページ
  - スピーカー切換…… 応用編 125ページ
- 省エネ設定
  - 調光…… 応用編 35ページ
  - パワーマネージメント… 応用編 38ページ
- 本体設定
  - 入力解像度選択…… 応用編 128ページ
  - 自動同期調整…… 応用編 15ページ
  - 画面調整
    - 水平位置／垂直位置 クロック周波数／ クロック位相…… 応用編 16ページ
  - i.LINK自動切換…… 応用編 120ページ
  - スピーカーディレイ…… 応用編 23ページ
  - 映像反転…… 応用編 31ページ
  - イルミネーションバー… 応用編 32ページ
  - 言語設定…… 31ページ
- 機能切換
  - モニター音声出力…… 応用編 109ページ
  - デジタル音声出力…… 応用編 123ページ
  - QS駆動…… 応用編 22ページ

（PCメニュー項目の詳細については、応用編 **141**ページの「PCメニュー項目一覧」をご覧ください。）

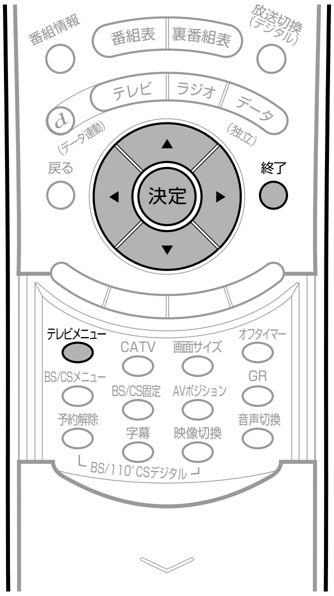
おしらせ

- 画面に灰色の文字で表示されている項目は、選択できないことを表しています。

メニューなどの表示言語を選ぶ

■メニューなどの画面表示を日本語にするか英語にするか選ぶことができます。

扉を開けたところ



おしらせ
- PCメニュー、BS/CSメニューも英語で表示することができます。

Switching the Display Language to English

Step 1

① Press テレビメニュー (TV menu) to display the TV (PC) menu screen.

② Press ◀ or ▶ to select “本体設定”.

Step 2

Press ▲ or ▼ to select “言語設定”, then press 決定 (confirm).

Step 3

Press ◀ or ▶ to select “English”.

- The menu screen is now displayed in English.

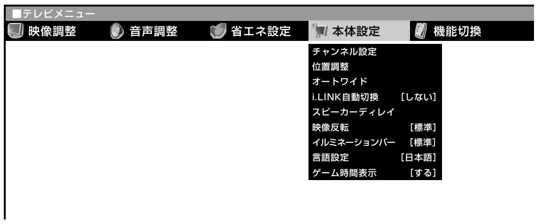
Step 4

Press テレビメニュー (TV menu) or 終了 (finish) to return to normal screen.

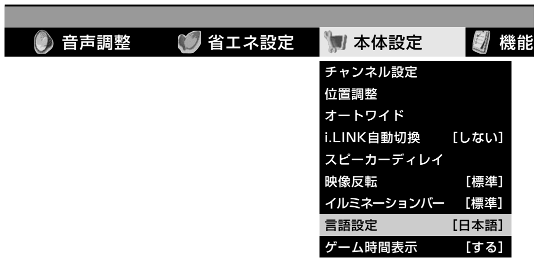
［例］テレビメニューを英語で表示する

1 ① テレビメニュー **を押し、テレビメニュー画面を表示する**

② ◀▶ **で「本体設定」を選ぶ**



2 ▲▼ **で「言語設定」を選び、** 決定 **を押す**



3 ◀▶ **で「English」を選ぶ**

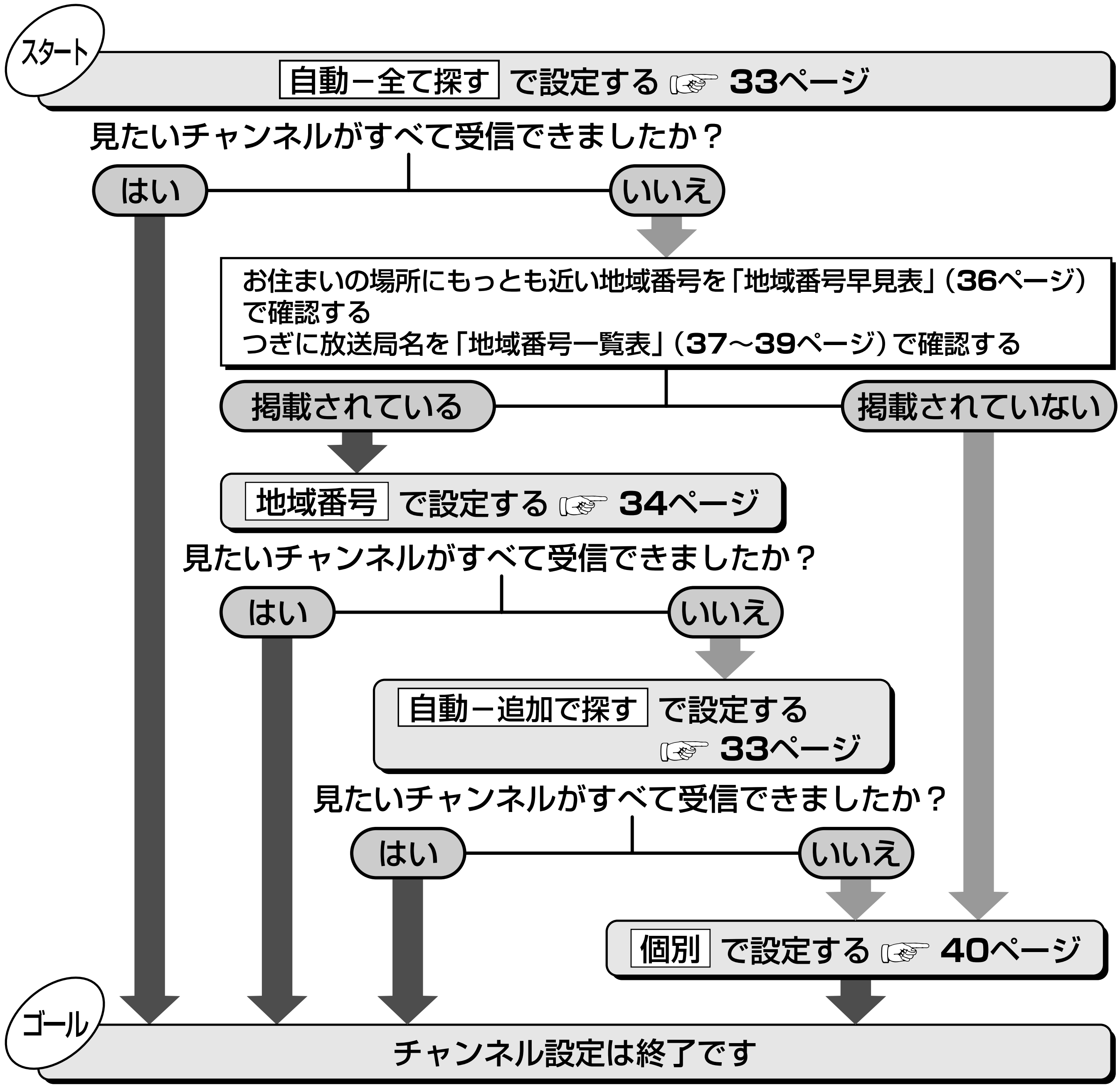


- 画面表示が英語になります。

4 テレビメニュー **または** 終了 **を押し、通常画面に戻す**

テレビのチャンネルを設定する

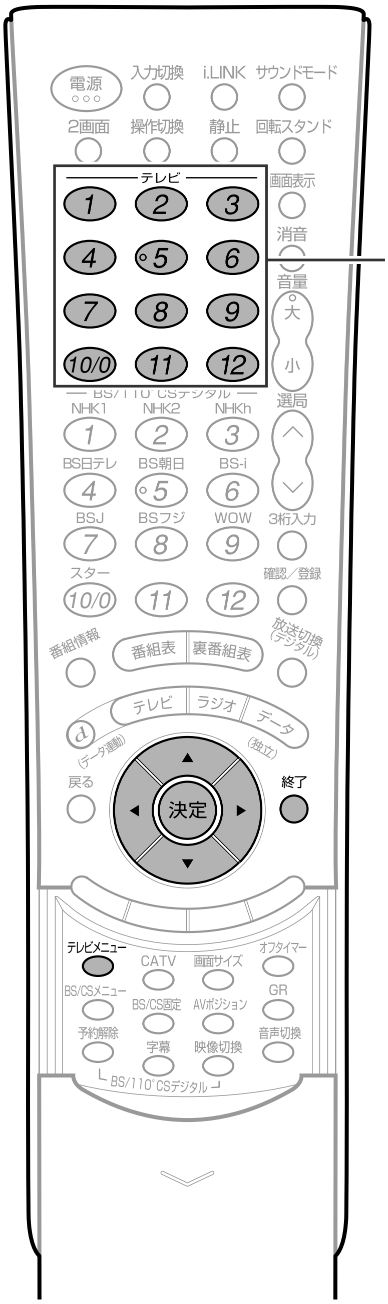
■地上放送(VHF/UHF)の受信チャンネル設定です。
(工場出荷時は、VHF1〜12チャンネルが設定されています。)
■チャンネル設定には「自動」と「地域番号」と「個別」の3つの方法があります。(下記参照)



自　動	ご使用になる場所の、現在の電波状態で受信できるVHFとUHFの放送チャンネルを自動的にキャッチし、記憶させる方法です。「全て探す」と「追加で探す」があります。 **「全て探す」**……… 初めてチャンネル設定するときや、一度登録したチャンネルを消して新たに設定しなおすとき。 **「追加で探す」**…… 地域番号設定などで登録したチャンネルを消さずに、空きチャンネルに追加登録するとき。
地域番号	ご使用になる場所にもっとも近い都市(受信している電波を送信している都市)を**36**〜**39**ページの地域番号早見表・地域番号一覧表から選び「地域番号」を入力する方法です。 ●その地域ごとに、あらかじめ見られる放送局の受信チャンネルを定めた設定方法です。 ●地域番号一覧表(**37**〜**39**ページ)には放送局名を掲載しています。 ●地域番号による設定は、お住まいの都市の中でも地域によって受信チャンネルが異なり設定しても受信できない場合があります。このときは、自動設定の「追加で探す」もしくは個別設定をしてください。
個　別	地域番号一覧表に当てはまらない地域や、チャンネル設定後ほかのチャンネルを追加したり削除するとき、チャンネルを1局ずつ設定する方法です。

■使用する地域の、現在の電波状態で受信できるVHFとUHFの放送電波(チャンネル)を自動的にキャッチして、記憶させることができます。
■記憶できるチャンネルは、最大20局です。記憶された局の1～12チャンネルは、リモコンのテレビチャンネルボタンで選局できます。

扉を開けたところ

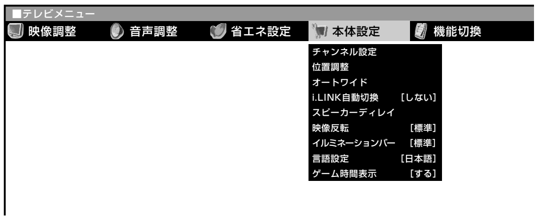


自動設定

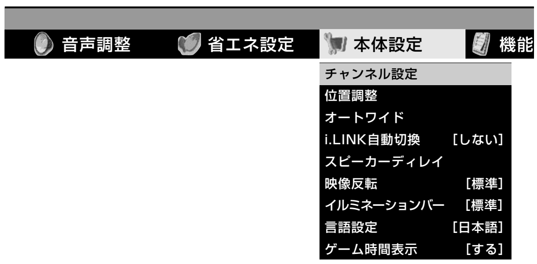
1 **テレビチャンネルボタン(1)～(12)のいずれかを押し、テレビ画面にする**

2 ① **テレビメニューを押し、テレビメニュー画面を表示する**

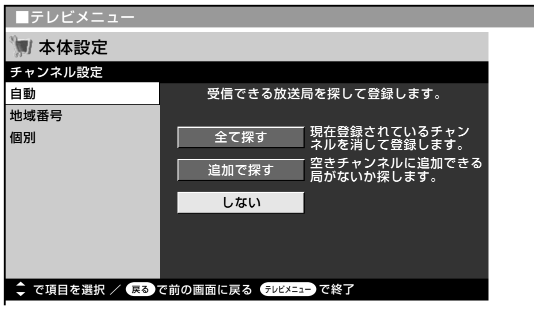
② **◀ ▶で「本体設定」を選ぶ**



3 **▲ ▼で「チャンネル設定」を選び、(決定)を押す**



4 **▲ ▼で「自動」を選び、(決定)を押す**



次ページへ

おしらせ

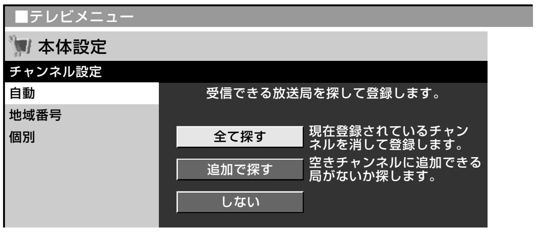
メニュー画面について
- メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間につぎの操作を行ってください。

次ページへつづく

テレビのチャンネルを設定する(つづき)

5 ▲ ▼で「全て探す」または「追加で探す」を選び、決定を押す

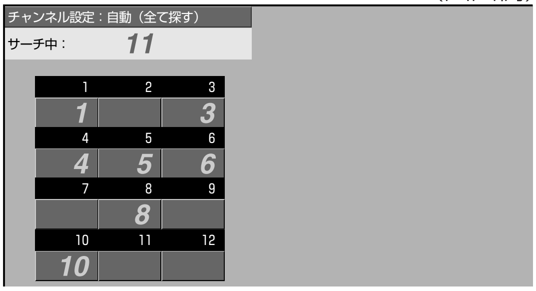
●「全て探す」と「追加で探す」について詳しくは、左下のおしらせをご覧ください。



6

●自動チャンネル設定が始まり、画面左上に「サーチ中」が表示されます。

（画面例）

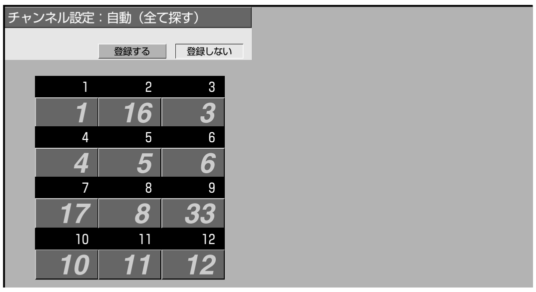


●見つかった放送チャンネルが表示されていきます。

●放送チャンネルが1つも見つからなかった場合は、サーチ開始前に設定されていたチャンネルが表示されます。

7 ◀ ▶で「登録する」を選び、決定を押す

（画面例）



●少し待つと上のような画面から表示が変わります。これで、探し出されたチャンネルが記憶されました。

※画面が変わる前に電源を切らないでください。

8 テレビメニューまたは終了を押し、通常画面に戻す

おしらせ

「全て探す」と「追加で探す」について

- 手順5で「全て探す」を選んだときは、現在登録されているチャンネルを消して新たに登録しなおします。初めてチャンネル設定するときは、「全て探す」で行います。登録済みチャンネルを残しておきたい場合は、「追加で探す」を選んでください。
- 手順5で「追加で探す」を選んだときは、現在登録されているチャンネルを消さずに残したまま、空きチャンネルに追加登録できる放送局がないか探します。地域番号設定の後で空きチャンネルに追加登録したいときなどは、「追加で探す」で行います。

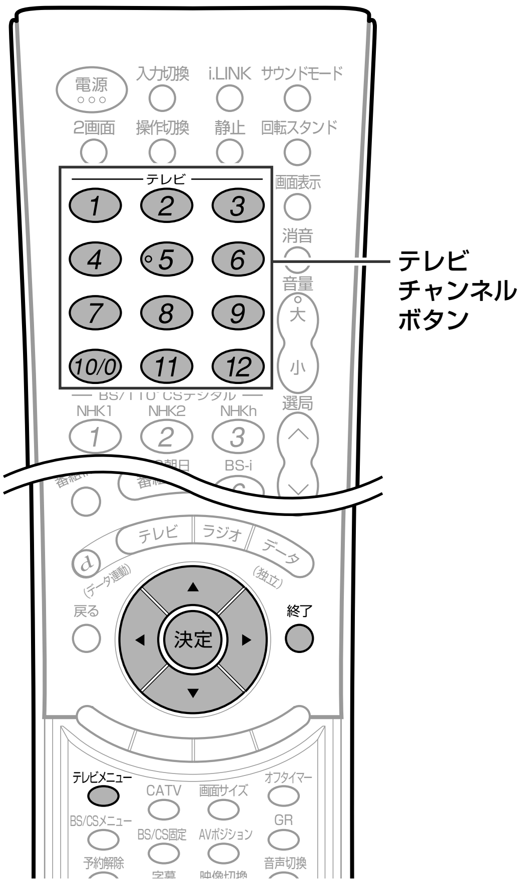
メニュー画面について

- メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間につぎの操作を行ってください。

地域番号設定

■「地域番号早見表」（**36**ページ）、「地域番号一覧表」（**37**～**39**ページ）で都市名・放送局名・受信チャンネルを確認したうえで、お住まいの地域にもっとも近い地域番号を入力してください。

扉を開けたところ



[例] 東京都八王子市にお住まいの場合
（地域番号「31」を設定する）

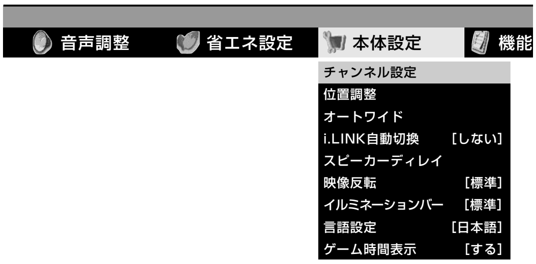
1

① テレビチャンネルボタン 1 ～ 12 のいずれかを押し、テレビ画面にする

② テレビメニュー を押し、テレビメニュー画面を表示する

③ ◀ ▶ で「本体設定」を選ぶ

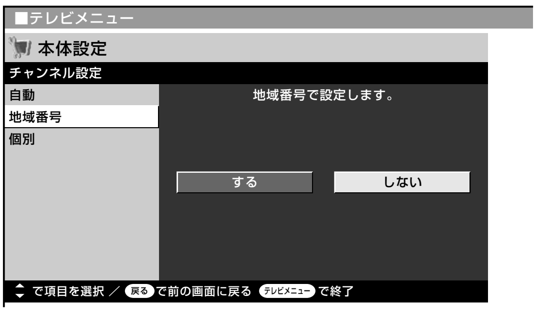
④ ▲ ▼ で「チャンネル設定」を選び、決定 を押す



●チャンネル設定画面が表示されます。

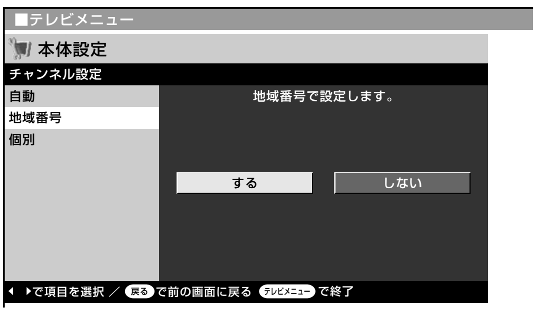
2

▲ ▼ で「地域番号」を選び、決定 を押す



3

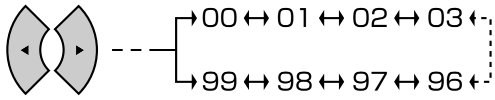
◀ ▶ で「する」を選び、決定 を押す

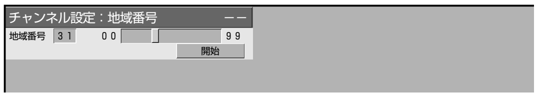


4

① テレビチャンネルボタン 1 ～ 10/0 で、地域番号「31」を入力する

●左右カーソルボタンでも入力できます。



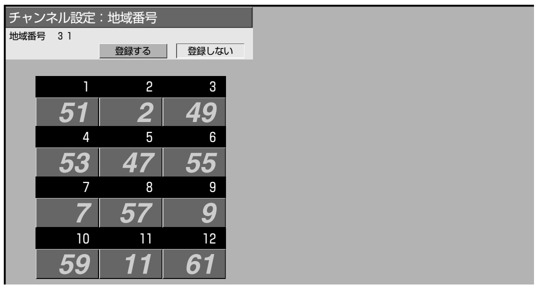


② 「開始」で 決定 を押す

●チャンネル設定が始まり、リモコン番号1～12に受信チャンネルが設定されます。

5

◀ ▶ で「登録する」を選び、決定 を押す



●少し待つと上のような画面から表示が変わります。これで、探し出されたチャンネルが記憶されました。

※ 画面が変わる前に電源を切らないでください。

6

テレビメニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

おしらせ

- 地域番号一覧表に掲載されている都市の近郊にお住まいの場合、掲載されているチャンネルと放送局名が、現在受信しているチャンネルと一致している場合は、その都市の地域番号で設定してください。
- 地域番号による設定は、お住まいの都市の中でも地域によって受信チャンネルが異なり、設定しても受信できない場合があります。このときは、個別設定（**40**ページ）をしてください。

ヒント

- 地域番号設定をした後、自動設定（**33**ページ）の「追加で探す」を実行すると、受信できる放送局が増える場合があります。（UHF放送が受信できる地域など）

テレビのチャンネルを設定する(つづき)

地域番号早見表に該当する都市にお住まいの場合は、その都市の地域番号を入力してください。
該当する都市にお住まいでない場合は、もっとも近い都市の地域番号を入力してください。

地域番号早見表

五十音	都市名	地域番号	五十音	都市名	地域番号	五十音	都市名	地域番号	五十音	都市名	地域番号
あ	会津若松市	21	か	橿原市	65	せ	仙台市	13	ひ	東久留米市	30
	青森市	10		柏市	29	そ	草加市	27		東村山市	30
	明石市	63		春日井市	54	た	大東市	61		彦根市	59
	昭島市	30		春日部市	27		高岡市	40		日立市	23
	秋田市	15		勝田市	22		高崎市	25		日野市	30
	阿久根市	95		門真市	61		高槻市	61		姫路市	62
	上尾市	27		金沢市	41		高松市	78		枚方市	61
	朝霞市	27		鎌倉市	33		宝塚市	61		平塚市	34
	旭川市	02		刈谷市	54		立川市	30		弘前市	10
	足利市	27		川口市	27		多摩市	32		広島市	71
	厚木市	33		川越市	27	ち	茅ケ崎市	34	ふ	福井市	42
	網走市	01		川崎市	33		千葉市	29		福岡市	83
	我孫子市	29		河内長野市	61		調布市	30		福島市	19
	尼崎市	61		川西市	64	つ	津市	57		福山市	72
	安城市	54	き	木更津市	29		つくば市	29		藤枝市	53
い	飯田市	45		岸和田市	61		土浦市	29		藤沢市	33
	池田市	61		北九州市	84		鶴岡市	18		富士市	51
	生駒市	61		北見市	09	と	東京23区	30		富士宮市	51
	石巻市	14		岐阜市	47		徳島市	97		府中市(東京)	30
	和泉市	61		京都市1	60		徳山市	74		船橋市	29
	伊勢崎市	25		京都市2	98		所沢市	27	へ	別府市	91
	伊丹市	61		桐生市	26		鳥取市	67	ほ	防府市	74
	市川市	29	く	釧路市	04		苫小牧市	06	ま	前橋市	25
	一宮市	54		熊谷市	28		富山市	39		町田市	33
	市原市	29		熊本市	90		豊川市	55		松江市	68
	茨木市	61		倉敷市	70		豊田市	56		松阪市	57
	今治市	81		久留米市	85		豊中市	61		松戸市	29
	入間市	27		呉市	73		豊橋市	55		松原市	61
	いわき市	20	こ	高知市	82		富田林市	61		松本市	46
	岩国市	77		甲府市	43	な	長岡市	37		松山市	79
	岩槻市	27		神戸市	61		長崎市	88	み	三郷市	27
う	宇治市	60		郡山市	19		長野市	44		三島市	52
	宇都宮市	24		小金井市	30		流山市	29		三鷹市	30
	宇部市	76		越谷市	27		名古屋市	54		水戸市	22
	浦安市	29		小平市	30		那覇市	96		都城市	92
え	海老名市	33		小牧市	54		奈良市	65		宮崎市	92
	江別市	01		小松市	41		習志野市	29	む	武蔵野市	30
お	青梅市	30	さ	さいたま市	27	に	新潟市	37		室蘭市	08
	大分市	91		堺市	61		新座市	27	も	盛岡市	12
	大垣市	47		佐賀市	87		新居浜市	80		守口市	61
	大阪市	61		酒田市	18		西宮市	61	や	矢板市	31
	大館市	16		相模原市	33	ぬ	沼津市	52		焼津市	49
	大津市	58		佐倉市	29	ね	寝屋川市	61		八尾市	61
	大牟田市	86		佐世保市	89	の	野田市	29		八千代市	29
	岡崎市	54		札幌市	01		延岡市	93		八代市	90
	岡山市	70		座間市	33	は	函館市	03		山形市	17
	沖縄市	96		狭山市	27		秦野市	36		山口市	74
	小樽市	07	し	静岡市	49		八王子市	31		大和市	33
	小田原市	35		清水市	49		八戸市	11	よ	横須賀市	33
	帯広市	05		下関市	75		羽曳野市	61		横浜市	33
	小山市	27		上越市	38		浜田市	69		四日市市	57
か	各務原市	48	す	吹田市	61		浜松市	50		米子市	68
	加古川市	63		鈴鹿市	57		半田市	54	わ	和歌山市1	66
	鹿児島市	94	せ	瀬戸市	54	ひ	東大阪市	61		和歌山市2	99

おしらせ

- 工場出荷時は、地域番号「00」に設定されています。
- 地域番号を設定したときに、地域番号一覧表(**37**〜**39**ページ)に放送局名が記載されていないチャンネルは、自動的にチャンネルスキップされます(地域番号「00」は除く)。
- 地域番号による設定は、お住まいの都市の中でも地域によって受信チャンネルが異なり、設定しても受信できない場合があります。このときは、自動設定の「追加で探す」(**33**ページ)もしくは個別設定(**40**ページ)をしてください。

地域番号一覧表

※ 地域番号別に設定された選局番号と受信チャンネル・放送局は、当社の調査によるものです。（2002年11月現在）

	リモコン番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
都道府県	都市名	地域番号	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名
北海道	札幌	01	1 北海道放送	2	3 NHK総合	17 テレビ北海道	5 札幌テレビ	6	27 北海道文化放送	8	35 北海道テレビ	10	11	12 NHK教育
	旭川	02	1	2 NHK教育	33 テレビ北海道	37 北海道文化放送	39 北海道テレビ	6	7 札幌テレビ	8	9 NHK総合	10	11 北海道放送	12
	函館	03	21 テレビ北海道	27 北海道文化放送	35 北海道テレビ	4 NHK総合	5	6 北海道放送	7	8	9	10 NHK教育	11	12 札幌テレビ
	釧路	04	1	2 NHK教育	39 北海道テレビ	41 北海道文化放送	5	6	7 札幌テレビ	8	9 NHK総合	10	11 北海道放送	12
	帯広	05	32 北海道文化放送	2	34 北海道テレビ	4 NHK総合	5	6 北海道放送	7	8	9	10 札幌テレビ	11	12 NHK教育
	苫小牧	06	47 テレビ北海道	49 NHK教育	51 NHK総合	53 北海道文化放送	55 北海道放送	57 札幌テレビ	61 北海道テレビ	8	9	10	11	12
	小樽	07	24 テレビ北海道	2 NHK教育	26 北海道文化放送	4 北海道テレビ	5	6	7 札幌テレビ	8	9 北海道放送	10	11 NHK総合	12
	室蘭	08	1	2 NHK教育	29 テレビ北海道	37 北海道文化放送	39 北海道テレビ	6	7 札幌テレビ	8	9 NHK総合	10	11 北海道放送	12
	北見	09	1	2 NHK教育	3	4	59 北海道文化放送	61 北海道テレビ	7 札幌テレビ	8	9 NHK総合	10	53 北海道放送	12
青森	青森	10	1 青森放送テレビ	2	3 NHK総合	4	5 NHK教育	6	38 青森テレビ	8	34 青森朝日放送	10	11	12
	八戸	11	1	2	33 青森テレビ	4	31 青森朝日放送	6	7 NHK教育	8	9 NHK総合	10	11 青森放送テレビ	12
岩手	盛岡	12	1	2	3	4 NHK総合	5	6 IBCテレビ	7	8 NHK教育	31 岩手朝日テレビ	35 テレビ岩手	11	33 めんこいテレビ
宮城	仙台	13	1 東北放送	2	3 NHK総合	4	5 NHK教育	6	32 東日本放送	8	34 宮城テレビ	10	11	12 仙台放送
	石巻	14	59 東北放送	2	51 NHK総合	4	49 NHK教育	6	61 東日本放送	8	55 宮城テレビ	10	11	57 仙台放送
秋田	秋田	15	1	2 NHK教育	3	4	5	6	7	8	9 NHK総合	31 秋田朝日放送	11 秋田放送テレビ	37 秋田テレビ
	大館	16	1	2 NHK教育	3	4 NHK総合	5	6 秋田放送テレビ	7	8 NHK教育	9 NHK総合	59 秋田朝日放送	11 秋田放送テレビ	57 秋田テレビ
山形	山形	17	1	2	3	4 NHK教育	5	36 テレビユー山形	30 さくらんぼテレビ	8 NHK総合	9	10 山形放送	11	38 山形テレビ
	鶴岡	18	1 山形放送	2	3 NHK総合	4	5	6 NHK教育	7	39 山形テレビ	9	22 テレビユー山形	11	24 さくらんぼテレビ
福島	福島	19	1	2 NHK教育	31 テレビユー福島	4	33 福島中央テレビ	6	35 福島放送	8	9 NHK総合	10	11 福島テレビ	12
	いわき	20	1	62 テレビユー福島	3	4 NHK総合	5	58 福島中央テレビ	7	8 福島テレビ	9	10 NHK教育	11	60 福島放送
	会津若松	21	1 NHK総合	2	3 NHK教育	4	5	6 福島テレビ	7	47 テレビユー福島	9	37 福島中央テレビ	11	41 福島放送
茨城	水戸	22	44 NHK総合	2	46 NHK教育	42 日本テレビ	5	40 TBSテレビ	7	38 フジテレビ	9	36 テレビ朝日	11	32 テレビ東京
	日立	23	52 NHK総合	2	50 NHK教育	54 日本テレビ	5	56 TBSテレビ	7	58 フジテレビ	9	60 テレビ朝日	11	62 テレビ東京
栃木	宇都宮	24	29 NHK総合	2	27 NHK教育	25 日本テレビ	5	23 TBSテレビ	7	21 フジテレビ	31 とちぎテレビ	19 テレビ朝日	11	17 テレビ東京
群馬	前橋	25	52 NHK総合	2	50 NHK教育	54 日本テレビ	40 放送大学	56 TBSテレビ	7	58 フジテレビ	9	60 テレビ朝日	48 群馬テレビ	62 テレビ東京
	桐生	26	43 NHK総合	2	45 NHK教育	39 日本テレビ	40 放送大学	37 TBSテレビ	7	35 フジテレビ	9	33 テレビ朝日	41 群馬テレビ	31 テレビ東京
埼玉	さいたま	27	1 NHK総合	2	3 NHK教育	4 日本テレビ	16 放送大学	6 TBSテレビ	7	8 フジテレビ	38 テレビ埼玉	10 テレビ朝日	11	12 テレビ東京
	熊谷	28	33 NHK総合	2	35 NHK教育	25 日本テレビ	5	23 TBSテレビ	16 放送大学	21 フジテレビ	28 テレビ埼玉	19 テレビ朝日	11	17 テレビ東京
千葉	千葉	29	1 NHK総合	2	3 NHK教育	4 日本テレビ	16 放送大学	6 TBSテレビ	7	8 フジテレビ	42 テレビ神奈川	10 テレビ朝日	46 千葉テレビ	12 テレビ東京
東京	23区	30	1 NHK総合	2	3 NHK教育	4 日本テレビ	14 東京メトロポリタン	6 TBSテレビ	38 テレビ埼玉	8 フジテレビ	42 テレビ神奈川	10 テレビ朝日	46 千葉テレビ	12 テレビ東京
	八王子	31	51 NHK総合	2	49 NHK教育	53 日本テレビ	47 東京メトロポリタン	55 TBSテレビ	7	57 フジテレビ	9	59 テレビ朝日	11	61 テレビ東京
	多摩	32	30 NHK総合	2	32 NHK教育	26 日本テレビ	28 東京メトロポリタン	24 TBSテレビ	7	22 フジテレビ	9	20 テレビ朝日	11	18 テレビ東京
神奈川	横浜	33	1 NHK総合	2	3 NHK教育	4 日本テレビ	16 放送大学	6 TBSテレビ	7	8 フジテレビ	42 テレビ神奈川	10 テレビ朝日	11	12 テレビ東京
	茅ケ崎	34	33 NHK総合	2	29 NHK教育	35 日本テレビ	5	37 TBSテレビ	7	39 フジテレビ	31 テレビ神奈川	41 テレビ朝日	11	43 テレビ東京
	小田原	35	52 NHK総合	2	50 NHK教育	54 日本テレビ	5	56 TBSテレビ	7	58 フジテレビ	46 テレビ神奈川	60 テレビ朝日	11	62 テレビ東京
	秦野	36	47 NHK総合	2	49 NHK教育	51 日本テレビ	5	53 TBSテレビ	7	55 フジテレビ	61 テレビ神奈川	57 テレビ朝日	11	59 テレビ東京

次ページへつづく

テレビのチャンネルを設定する(つづき)

地域番号一覧表(つづき)

	リモコン番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
都道府県	都市名	地域番号	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名
新潟	新潟	37	21 新潟テレビ21	2	29 テレビ新潟	4	5 新潟放送	6	7	8 NHK総合	9	35 新潟総合テレビ	11	12 NHK教育
	上越	38	1 NHK教育	2	3 NHK総合	4	5	37 新潟テレビ21	7	27 テレビ新潟	9	10 新潟放送	11	33 新潟総合テレビ
富山	富山	39	1 北日本テレビ	2	3 NHK総合	4	5	6	7	8	9	10 NHK教育	32 チューリップ	34 富山テレビ
	高岡	40	50 北日本テレビ	2	48 NHK総合	4	5	6	7	8	9	46 NHK教育	42 チューリップ	44 富山テレビ
石川	金沢	41	1	2	3	4 NHK総合	5	6 MROテレビ	25 北陸朝日放送	8 NHK教育	9	33 テレビ金沢	11	37 石川テレビ
福井	福井	42	39 福井テレビ	2	3 NHK教育	4	5	6 MROテレビ	7	8	9 NHK総合	10	11 FBCテレビ	12
山梨	甲府	43	1 NHK総合	2	3 NHK教育	4	5 山梨放送	6	37 テレビ山梨	8	9	10	11	12
長野	長野	44	1	44 NHK総合	50 長野朝日放送	4	40 テレビ信州	6	42 長野放送	8	46 NHK教育	10	48 信越放送	12
	飯田	45	44 長野朝日放送	2	3 NHK教育	4 NHK総合	5	6 信越放送	7	42 テレビ信州	9	40 長野放送	11	12
	松本	46	1	44 NHK総合	50 長野朝日放送	4	48 テレビ信州	6	42 長野放送	8	46 NHK教育	10	40 信越放送	12
岐阜	岐阜	47	1 東海テレビ	2	3 NHK総合	4	5 CBCテレビ	6	35 中京テレビ	8	9 NHK教育	10	11 名古屋テレビ	37 岐阜放送
	各務原	48	1 東海テレビ	2	3 NHK総合	4	5 CBCテレビ	6	35 中京テレビ	8	9 NHK教育	10	11 名古屋テレビ	28 岐阜放送
静岡	静岡	49	1	2 NHK教育	31 静岡第1テレビ	4	33 静岡朝日テレビ	6	35 テレビ静岡	8	9 NHK総合	10	11 静岡放送	12
	浜松	50	1	30 静岡第1テレビ	3	4 NHK総合	5	6 静岡放送	7	8 NHK教育	9	28 静岡朝日テレビ	11	34 テレビ静岡
	富士	51	1	54 NHK教育	27 静岡第1テレビ	4	29 静岡朝日テレビ	6	39 テレビ静岡	8	52 NHK総合	10	41 静岡放送	12
	沼津	52	1	51 NHK教育	61 静岡第1テレビ	4	57 静岡朝日テレビ	6	59 テレビ静岡	8	53 NHK総合	10	55 静岡放送	12
	藤枝	53	1	44 NHK教育	24 静岡第1テレビ	4	26 静岡朝日テレビ	6	38 テレビ静岡	8	42 NHK総合	10	40 静岡放送	12
愛知	名古屋	54	1 東海テレビ	2	3 NHK総合	4	5 CBCテレビ	6	35 中京テレビ	8	9 NHK教育	10	11 名古屋テレビ	25 テレビ愛知
	豊橋	55	56 東海テレビ	2	54 NHK総合	4	62 CBCテレビ	6	58 中京テレビ	8	50 NHK教育	10	60 名古屋テレビ	52 テレビ愛知
	豊田	56	57 東海テレビ	2	53 NHK総合	4	55 CBCテレビ	6	59 中京テレビ	8	51 NHK教育	10	61 名古屋テレビ	49 テレビ愛知
三重	津	57	1 東海テレビ	2	3 NHK総合	4	5 CBCテレビ	6	35 中京テレビ	8	9 NHK教育	33 三重テレビ	11 名古屋テレビ	25 テレビ愛知
滋賀	大津	58	1	28 NHK総合	3	36 毎日テレビ	5	38 ABCテレビ	7	40 関西テレビ	9	42 読売テレビ	30 びわ湖放送	46 NHK教育
	彦根	59	1	52 NHK総合	3	54 毎日テレビ	56 びわ湖放送	58 ABCテレビ	7	60 関西テレビ	9	62 読売テレビ	11	50 NHK教育
京都	京都1	60	1	2 NHK総合	36 サンテレビ	4 毎日テレビ	19 テレビ大阪	6 ABCテレビ	34 京都テレビ	8 関西テレビ	26 奈良テレビ	10 読売テレビ	11	12 NHK教育
	京都2	98	32 NHK京都	2 NHK総合	34 京都テレビ	4 毎日テレビ	21 テレビ大阪	6 ABCテレビ	7	8 関西テレビ	9	10 読売テレビ	11	12 NHK教育
大阪	大阪	61	1	2 NHK総合	36 サンテレビ	4 毎日テレビ	19 テレビ大阪	6 ABCテレビ	34 京都テレビ	8 関西テレビ	9	10 読売テレビ	30 テレビ和歌山	12 NHK教育
兵庫	神戸	61	1	2 NHK総合	36 サンテレビ	4 毎日テレビ	19 テレビ大阪	6 ABCテレビ	34 京都テレビ	8 関西テレビ	9	10 読売テレビ	30 テレビ和歌山	12 NHK教育
	姫路	62	1	50 NHK総合	56 サンテレビ	54 毎日テレビ	5	58 ABCテレビ	7	60 関西テレビ	9	62 読売テレビ	11	52 NHK教育
	明石	63	1	51 NHK総合	55 サンテレビ	53 毎日テレビ	19 テレビ大阪	57 ABCテレビ	7	59 関西テレビ	9	61 読売テレビ	30 テレビ和歌山	49 NHK教育
	川西	64	1	29 NHK総合	33 サンテレビ	35 毎日テレビ	5	37 ABCテレビ	7	39 関西テレビ	9	41 読売テレビ	11	31 NHK教育
奈良	奈良	65	1	2 NHK総合	36 サンテレビ	4 毎日テレビ	19 テレビ大阪	6 ABCテレビ	62 奈良テレビ	8 関西テレビ	55 奈良テレビ	10 読売テレビ	11	12 NHK教育
和歌山	和歌山1	66	1	32 NHK総合	3	42 毎日テレビ	5	44 ABCテレビ	7	46 関西テレビ	9	48 読売テレビ	30 テレビ和歌山	26 NHK教育
	和歌山2	99	1	50 NHK総合	3	54 毎日テレビ	5	58 ABCテレビ	7	60 関西テレビ	9	62 読売テレビ	56 テレビ和歌山	52 NHK教育
鳥取	鳥取	67	1 日本海テレビ	2	3 NHK総合	4 NHK教育	5	6	7	24 山陰中央テレビ	9	22 BSSテレビ	11	12
島根	松江	68	30 日本海テレビ	2	34 山陰中央テレビ	4	5	6 NHK総合	7	8	9	10 BSSテレビ	11	12 NHK教育
	浜田	69	1	2 NHK総合	54 日本海テレビ	4	5 BSSテレビ	6	7	58 山陰中央テレビ	9 NHK教育	10	11	12

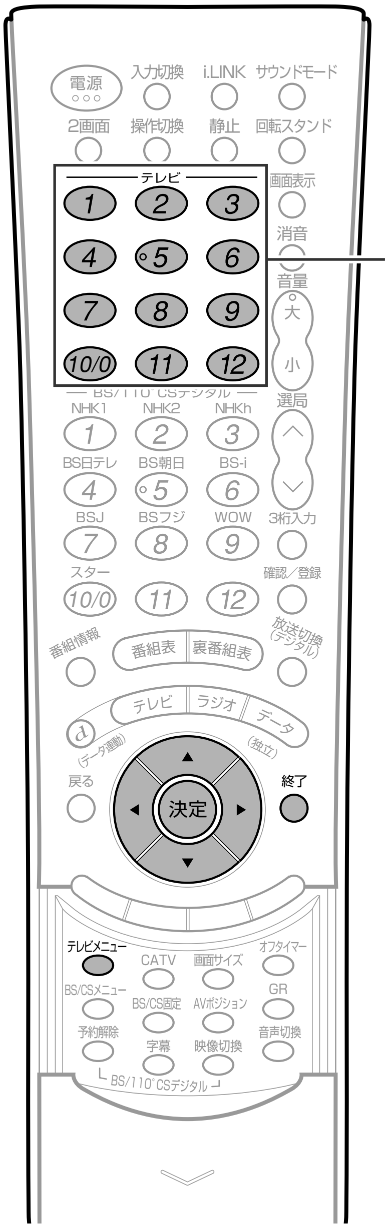
	リモコン番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
都道府県	都市名	地域番号	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名	受信チャンネル 放送局名
岡山	岡山	70	23 テレビせとうち	2	3 NHK教育	4	5 NHK総合	25 瀬戸内海テレビ	35 OHKテレビ	8	9 西日本放送	10	11 山陽放送	12
広島	広島	71	31 テレビ新広島	2	3 NHK総合	4 RCCテレビ	5	6	7 NHK教育	8	9	35 広島ホームテレビ	11	12 広島テレビ
	福山	72	1 NHK総合	2	24 広島ホームテレビ	4	26 テレビ新広島	6	7 NHK教育	8	9	10 RCCテレビ	11	12 広島テレビ
	呉	73	1 NHK教育	2	24 広島ホームテレビ	4	5 広島テレビ	6	26 テレビ新広島	8	9 RCCテレビ	10	11 NHK総合	12
山口	山口	74	1 NHK教育	2	3	4	52 山口朝日放送	6	38 テレビ山口	8	9 NHK総合	10	11 山口テレビ	12
	下関	75	41 NHK教育	2 九州朝日放送	23 TXN九州	4 山口テレビ	21 山口朝日放送	6 NHK総合	33 テレビ山口	8 RKB毎日放送	39 NHK総合	10 テレビ西日本	35 福岡放送	12 NHK教育
	宇部	76	14 NHK教育	2 九州朝日放送	3	4	31 山口朝日放送	6 NHK総合	20 テレビ山口	8 RKB毎日放送	16 NHK総合	10 テレビ西日本	18 山口テレビ	12
	岩国	77	1 NHK教育	2	3	4 RCCテレビ	22 テレビ山口	6	28 山口朝日放送	8	9 NHK総合	10 南海テレビ	11 山口テレビ	12 広島テレビ
徳島	徳島	97	1 四国テレビ	2	3 NHK総合	4 毎日テレビ	5	6 ABCテレビ	7	8 関西テレビ	9	10 読売テレビ	11	12 NHK教育
香川	高松	78	33 瀬戸内海テレビ	2	39 NHK教育	4	37 NHK総合	6	31 OHKテレビ	8	41 西日本放送	10	29 山陽放送	19 テレビせとうち
愛媛	松山	79	1	2 NHK教育	3	29 あいテレビ	25 愛媛朝日テレビ	6 NHK総合	7	37 テレビ愛媛	9	10 南海テレビ	11	35 広島ホームテレビ
	新居浜	80	1	2 NHK総合	3	4 NHK教育	14 愛媛朝日テレビ	6 南海テレビ	7	36 テレビ愛媛	9	10	27 あいテレビ	12
	今治	81	1	30 NHK教育	3	27 あいテレビ	14 愛媛朝日テレビ	32 NHK総合	7	36 テレビ愛媛	9	34 南海テレビ	11	38 広島ホームテレビ
高知	高知	82	1	2	3	4 NHK総合	5	6 NHK教育	7	8 高知放送	9	38 テレビ高知	11	40 高知さんさんテレビ
福岡	福岡	83	1 九州朝日放送	2	3 NHK総合	4 RKB毎日放送	5	6 NHK教育	7	8	9 テレビ西日本	10	19 TXN九州	37 福岡放送
	北九州	84	1	2 九州朝日放送	23 TXN九州	35 福岡放送	5	6 NHK総合	7	8 RKB毎日放送	9	10 テレビ西日本	11	12 NHK教育
	久留米	85	57 九州朝日放送	2	46 NHK総合	48 RKB毎日放送	5	54 NHK教育	7	8	60 テレビ西日本	10	14 TXN九州	52 福岡放送
	大牟田	86	58 九州朝日放送	19 TXN九州	53 NHK総合	61 RKB毎日放送	5	50 NHK教育	7	8	55 テレビ西日本	10	43 福岡放送	12
佐賀	佐賀	87	19 TXN九州	36 サガテレビ	40 NHK教育	38 NHK総合	48 RKB毎日放送	52 福岡放送	57 九州朝日放送	60 テレビ西日本	9 NHK総合	10	11 熊本放送	12
長崎	長崎	88	1 NHK教育	2	3 NHK総合	4	5 長崎放送	6	37 テレビ長崎	8	27 長崎文化放送	10	25 長崎国際テレビ	12
	佐世保	89	1	2 NHK教育	3	17 長崎国際テレビ	5	31 長崎文化放送	7	8 NHK総合	9	10 長崎放送	11	35 テレビ長崎
熊本	熊本	90	1	2 NHK教育	16 熊本朝日放送	4	22 熊本県民テレビ	6	34 テレビ熊本	8	9 NHK総合	10	11 熊本放送	12
大分	大分	91	1 NHK教育	2	3 NHK総合	34 あいテレビ	5 大分テレビ	6 NHK総合	36 テレビ大分	32 テレビ愛媛	24 大分朝日放送	10 南海テレビ	11	12 NHK教育
宮崎	宮崎	92	1	2	3	4	5	35 テレビ宮崎	7	8 NHK総合	9	10 宮崎放送	11	12 NHK教育
	延岡	93	1	2 NHK教育	3	4 NHK総合	5	6 宮崎放送	7	39 テレビ宮崎	9	10	11	12
鹿児島	鹿児島	94	1 南日本放送	2	3 NHK総合	4	5 NHK教育	6	32 鹿児島放送	8	38 鹿児島テレビ	10	30 鹿児島読売テレビ	12
	阿久根	95	1	30 鹿児島読売テレビ	3	23 鹿児島放送	5	35 鹿児島テレビ	7	8 NHK総合	9	10 南日本放送	11	12 NHK教育
沖縄	那覇	96	1	2 NHK総合	3	4	5	6	7	8 沖縄テレビ	28 琉球朝日放送	10 琉球放送テレビ	11	12 NHK教育
工場出荷設定		00	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

テレビのチャンネルを設定する(つづき)

■ 地域番号一覧表に当てはまらない地域や、地域番号によるチャンネル設定後に他の放送チャンネルを追加したいときは、1局ずつチャンネルを設定してください。(受信できる放送局を自動で探し追加登録する場合は、「自動設定」(**33** ページ)をお試しください。)

■ ふだん使用されている受信エリアで、新聞の番組表などにチャンネルの順番を合わせておくと便利です。

扉を開けたところ



テレビチャンネルボタン

おしらせ

メニュー画面について

● メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間につぎの操作を行ってください。

個別設定

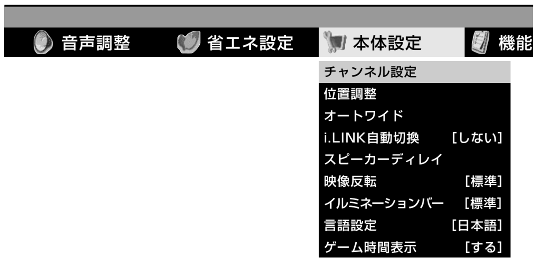
[例] テレビチャンネルボタン(5)(リモコン番号「5」)を押すとUHF放送「42」チャンネルが選局できるように設定する

1 **テレビチャンネルボタン(5)を押す**

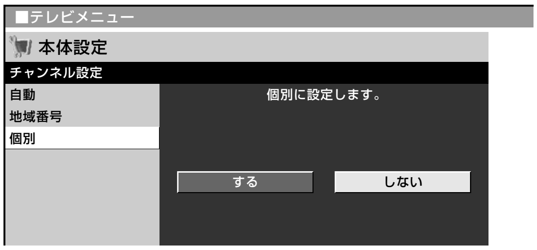
2
① **(テレビメニュー)を押し、テレビメニュー画面を表示する**

② **◀ ▶で「本体設定」を選ぶ**

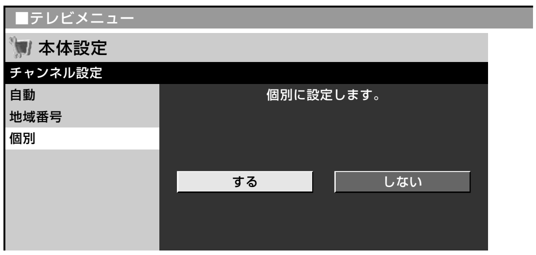
③ **▲ ▼で「チャンネル設定」を選び、(決定)を押す**



3 **▲ ▼で「個別」を選び、(決定)を押す**

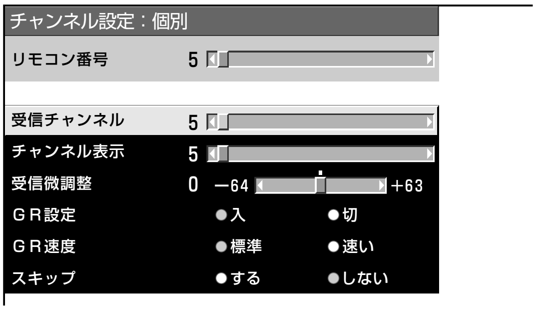


4 **◀ ▶で「する」を選び、(決定)を押す**

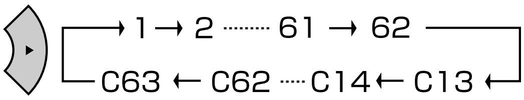


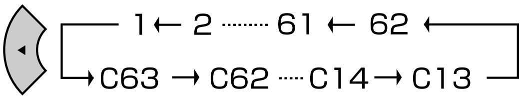
次ページへ

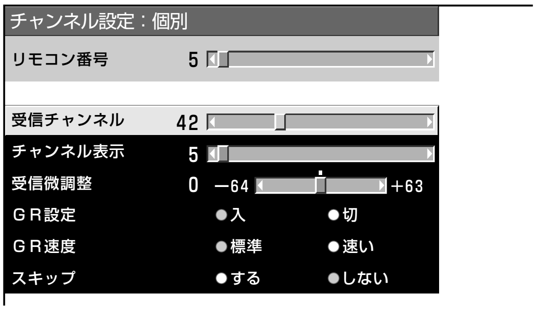
5 で「受信チャンネル」を選ぶ



6 で「42」を選ぶ







- これでテレビチャンネルボタン(5)に42チャンネルが設定されました。

7 テレビメニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

おしらせ

CATV（ケーブルテレビ）放送について

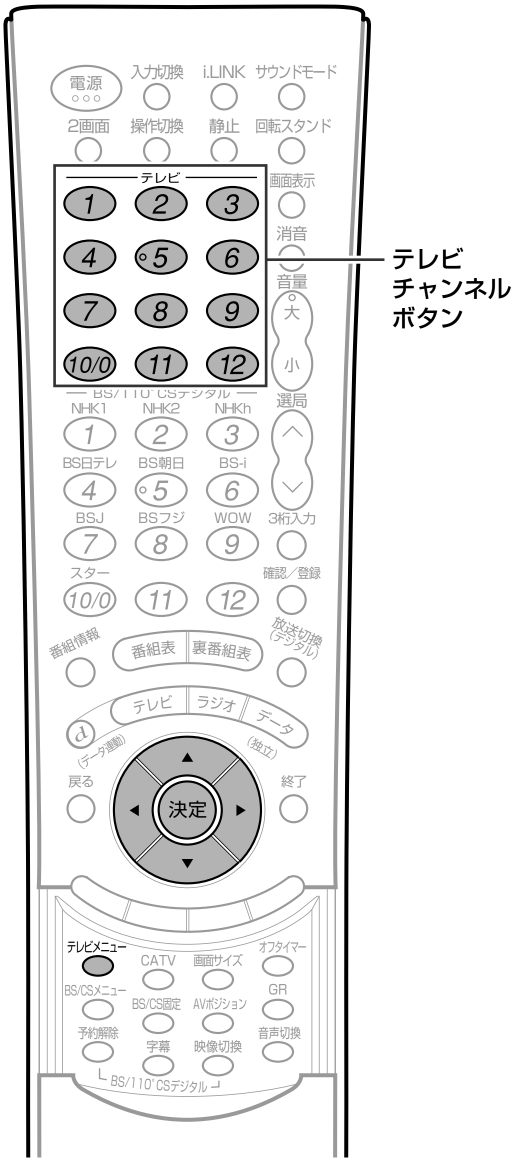
- CATVの受信は、サービスの行われている地域のみ可能です。
- CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブルのかかった有料放送の視聴・録画にはホームターミナル（アダプター）が必要になります。詳しくはCATV会社にご相談ください。
- CATVチャンネルを選局（∧順／∨逆）ボタンで選局できるようにするには、CATVチャンネルを選局した後、個別設定を行ってください。
- 本機のCATVチャンネルは、C13〜C63チャンネルの範囲で選局できます。
- 「受信チャンネル」のところ（手順**6**）で右カーソルボタンまたは左カーソルボタンを押し続けると、放送局を探し出します。

テレビのチャンネルを設定する(つづき)

■あらかじめチャンネルスキップを設定しておくと、選局ボタンで選局するときに、空きチャンネル(放送のないチャンネル)や受信状態の悪いチャンネルを飛びこして選局することができます。

■CATVチャンネル(C13～C63)は、工場出荷時にチャンネルスキップ「する」の状態になっています。チャンネルスキップ「しない」(解除)にすると、本体とリモコンの選局(∧順／∨逆)ボタンで選局ができるようになります。

扉を開けたところ

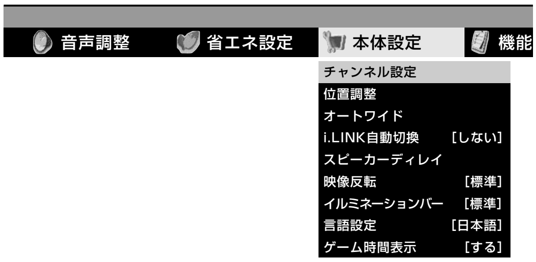


チャンネルスキップを設定する

[例] テレビチャンネル「11」をスキップ設定する

1 **テレビチャンネルボタン⑪を押す**

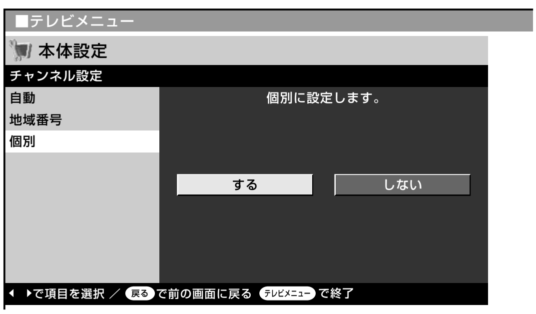
2
① **テレビメニューを押し、テレビメニュー画面を表示する**
② **◀▶で「本体設定」を選ぶ**
③ **▲▼で「チャンネル設定」を選び、決定を押す**



3 **▲▼で「個別」を選び、決定を押す**



4 **◀▶で「する」を選び、決定を押す**



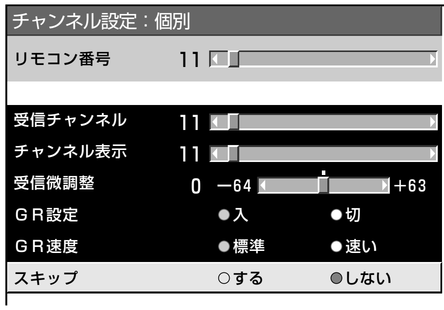
次ページへ

おしらせ

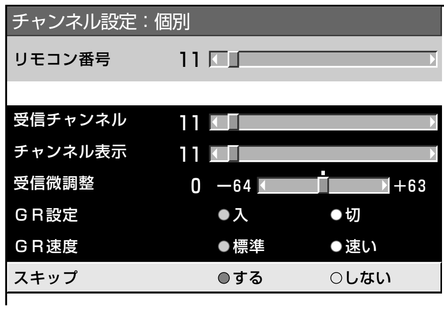
メニュー画面について

● メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間につぎの操作を行ってください。

5 で「スキップ」を選ぶ



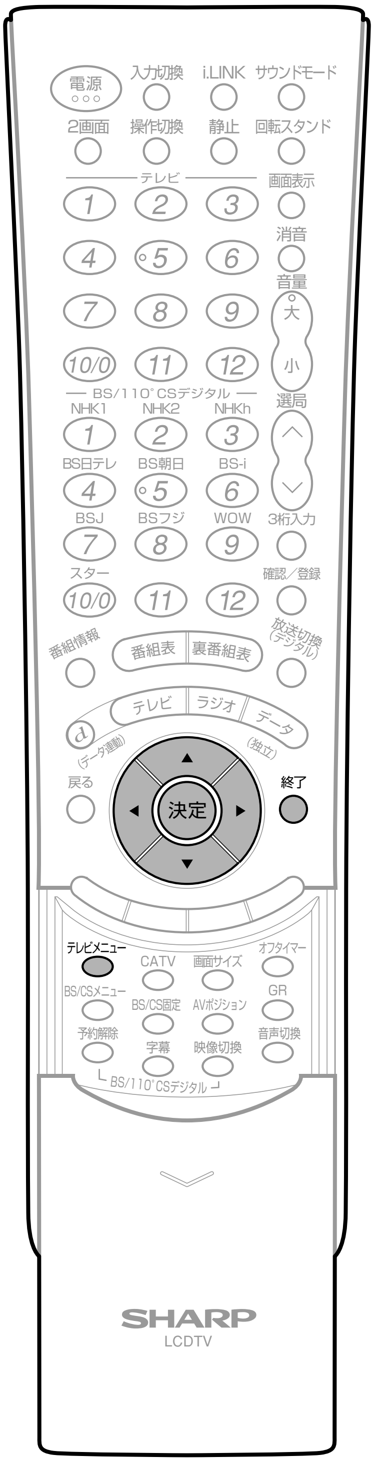
6 で「する」を選ぶ



- チャンネルスキップを解除するときは、「しない」を選びます。

7 テレビメニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

扉を開けたところ



おしらせ

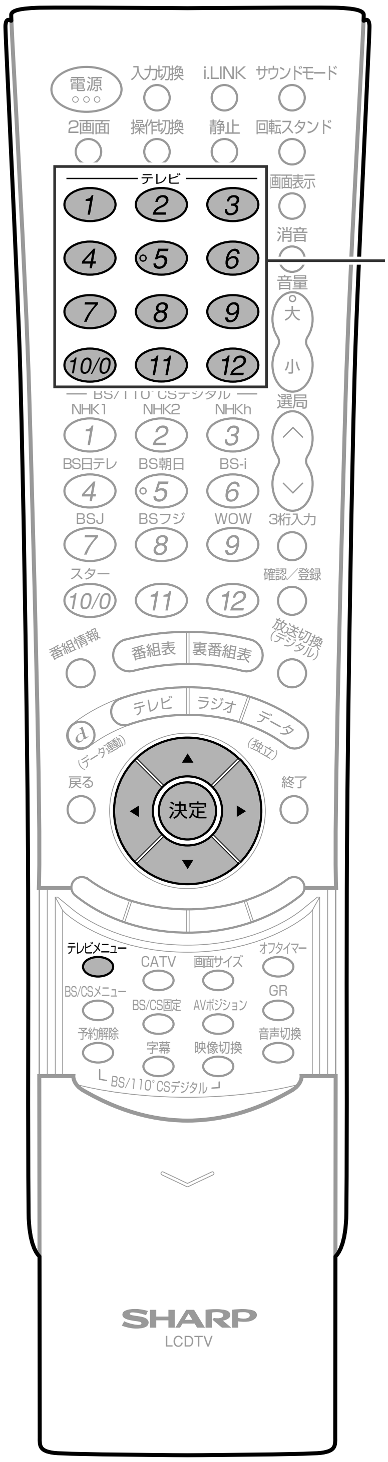
CATVチャンネルについて

- 工場出荷時の状態では、ＣＡＴＶチャンネル(C13〜C63)はスキップ「する」に設定されています。
- CATV会社と受信契約し、CATV放送を視聴する場合は、上記手順により、必要なチャンネルのスキップ設定を「しない」にしてください。

テレビのチャンネルを設定する(つづき)

■実際の使用状況に合わせて、画面に表示されるチャンネル番号を変えることができます。

扉を開けたところ



テレビチャンネルボタン

画面のチャンネル表示を変える

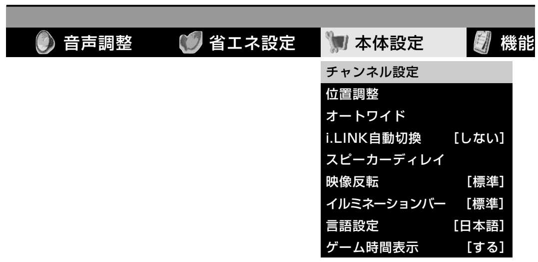
[例] テレビチャンネルボタン6を押したときのチャンネル表示「6」を「48」に変える

1 **テレビチャンネルボタン6を押す**

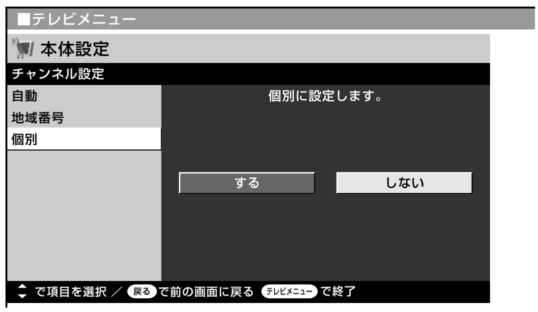
2
① **テレビメニューを押し、テレビメニュー画面を表示する**

② **◀▶で「本体設定」を選ぶ**

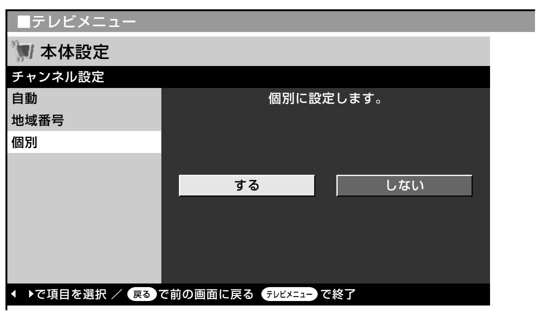
③ **▲▼で「チャンネル設定」を選び、決定を押す**



3 **▲▼で「個別」を選び、決定を押す**



4 **◀▶で「する」を選び、決定を押す**



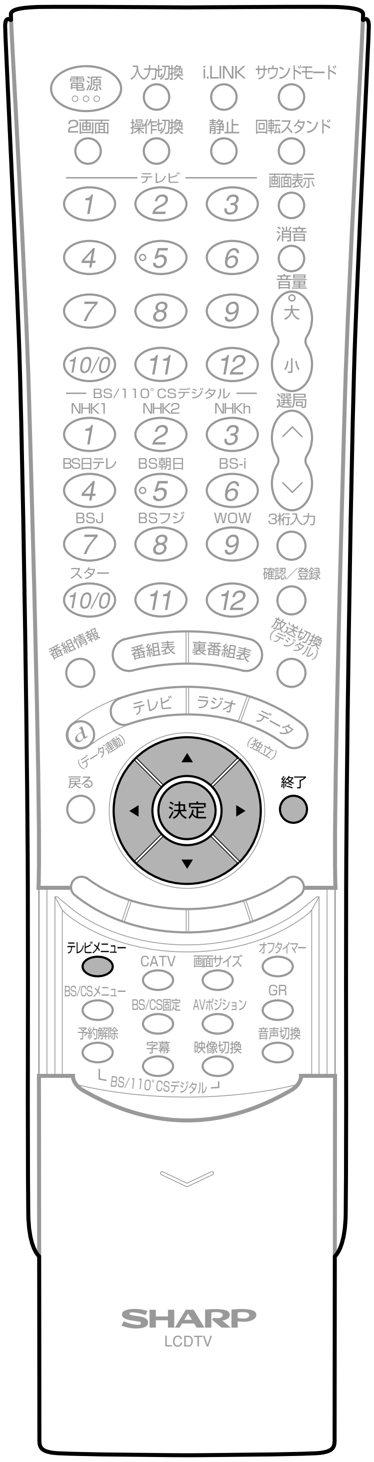
次ページへ

おしらせ

メニュー画面について

- メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間につぎの操作を行ってください。

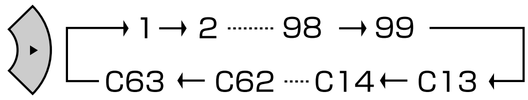
扉を開けたところ

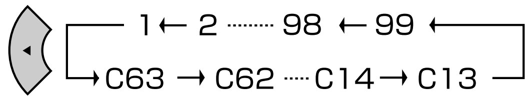


5 ▲ ▼ で「チャンネル表示」を選ぶ

チャンネル設定：個別			
リモコン番号	6		
受信チャンネル	48		
チャンネル表示	6		
受信微調整	0	−64	+63
ＧＲ設定		●入	●切
ＧＲ速度		●標準	●速い
スキップ		●する	●しない

6 ◀ ▶ で、表示したいチャンネル番号「48」を選ぶ





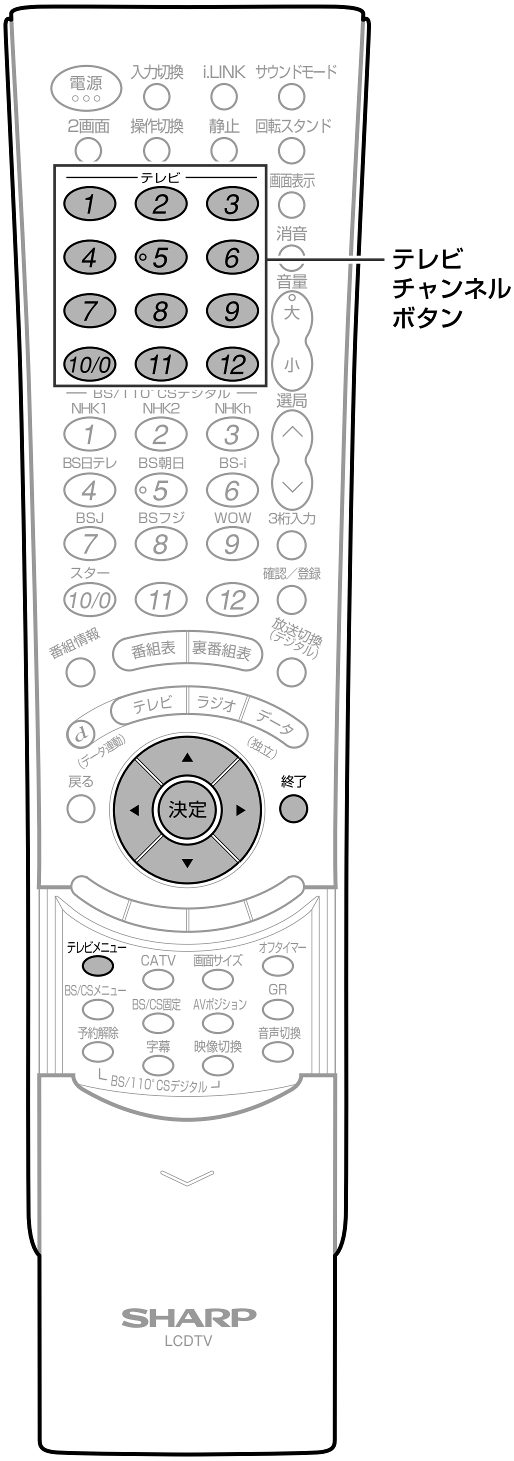
チャンネル設定：個別			
リモコン番号	6		
受信チャンネル	48		
チャンネル表示	48		
受信微調整	0	−64	+63
ＧＲ設定		●入	●切
ＧＲ速度		●標準	●速い
スキップ		●する	●しない

7 テレビメニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

テレビのチャンネルを設定する(つづき)

■受信状態によっては、調整を少しずらしたほうが見やすくなる場合があります。

扉を開けたところ



受信状態を微調整する

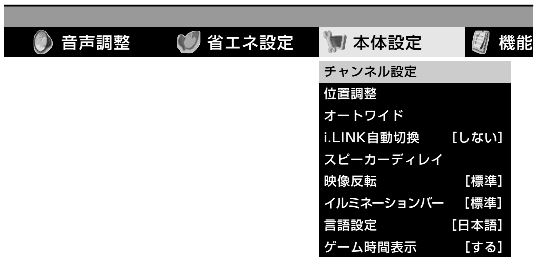
［例］テレビチャンネルボタン(6)の受信状態を微調整する

1 **テレビチャンネルボタン(6)を押す**

2
① **テレビメニューを押し、テレビメニュー画面を表示する**

② **◀ ▶で「本体設定」を選ぶ**

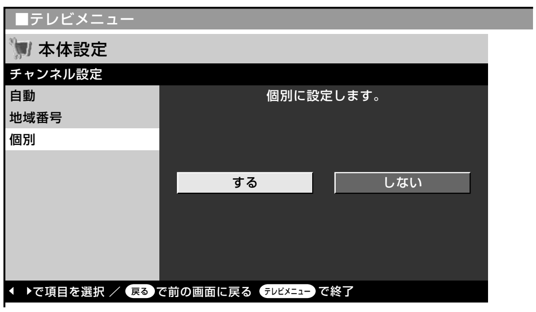
③ **▲ ▼で「チャンネル設定」を選び、決定を押す**



3 **▲ ▼で「個別」を選び、決定を押す**



4 **◀ ▶で「する」を選び、決定を押す**



次ページへ

おしらせ

メニュー画面について
● メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間につぎの操作を行ってください。

5 で「受信微調整」を選ぶ

チャンネル設定：個別		
リモコン番号	6	
受信チャンネル	48	
チャンネル表示	6	
受信微調整	0	−64 ～ +63
ＧＲ設定	●入	●切
ＧＲ速度	●標準	●速い
スキップ	●する	●しない

6 で、見やすい映像に調整する

- 背景となっている受信中の映像がもっともよく見える位置に調整してください。
- −64～0～+63の範囲で調整できます。

チャンネル設定：個別		
リモコン番号	6	
受信チャンネル	48	
チャンネル表示	6	
受信微調整	+5	−64 ～ +63
ＧＲ設定	●入	●切
ＧＲ速度	●標準	●速い
スキップ	●する	●しない

7 テレビメニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

チャンネル設定に関する用語

■ リモコン番号
リモコンのテレビチャンネル（数字）ボタンの番号です。

■ 受信チャンネル
放送局からの電波を受信するために合わせるチャンネルです。

■ チャンネル表示
テレビ画面に表示されるチャンネルのことです。ご使用の地域で使われている、使い慣れたチャンネル表示に変えることができます。

■ 受信微調整
ご使用になる地域によっては、調整を少しずらしたほうが見やすくなる場合があります。そのようなときに調整します。

■ スキップ
スキップを「する」にしておくと、選局（∧順／∨逆）ボタンで選局するときに、空きチャンネル（放送のないチャンネル）を飛び越して選局できるようになります。

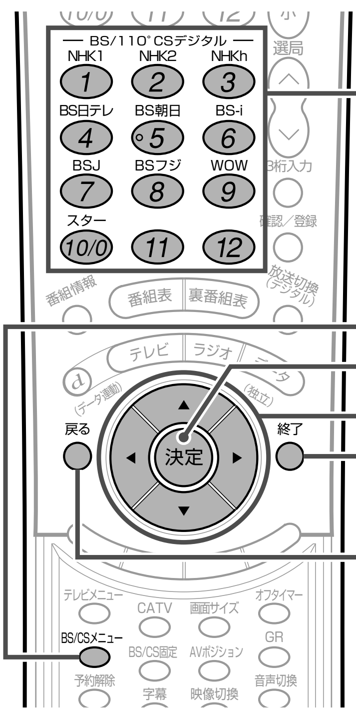
BS/CSメニューについて

■アンテナ設定や暗証番号の設定など、BS／110°CSデジタル放送の視聴に関連した各種設定および設定内容の変更・確認、また受信した各種データの表示などをBS/CSメニューを使って行います。操作手順の詳細については、それぞれのページをご覧ください。

BS/CSメニューの基本操作

■BS/CSメニューは、BS／110°CS画面でしか表示できません。あらかじめBS／110°CSチャンネルボタンを押して、BS／110°CS画面にしておいてください。
■画面に「放送が受信できません」と表示されていても、BS/CSメニューは操作できます。

▼リモコン（扉を開けたところ）



BS/CSメニュー操作に使うリモコンボタン

BS／110°CSチャンネルボタン
- BS／110°CSデジタル放送を選びます。

BS/CSメニューボタン
- BS/CSメニュー画面の表示を入／切します。

カーソルボタン（上・下・左・右）
- 上下左右方向にカーソルを移動し、項目を選択します。

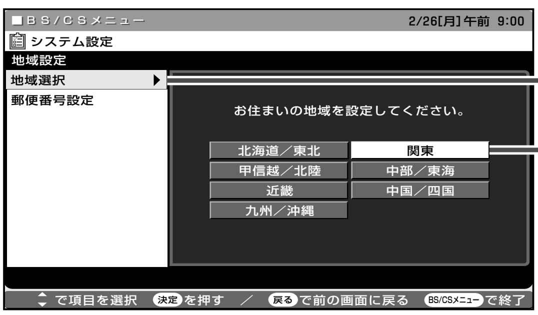
決定ボタン
- 先に進みます。
- 選んでいる項目を確定します。

戻るボタン
- 1つ前の画面に戻ります。

終了ボタン
- メニューの操作が分からなくなったときなどに使うと便利です。
- BS/CSメニュー表示を終了するとき、BS/CSメニューボタンと同じように使えます。

BS/CSメニュー画面の見かた

▼BS/CSメニュー画面表示例



黄色で表示されているところ
- いまカーソルのある項目です。
- 決定ボタンを押すと、選ばれている項目を確定したり、設定画面を表示したりできます。

白で表示されている項目
- 現在の設定です。

メニュー画面の表示時間について
- メニュー画面を表示、設定中に約1分間何も操作をしないと、メニュー画面が解除され通常画面に戻ります。

メニュー言語の切換えについて
- BS/CSメニューを英語で表示することもできます。日本語／英語の切換えの操作方法については、**31**ページをご覧ください。
- See page **31** if you wish to display the BS/CS menu in English.

おしらせ
- 本書に掲載している画面表示のイラストは説明用のものであり、一部拡大や省略をしていますので、実際の画面表示とは多少異なります。

BS/CSメニューで設定できる項目

- 番組視聴設定
- システム設定
- 外部機器設定
- お知らせ

番組視聴設定

項目		ページ
BS／CS固定設定	応用編	96ページ
字幕表示設定	応用編	68ページ
チャンネル表示設定	応用編	64ページ
チャンネルスキップ設定	応用編	65ページ
画面表示設定	応用編	67ページ
暗証番号設定	応用編	69ページ
視聴年齢制限設定	応用編	72ページ
PPV設定	応用編	73ページ

システム設定

項目		ページ
映像設定	応用編	61ページ
デジタル音声設定	応用編	122ページ
ダウンロード設定	応用編	76ページ
アンテナ設定		51ページ
通信設定		60ページ
地域設定		67ページ
システム動作テスト	応用編	85ページ

外部機器設定

項目		ページ
i.LINK設定	応用編	112ページ
ビデオ連動録画設定	応用編	98ページ

お知らせ

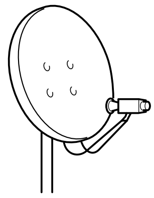
項目		ページ
受信メッセージ一覧	応用編	79ページ
ボード	応用編	80ページ
受信機レポート	応用編	82ページ
ICカード番号表示	応用編	83ページ
PPV購入履歴	応用編	84ページ

BS／110゜CSデジタル放送を視聴するための準備

設置と初期設定の大まかな手順はつぎのとおりです。

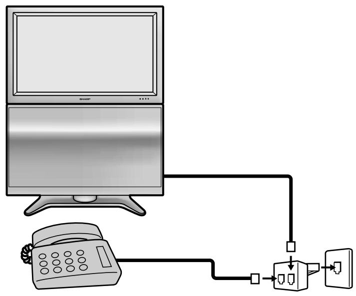
1 BS／110゜CS共用アンテナの設定を行う

………51ページ



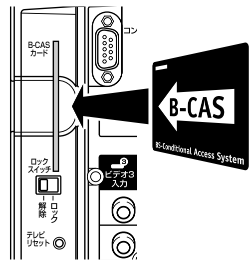
2 電話回線に接続する

………54ページ



3 B-CASカードを入れる

………57ページ



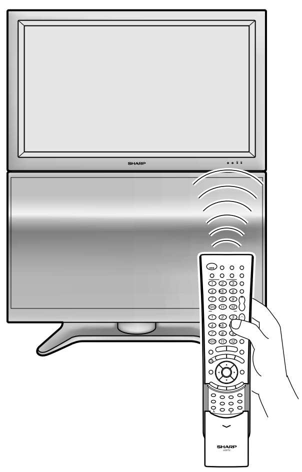
4 受信契約をする

………58ページ



5 通信設定を行う

………60ページ



6 地域と郵便番号を設定する

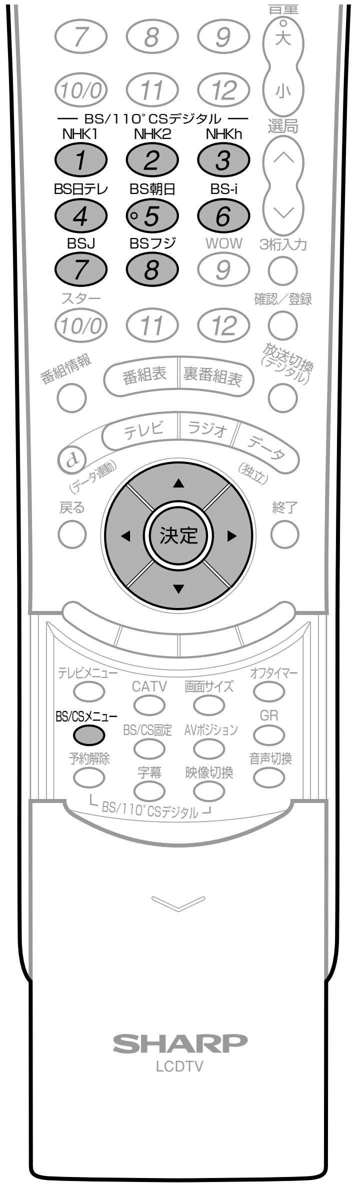
………67ページ

以上で設置と準備は終わりです。

BS／110°CSアンテナの設定

■BS／110°CS共用アンテナをはじめて設置したときや、引っ越しなどでアンテナを移動したときは、アンテナの設定が必要となります。その場合、アンテナ設定画面を見ながら設定を行うことができます。

扉を開けたところ



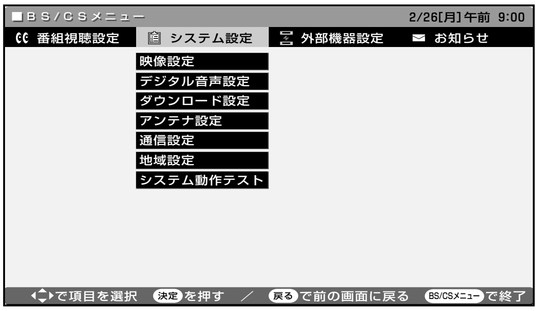
アンテナ設定画面を表示する

1 **BS／110°CSチャンネルボタン(1)NHK1〜(8)BSフジのいずれかを押し、BSデジタル放送か110°CSデジタル放送の表示にする**

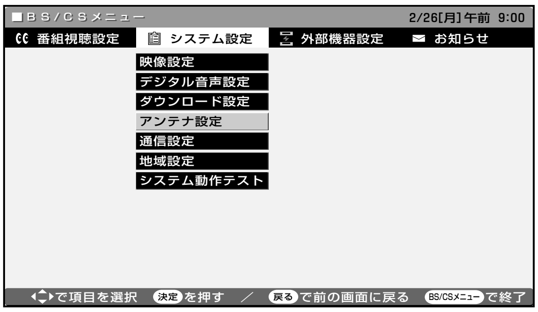
●画面に「放送が受信できません」と表示されても、設定を行うことができます。

2 **① BS/CSメニューを押し、BS/CSメニュー画面を表示する**

② ◀ ▶で「システム設定」を選ぶ



3 **▲ ▼で「アンテナ設定」を選び、決定を押す**



●アンテナ設定画面が表示されます。

おしらせ

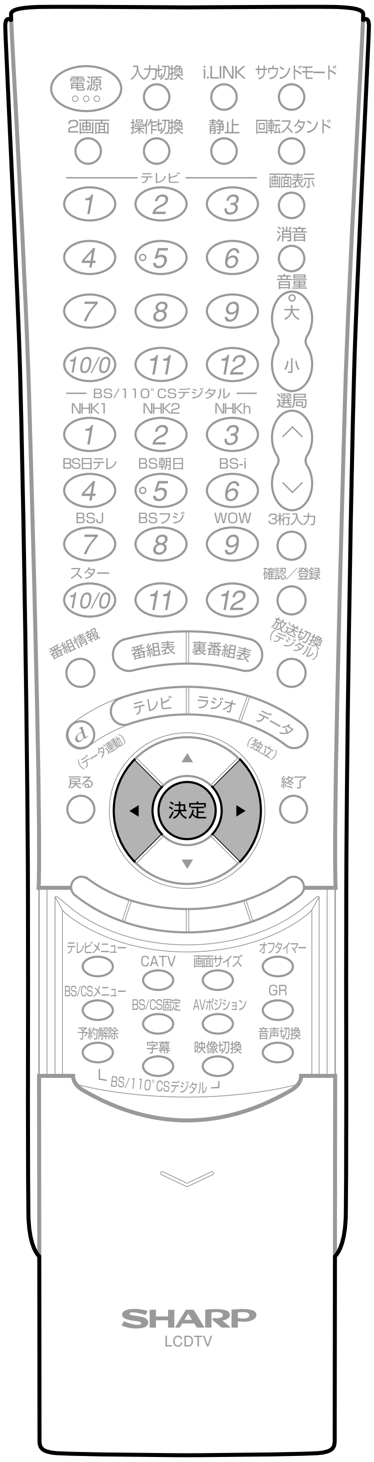
メニュー画面について

●メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間につぎの操作を行ってください。

次ページへつづく

BS／110° CSデジタル放送を視聴するための準備(つづき)

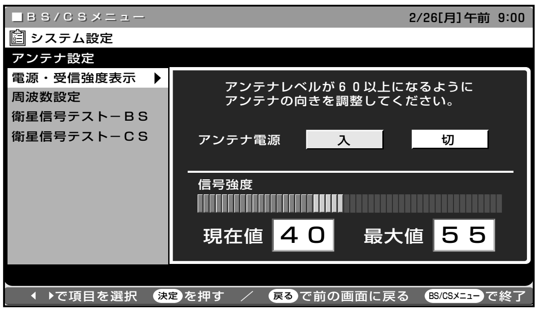
扉を開けたところ



アンテナに電源を供給する

1 **「電源・受信強度表示」で（決定）を押す**

2 **◀▶でアンテナ電源「入」または「切」を選ぶ**



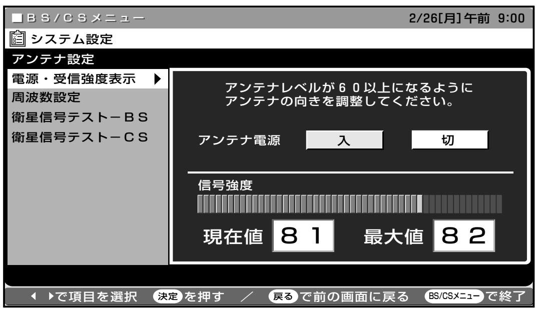
「入」……個人でアンテナを設置・接続している場合
「切」……電源を供給しないときの設定(共聴アンテナに接続している場合など)(工場出荷時の設定)

受信強度を確認・調整する

3 (アンテナの調整が済んでいる場合は、この手順は必要ありません。)

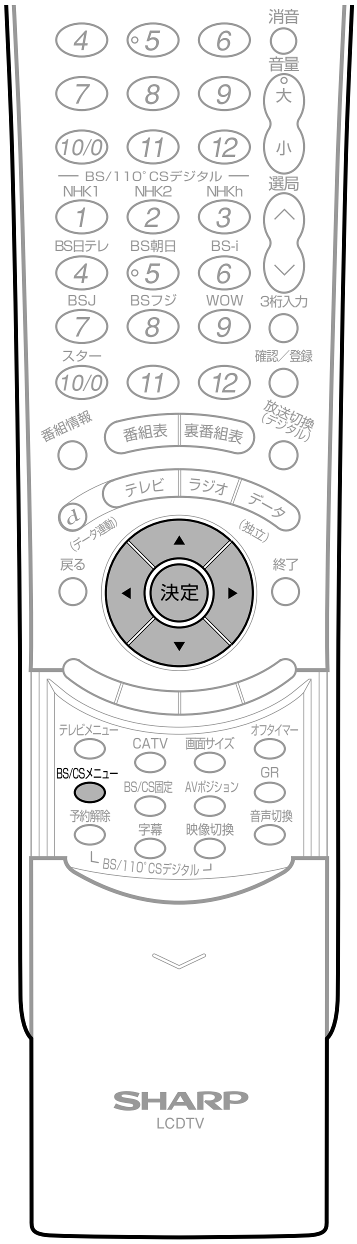
アンテナレベルが最大になるようアンテナの向きを調整する

- アンテナレベル(信号強度)が60以上になるようにアンテナの向きを調整してください。



4 **（決定）を押す**

扉を開けたところ



■110°CSデジタル放送の衛星信号テスト

手順**2**で「衛星信号テスト－CS」を選び、決定ボタンを押します。あとは同じ要領で行ってください。

■周波数設定

新しい衛星が追加されたり、現在の衛星が故障した場合、新しい周波数を入力することで、受信に必要な情報を取得できます。
通常は、設定する必要はありません。

衛星信号テスト

［例］BSデジタル放送の衛星信号テストを行う

1

① BS/CSメニュー を押し、BS/CSメニュー画面を表示する

② ◀ ▶ で「システム設定」を選ぶ

③ ▲ ▼ で「アンテナ設定」を選び、決定 を押す

2

▲ ▼ で「衛星信号テスト－BS」を選び、決定 を押す



3

「BS－1」～「BS－15」のうち、テストしたい項目を ▲ ▼ ◀ ▶ で選び、決定 を押す



● アンテナレベル（信号強度）の最大値が60以上あることを確認してください。

4

▼ ▶ で「終了」を選び、決定 を押す



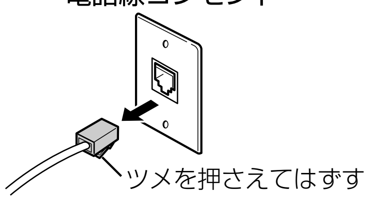
BS／110°CSデジタル放送を視聴するための準備(つづき)

電話回線に接続する（56ページも併せてご覧ください。）

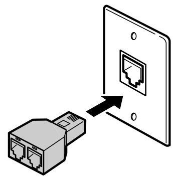
■本機は、BS／110°CSデジタル放送の双方向番組への参加や有料放送の受信情報の管理のために、放送局との通信を、電話回線を使って行います。
ご使用の前に必ず電話回線に接続してください。

1 本機と電話機の電源を切る

2 電話機の接続線（モジュラー線）を電話線コンセントから外す

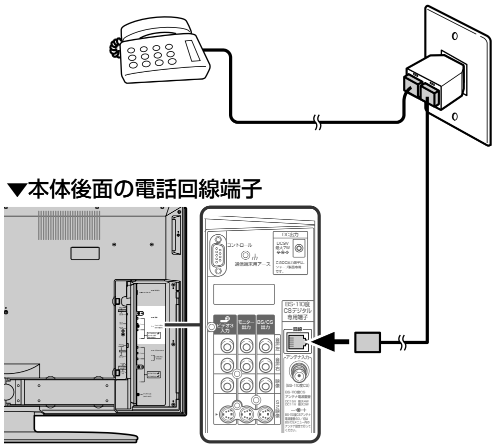


3 付属のモジュラー分配器を電話線コンセントに差し込む



4 電話機の接続線（モジュラー線）をモジュラー分配器の一方に差し込む

5 付属の電話線でモジュラー分配器のもう一方と本機後面の電話回線端子を接続する



接続上のご注意

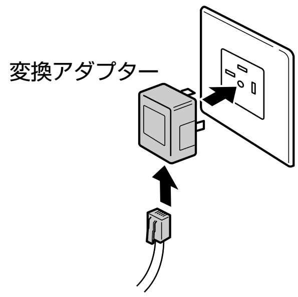
- 電話線のプラグは奥まで完全に差し込んでください。
- 接続をするときは、本機や接続する機器の保護のため、電源を切ってください。
- 電話線のプラグを抜くときは、コードを引っ張らずにプラグを持って抜いてください。

つぎの電話回線では注意が必要です。

■**電話回線がモジュラージャックでない場合の接続**

- **3ピンプラグの場合**

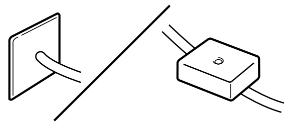
  市販の3ピンプラグからモジュラージャックへの変換アダプターをお求めください。



- **直結配線方式の場合**

  簡単な工事が必要です。

  詳細はお近くのNTT営業窓口、もしくは116(局番なし)にお問い合わせください。



■**構内電話(ビジネスホン/ホームテレホン)では**

そのままでご利用になれないこともあります。その場合は単独の回線でのご利用をおすすめします。
詳細は電話設置会社にご相談ください。

■**キャッチホンでは**

通信の途中でキャッチホンが入ると通信が切断されます。これを防ぐため、キャッチホンⅡへのご加入をおすすめします。
詳細はお近くのNTT営業窓口、もしくは116(局番なし)にお問い合わせください。

■**本機が電話回線を使って通信している間は、電話機を使用しないでください。**

通信中に電話をかけると、通信が切断されることがあります。通信中はデータ通信音(ピーヒョロヒョロ....)が聞こえます。その間は電話をしないでください。

■**直接デジタル回線に接続することはできません。**

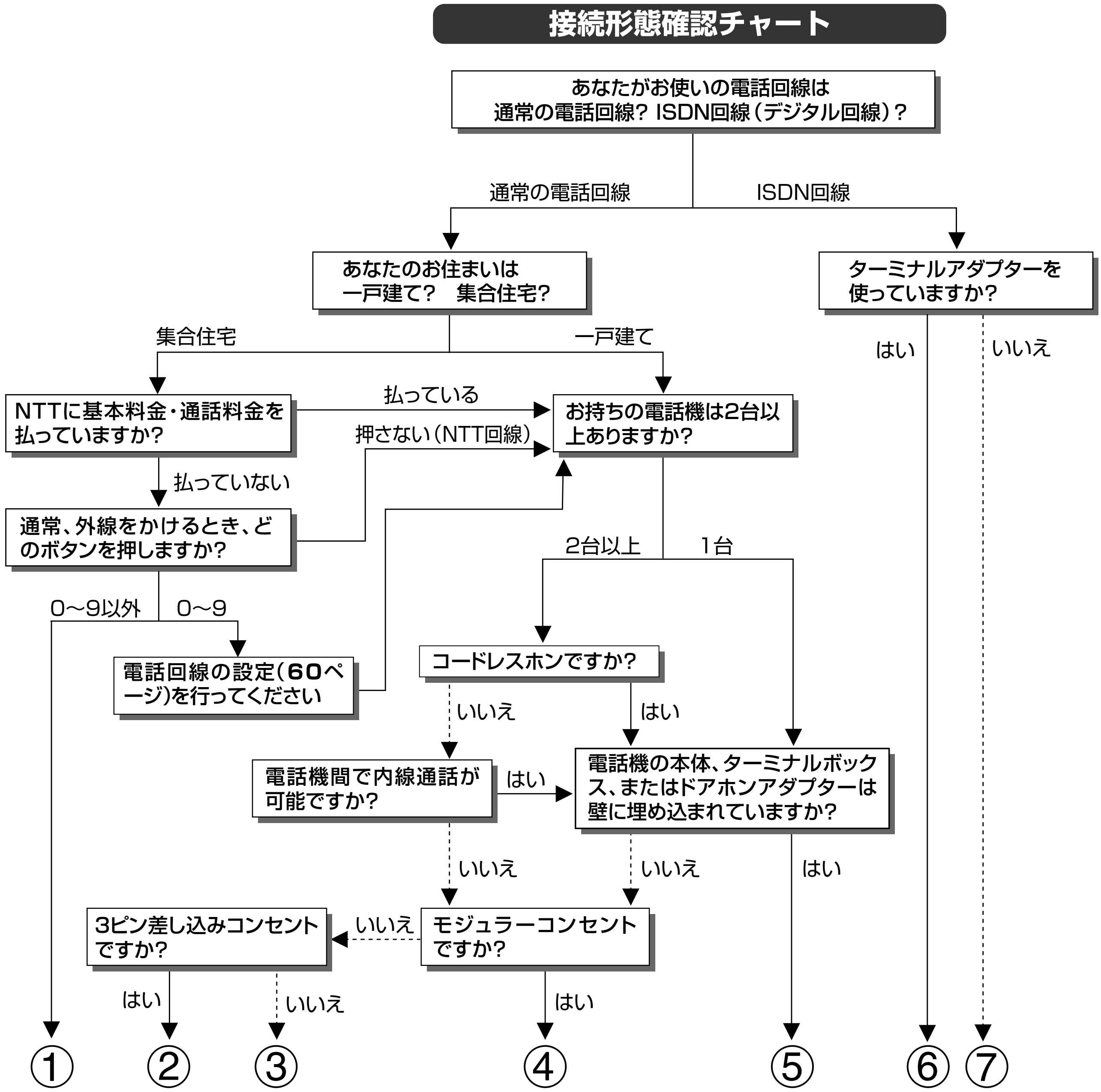
会社やホテルなどでご使用になる場合は、電話回線が一般回線(アナログ)であることをご確認のうえご利用ください。ISDNなどのデジタル回線に接続する場合は、ターミナルアダプター(TA)等の端末器を介して接続してください。

おしらせ

- **本機が放送局と通信しているとき、接続している電話機やファクシミリが鳴る場合がありますが異常ではありません。**

BS/110° CSデジタル放送を視聴するための準備(つづき)

下のチャートで電話回線の状態を確認した後、接続してください。
また、詳細はNTTへお問い合わせください。



① マンション交換機(PBX)を使用している可能性が大きいので、交換機を通さない電話回線につないでください。
② 市販の3ピンプラグからモジュラージャックへの変換アダプターをお求めください。
③ 専門業者によるモジュラーコンセントへの変換工事が必要です。
④ 付属の電話線とモジュラー分配器のみで接続可能です。(**54**ページ参照)
⑤ 専門業者による分岐工事が必要です。
⑥ 本機をターミナルアダプターに直接つないでください。
⑦ ターミナルアダプター(市販品)を使用し、本機をターミナルアダプターに直接つないでください。
詳しくは、お使いのターミナルアダプターの取扱説明書をご覧ください。

※ ③、⑤についての詳細は、お近くのNTT営業窓口、もしくは116(局番なし)でご相談ください。

■BSデジタル放送、110°CSデジタル放送では、B-CASカードを利用した限定受信システム（＝CAS）を採用しています。
付属のB-CASカード番号登録用はがきを送り、B-CASカードの番号を登録することで受信者登録が行われます。
■B-CASカードは、必ず登録してください。（登録は無料です。）
■プラットワン、スカイパーフェクTV！2、WOWOW、スターチャンネルなどの有料サービスを受けるには、各プラットフォームや放送局との個別受信契約が必要となります。

B-CASカードを入れる

B-CAS カードの入れかた

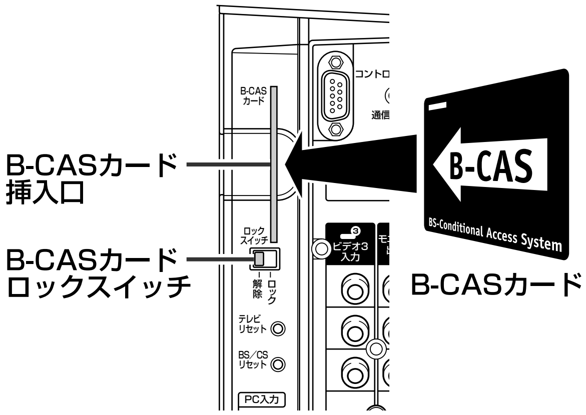
本機に付属のB-CASカードは、本機を電源コンセントに接続していない状態で、つぎの手順にしたがって挿入してください。

① B-CASカードを表面の矢印の方向に差し込む。（奥まで確実に挿入してください。）
② B-CASカードロックスイッチを右にスライドさせ、「ロック」位置にする。

解除　ロック

● カード挿入後、必ずロックしてください。
● ロックしないとB-CASカードは働きません。

▼本体後面右側の端子カバーを開けたところ



※端子カバーの開けかたについては、**15**ページをご覧ください。

おしらせ

B-CASカードについて

● B-CASカードには視聴情報などが記憶されますので、本機に入れたままご使用ください。
● B-CASカードを入れていないとBSデジタル放送の有料番組や110°CSデジタル放送がご覧になれません。
● B-CASカードは大切に保管してください。仮に他人があなたのB-CASカードを使用して有料番組を視聴した場合でも、視聴料はあなたの口座に請求されます。
● 破損等によりB-CASカードの再発行を依頼される場合は費用が必要となります。（2002年11月現在）
詳しくは、（株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンターまでご連絡ください。
（カスタマーセンターの連絡先は、B-CASカードに記載されています。）

ご注意

取扱い上のご注意

● B-CASカードを折り曲げたり、変形させたり、傷をつけたりしないでください。
● B-CASカードの上に重いものを置いたり、踏みつけたりしないでください。
● B-CASカードの金属部（集積回路）には手を触れないでください。
● B-CASカードを分解、加工しないでください。
● B-CASカードは上記の手順どおり、本機のB-CASカード挿入口に正しく差し込んでください。
● B-CASカード挿入口には、本機に付属しているB-CASカード以外のものを挿入しないでください。
● 本機ご使用中は、B-CASカードを抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。万一、B-CASカードを抜く必要がある場合は、本機の電源を一度切り、本機を電源コンセントに接続しない状態で、B-CASカードロックスイッチを左にスライドさせてロックを解除した後、ゆっくりと抜いてください。
● B-CASカードにはIC（集積回路）が組み込まれているため、画面にB-CASカードに関するメッセージが表示されたとき以外は、抜き差ししないでください。

BS/110° CSデジタル放送を視聴するための準備(つづき)

BSデジタル放送の有料放送を視聴するための手続き

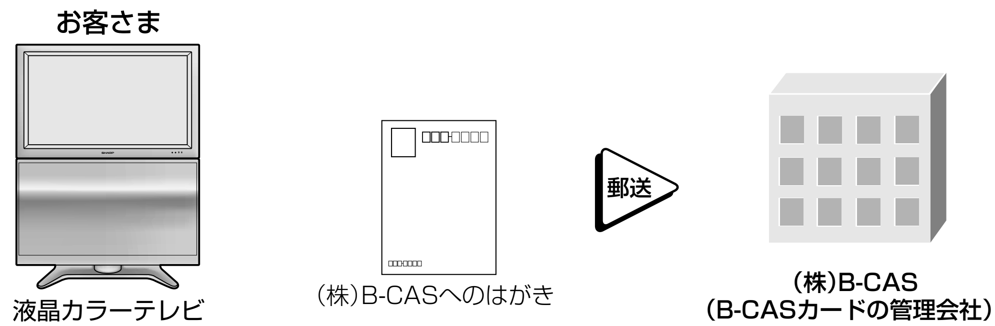
■BSデジタル放送の有料放送(WOWOW、スターチャンネル)を視聴するには、つぎの2つの手続きが必要です。

①(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズにB-CASカードの登録をする

((株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズを略して(株)B-CASと呼びます。)

B-CASカードの台紙の一部が登録用はがきになっています。必要事項をご記入の上、投函してください。

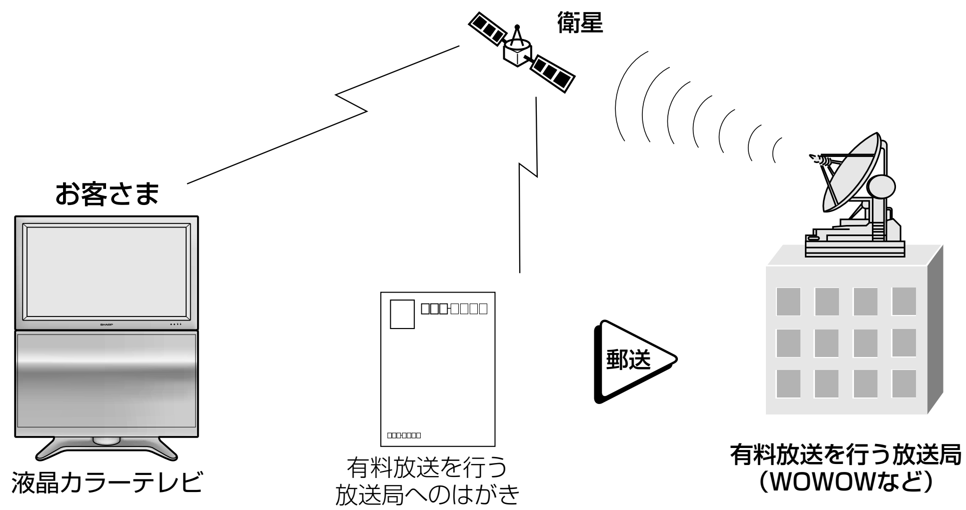
詳しくは、(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンターにお問い合わせください。



②視聴したい放送局に申し込む

お客さまが視聴したい番組を放送している放送局の契約申込書に必要事項をご記入のうえ、投函してください。

詳しくは、それぞれの有料放送を行う放送局のカスタマーセンターにお問い合わせください。



おしらせ

● 本機は、契約データの受信のために、電源「入」以外のときでも一時的に動作することがあります。(この場合、画像が表示されたり音声が出たりはしません。)

110°CSデジタル放送を視聴するための手続き

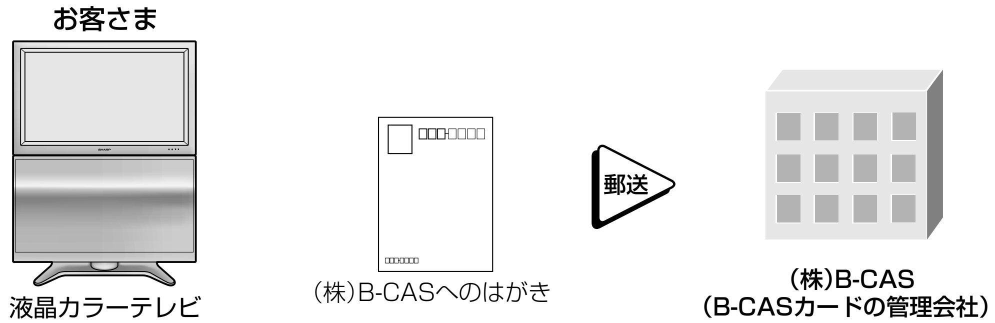
■ 110°CSデジタル放送を視聴するには、つぎの2つの手続きが必要です。

①(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズにB-CASカードの登録をする

((株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズを略して(株)B-CASと呼びます。)

B-CASカードの台紙の一部が登録用はがきになっています。必要事項をご記入の上、投函してください。

詳しくは、(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンターにお問い合わせください。

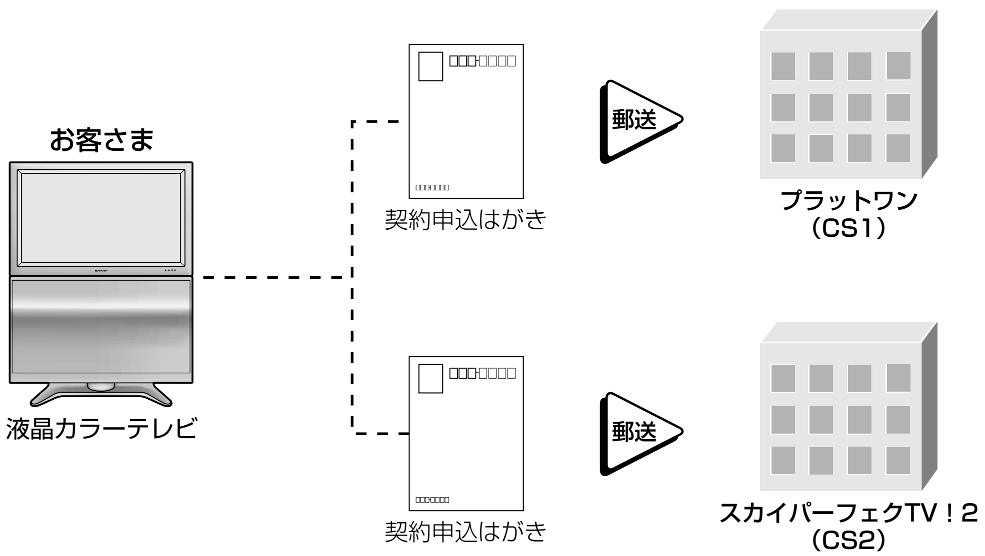


②視聴したいプラットフォーム(運営会社)に申し込む

110°CSデジタル放送は有料放送です(一部、無料放送もあります)。視聴するためには、各プラットフォーム(CS1·····プラットワン、CS2·····スカイパーフェクTV！2)※と個別に契約することが必要です。

契約したいプラットフォームの契約申込書に必要事項をご記入のうえ、投函してください。

詳しくは、プラットワン、スカイパーフェクTV！2のカスタマーセンターにお問い合わせください。



※ 各プラットフォームの社名は変更される場合があります。

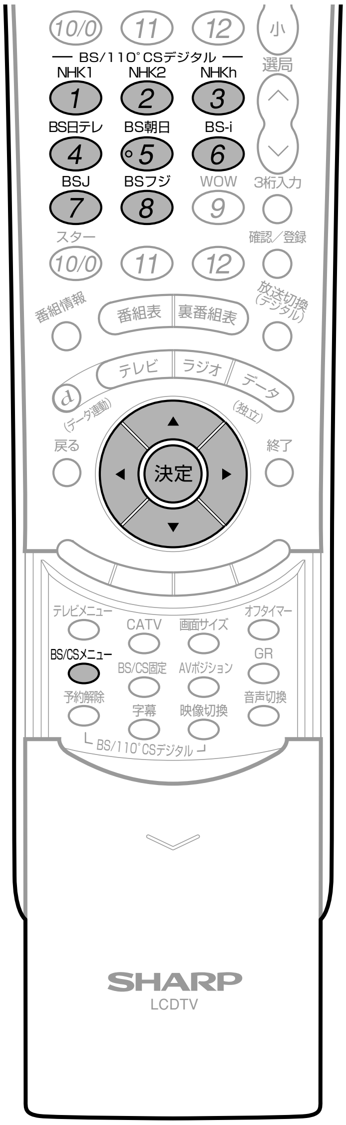
BS／110°CSデジタル放送を視聴するための準備(つづき)

電話回線を設定する

設定を始める前に

- BS/CSメニューを使って設定を行う前に、BS／110°CSチャンネルボタン1～8のいずれかを押し、画面をBSデジタル放送か110°CSデジタル放送の表示にしておいてください。(画面に｢放送が受信できません｣と表示されても、ほとんどの設定は行うことができます。)

扉を開けたところ



おしらせ

- 電話回線のテスト実行には、回線接続料がかかります。

メニュー画面について

- メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間につぎの操作を行ってください。

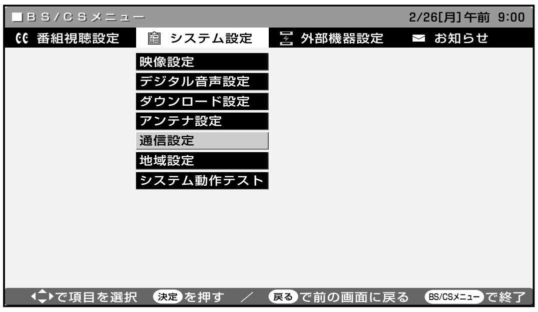
1 **電話回線が接続されていることを確認する(54ページ参照)**

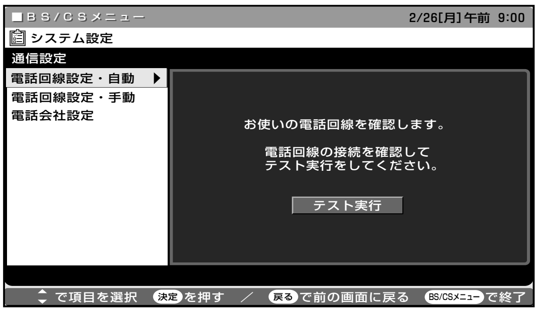
2

① **BS/CSメニュー を押し、BS/CSメニュー画面を表示する**

② **◀ ▶ で｢システム設定｣を選ぶ**

③ **▲ ▼ で｢通信設定｣を選び、(決定)を押す**



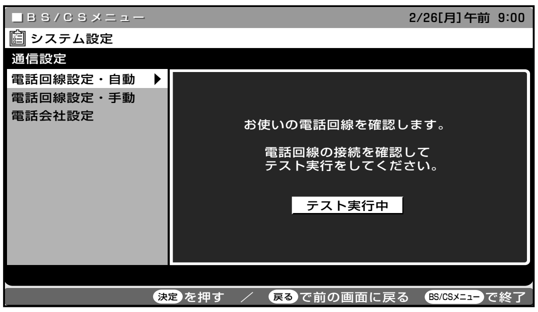


3

① **｢電話回線設定･自動｣で(決定)を押す**

② **｢テスト実行｣で(決定)を押す**

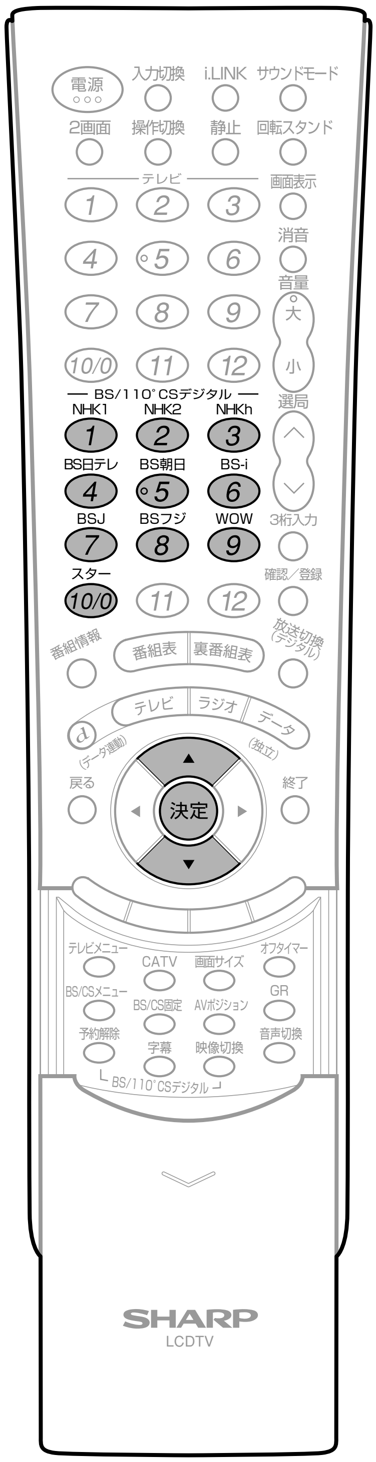
- ｢テスト実行中｣が表示されます。



- ｢テスト実行中｣→｢テスト終了｣と表示が変われば、電話回線の設定は完了です。
- 2回以上連続して電話回線の設定確認ができなかった場合は、自動的に外線発信番号の設定画面に切り換わります。(61ページ参照)

電話回線の自動判定が2回以上連続してできなかった場合は、下の画面が表示されますので、再設定してください。

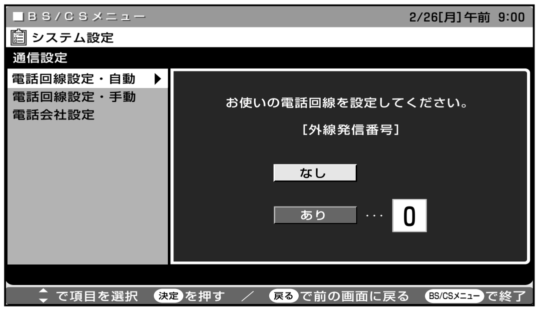
扉を開けたところ



外線発信番号の設定

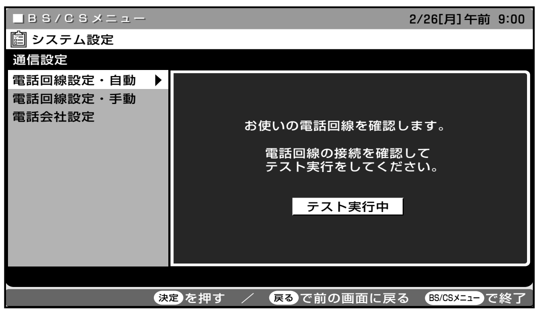
1 ▲ ▼ で外線発信番号「なし」または「あり」を選び、決定を押す

「なし」……外線交換機を使用しない場合
　　　　（通常の一般家庭）
「あり」……電話交換機などをご使用の場合



- 「あり」を選んだ場合は、BS／110°CSチャンネルボタン(1～10/0)で外線発信番号(0～9)を右のボックスに入力してから決定ボタンを押します。

2 「テスト実行」で決定を押す



- 「テスト実行中」→「テスト終了」と表示が変われば、電話回線の設定は完了です。
- 電話回線の設定確認ができなかった場合は、手順1に戻ります。

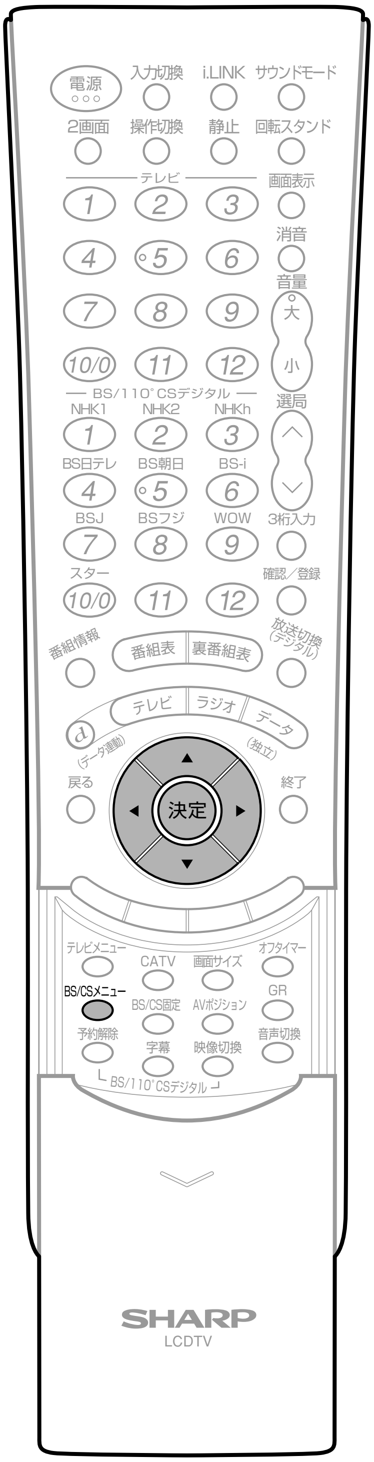
どうしても自動で電話回線の設定ができない場合は、**62**ページ「手動による電話回線設定」の手順にしたがってください。

ご注意
- 外線発信番号はお間違いのないように設定してください。

BS/110° CSデジタル放送を視聴するための準備(つづき)

どうしても自動で電話回線設定ができない場合は、つぎの手順により、手動で設定してください。

扉を開けたところ



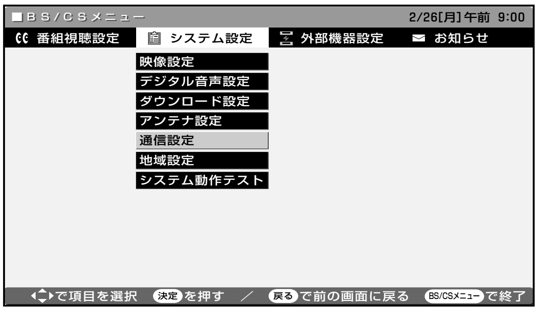
手動による電話回線設定

1

① BS/CSメニュー を押し、BS/CSメニュー画面を表示する

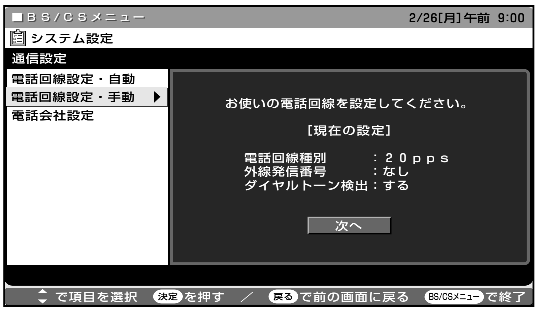
② ◀ ▶ で「システム設定」を選ぶ

③ ▲ ▼ で「通信設定」を選び、決定 を押す



2

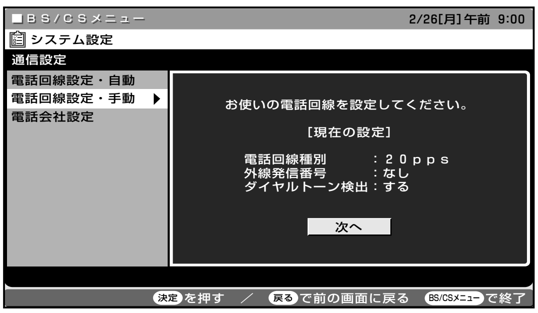
▲ ▼ で「電話回線設定・手動」を選び、決定 を押す



3

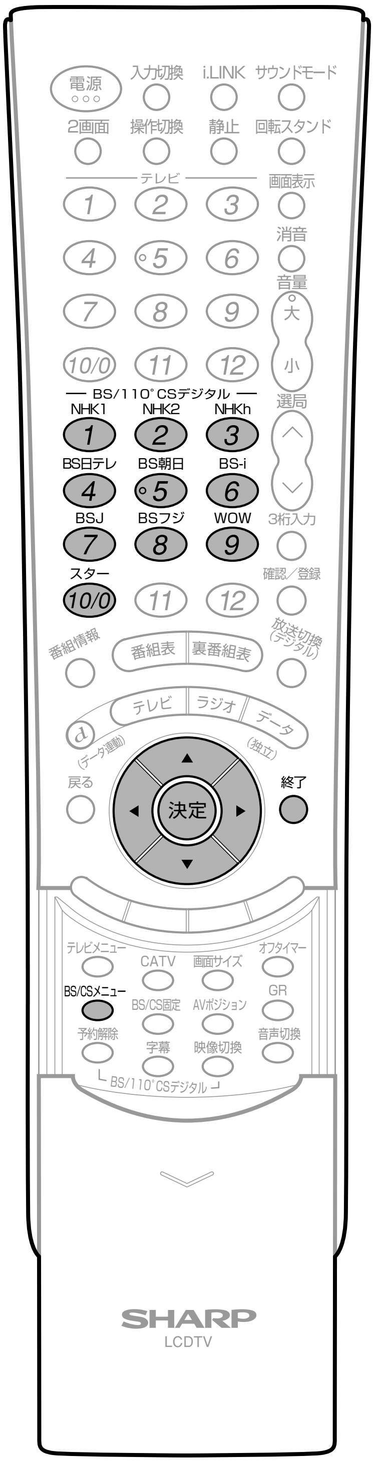
① 「現在の設定」を確認する

② 「次へ」で 決定 を押す



次ページへ

扉を開けたところ

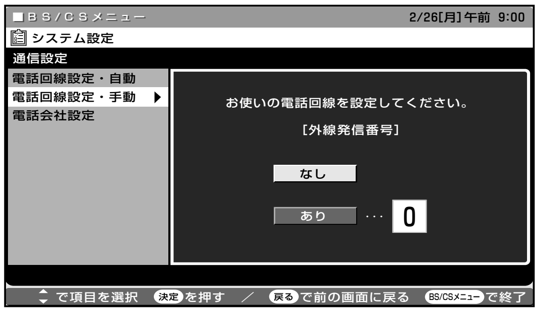


4 ご契約の電話回線種別を▲▼で選び、決定を押す

●契約している電話回線種別（ダイヤル方式）が分からない場合は、お近くのNTT営業窓口にお問い合わせください。



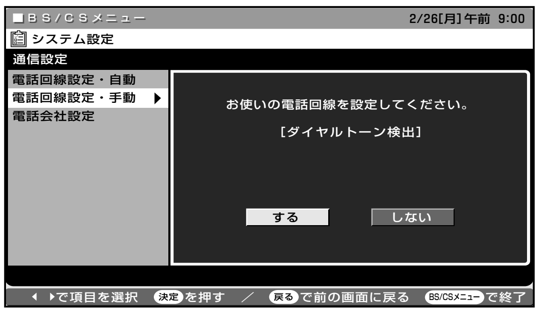
5 ① ▲▼で外線発信番号「なし」または「あり」を選ぶ



●「あり」を選んだ場合は、BS／110°CSチャンネルボタン（1～10/0）で外線発信番号を右のボックスに入力してください。

② 決定を押す

6 ダイヤルトーン検出「する」または「しない」を◀▶で選び、決定を押す



7 BS/CSメニューまたは終了を押し、通常画面に戻す

ご注意

● 外線発信番号はお間違いのないように設定してください。

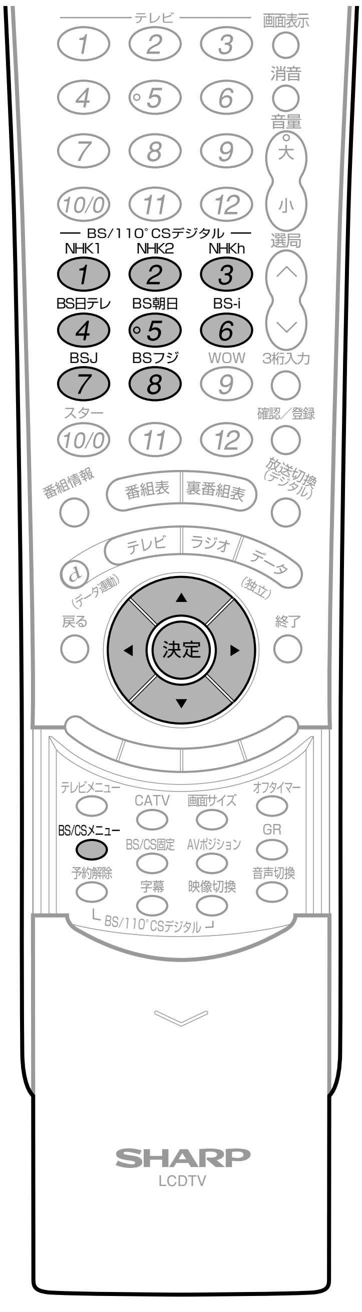
BS／110°CSデジタル放送を視聴するための準備(つづき)

電話会社設定

■ 放送局やプラットフォームなど、電話回線を使って通信する際に利用する電話会社に関する設定です。

■ **通常は設定する必要はありません。**

扉を開けたところ



おしらせ

メニュー画面について

● メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間につぎの操作を行ってください。

発信者番号通知設定

● 通信時、放送局などの相手先に電話番号を通知するかしないかの設定です。

1 **BS／110°CSチャンネルボタン ①(NHK1)～⑧(BSフジ) のいずれかを押し、BSデジタル放送か110°CSデジタル放送の表示にする**

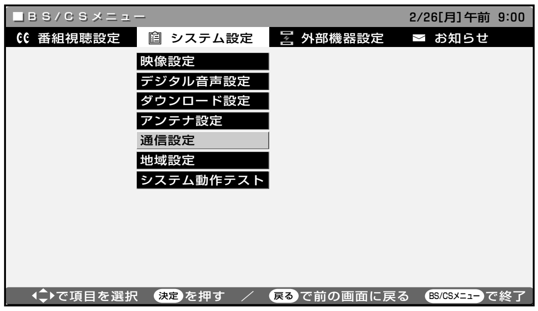
● 画面に「放送が受信できません」と表示されても、設定を行うことができます。

2 **BS/CSメニュー を押し、BS/CSメニュー画面を表示する**

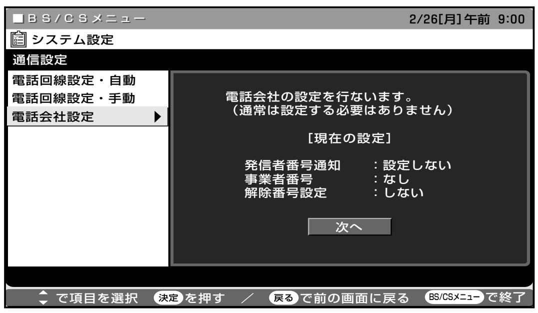


3 **① ◀ ▶ で「システム設定」を選ぶ**

② ▲ ▼ で「通信設定」を選び、決定 を押す

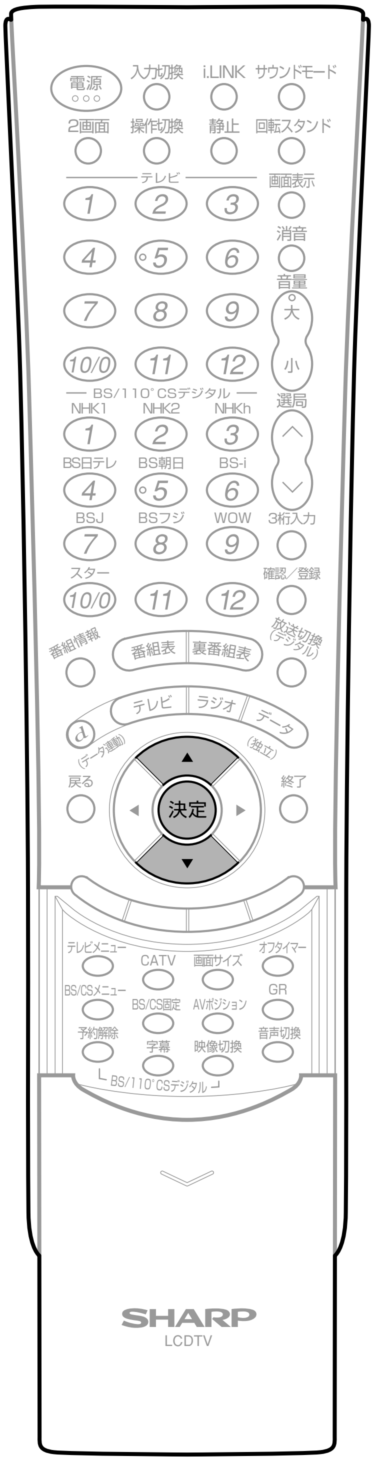


4 **▼ で「電話会社設定」を選び、決定 を押す**



次ページへ

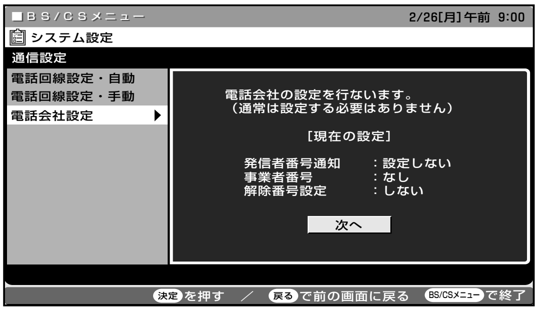
扉を開けたところ



5

① 「現在の設定」を確認する

② 「次へ」で（決定）を押す



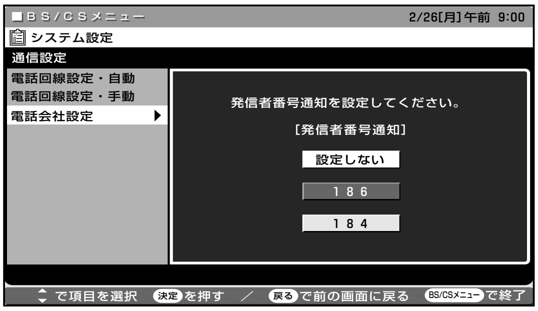
6

（▲）（▼）で「設定しない」「186」「184」のいずれかを選び、（決定）を押す

「設定しない」……「186」「184」のどちらにも設定しない

「186」………………番号を通知する

「184」………………番号を通知しない

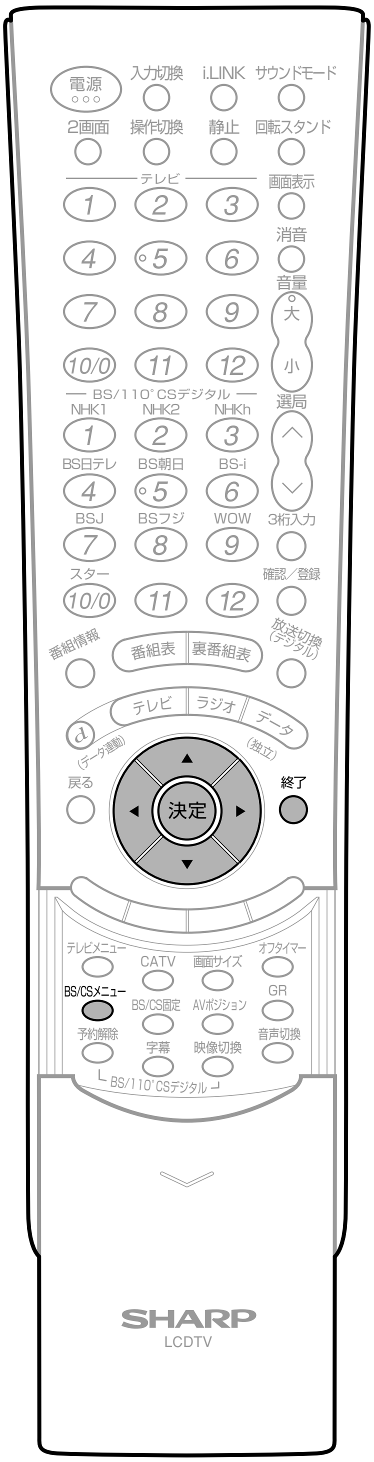


次ページへ

次ページへつづく

BS／110°CSデジタル放送を視聴するための準備(つづき)

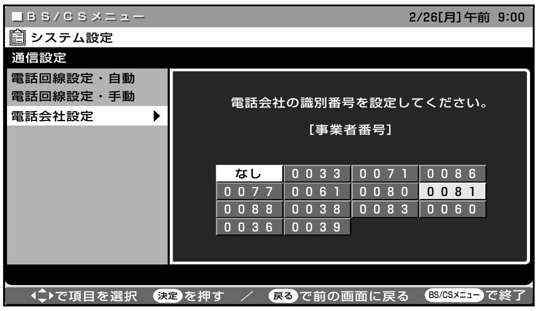
扉を開けたところ



事業者番号設定

- 電話回線による通信に利用する電話会社の識別番号を登録します。

7 **[▲][▼][◀][▶]で、利用している電話会社の識別番号を選び、[決定]を押す**



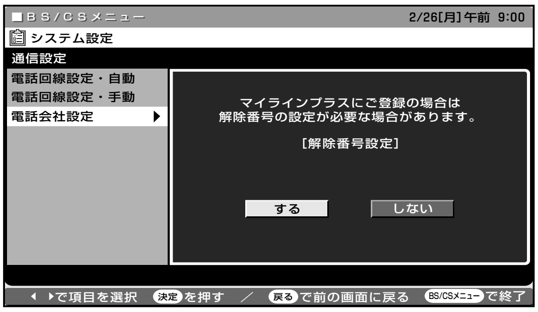
解除番号設定

- マイラインプラスの登録をしている場合、登録している電話会社を使わずに発信するよう設定することができます。

8 **[◀][▶]で「する」または「しない」を選び、[決定]を押す**

「する」………… マイラインプラスを解除するための番号「122」を付けて発信します。

「しない」……… マイラインプラスを解除しないで発信します。

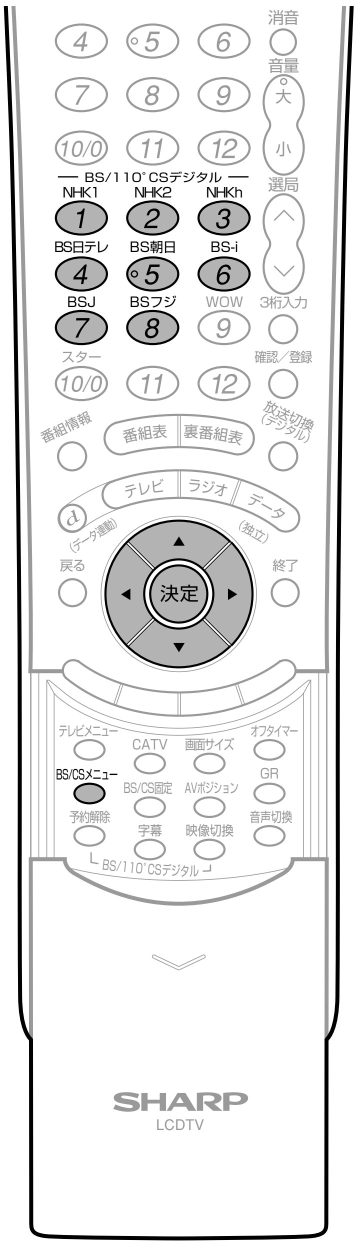


9 **[BS/CSメニュー]または[終了]を押し、通常画面に戻す**

地域と郵便番号を設定する

■緊急ニュースなどの文字スーパーやデータ放送は、地域によって放送される内容が異なることがあります。お客さまがお住まいの地域に向けた情報を受信するために、必ず地域設定を行ってください。

扉を開けたところ



おしらせ

メニュー画面について

- メニュー画面は表示後、何も操作しないと約１分後に自動的に消えます。表示されている間につぎの操作を行ってください。

地域選択

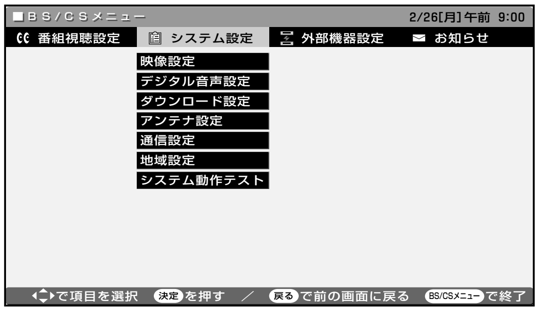
1 BS／110°CSチャンネルボタン（NHK1）1〜（BSフジ）8のいずれかを押し、ＢＳデジタル放送か110°CSデジタル放送の表示にする

- 画面に「放送が受信できません」と表示されても、設定を行うことができます。

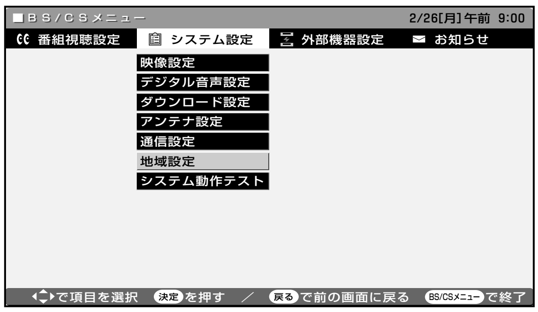
2 BS/CSメニューを押し、BS/CSメニュー画面を表示する



3 ◀▶で「システム設定」を選ぶ



4 ▲▼で「地域設定」を選び、決定を押す

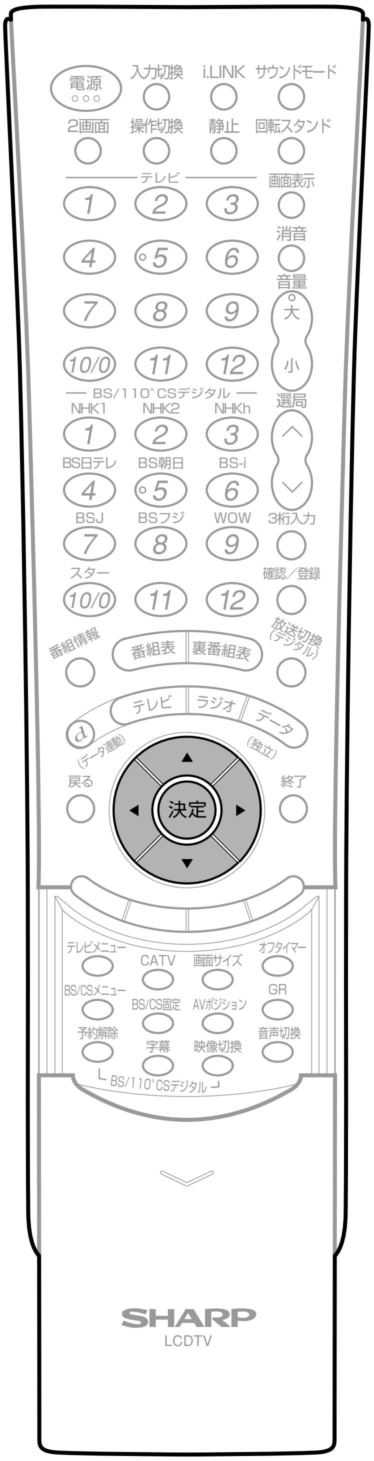


次ページへ

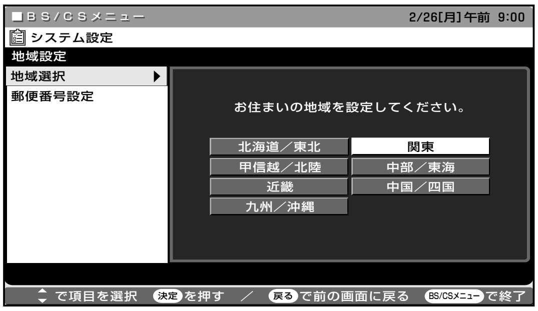
次ページへつづく

BS／110° CSデジタル放送を視聴するための準備(つづき)

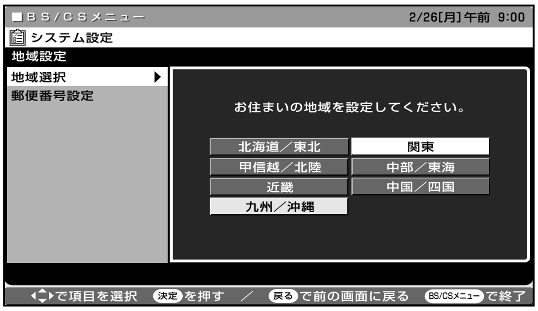
扉を開けたところ



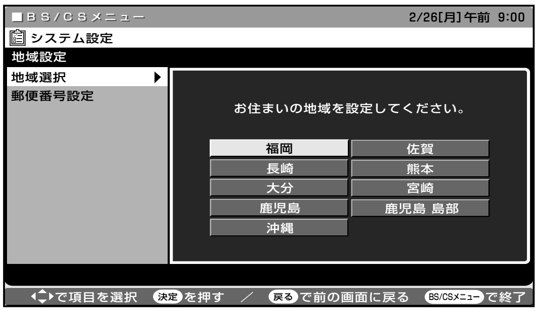
5 ▲で「地域選択」を選び、決定を押す



6 お住まいの地域を▲▼◀▶で選び、決定を押す

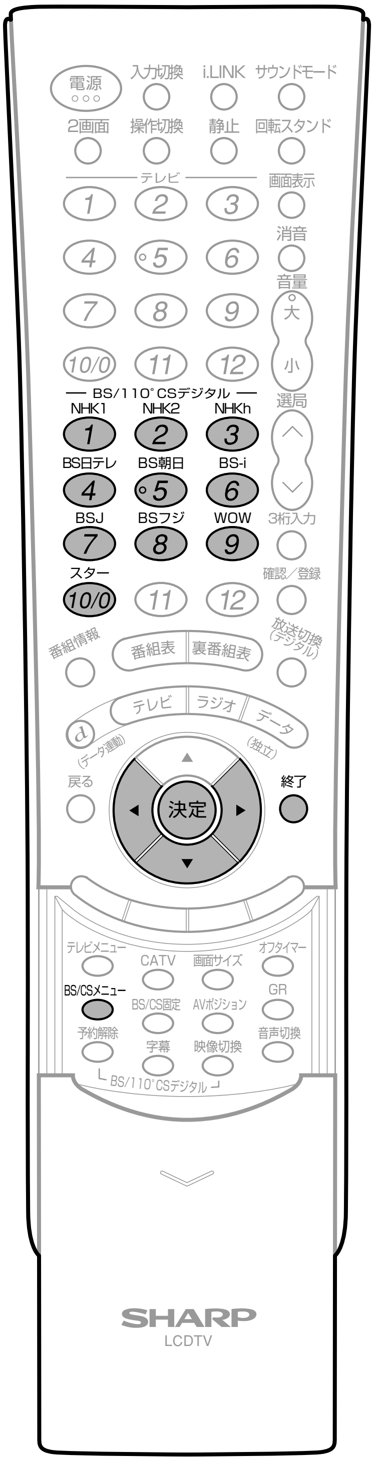


7 お住まいの都道府県を▲▼◀▶で選び、決定を押す



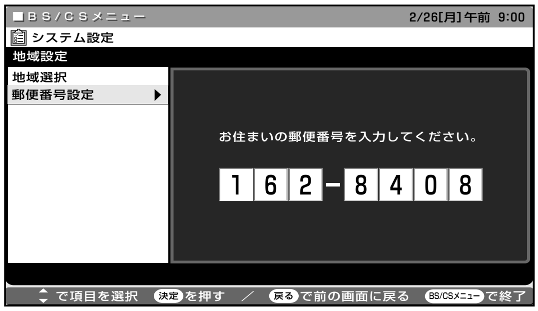
次ページへ

扉を開けたところ



郵便番号設定

8 ▼で「郵便番号設定」を選び、決定を押す



9 BS／110°CSチャンネルボタン(1〜10/0)で郵便番号を入力し、決定を押す



- 入力した番号を修正するときは、修正したい欄を左右カーソルボタンで選び、BS／110°CSチャンネルボタンで入力しなおします。

10 BS/CSメニューまたは終了を押し、通常画面に戻す

BS／110°CSデジタル放送について

BS／110°CSデジタル放送の特長

情報を圧縮して多くのデータを送ることができるため、限られた電波の範囲でつぎのようなたくさんの放送やサービスが提供されます。

テレビ放送	従来のアナログBS／CS放送に比べ、より高画質で多チャンネルの放送を楽しむことができます。BSデジタル放送ではデジタルハイビジョン放送が7チャンネルあります。（2002年11月現在）
データ放送	静止画像や文字によって必要な情報をいつでも取り出せる新しい放送です。テレビ放送等と連動したデータ放送と、独立したデータ放送の2種類のデータ放送があります。
ラジオ放送	CD並みの高音質の音楽を含むラジオ放送です。
電子番組表（EPG）	BS／110°CSデジタル放送では、送られてくるデータの中に番組の情報が含まれています。その番組情報をもとにテレビ画面に番組表を表示したものが電子番組表（EPG）です。 この電子番組表を使って、番組を探したり、番組の内容を確認したり、番組を予約したりすることができます。
臨時編成サービス	野球中継などが延長になった場合、野球中継は継続しながら、別のチャンネルで予定の番組を放送する場合があります。このようなサービスを「臨時編成サービス」といいます。
マルチビューサービス	1つの番組の中で、カメラアングルを変えて3つの場面に分けて放送されるサービスなどを「マルチビューサービス」といいます。 例えば、野球中継で、レフト側観客席から見た映像、ライト側観客席から見た映像、バックネット裏から見た映像の3つの映像が1つのチャンネルで放送されるといった場合です。

おしらせ

- 臨時編成サービス、マルチビューサービスは、放送局側でサービスを行っているときのみ視聴可能です。

BSデジタル放送について

BSデジタル放送のチャンネル番号表

	放送事業者	チャンネル番号		
		テレビ放送	ラジオ放送	独立データ放送
統合(テレビ/ラジオ/データ)	NHK BS1	101	なし	700～709
	NHK BS2	102		
	NHK ハイビジョン	103 (臨時編成サービス時：104、105)※		
	BS日テレ	140～143、145～149 (臨時編成サービス時：144)※	440～449	740～749
	BS朝日	150～157 (臨時編成サービス時：158、159)※	450～459	750～759
	BS-i	160～168 (臨時編成サービス時：169)※	460～469	760～769
	BSジャパン	170～179 (臨時編成サービス時：未定)※	470～479	770～779
	BSフジ	180～187 (臨時編成サービス時：188、189)※	488、489	780～789
	WOWOW	191、192、193 (臨時編成サービス時：198、199)※	491、492	790～799
	スターチャンネル	200～209	なし	800～809
ラジオ/データ	BSC	なし	300、301	なし
	ミュージックバード	なし	310～319	610～619
	JFNサテライト	なし	320～329	620～629
	セント・ギガ	なし	330～339	630～639
データのみ	メガポート放送	なし	なし	900～909
	ウェザーニュース	なし	なし	910～919
	DCI	なし	なし	930～939
	日本データ放送	なし	なし	940～949
	メディアサーブ	なし	なし	950～959
	日本メディアーク	なし	なし	960～969
	日本ビーエス放送	なし	なし	990～999

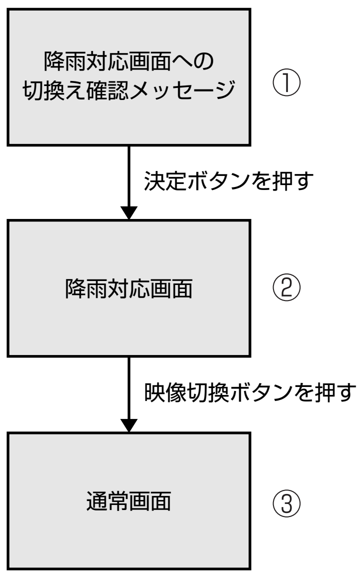
※臨時編成サービス：**70**ページをご覧ください。

(2002年11月現在)

BS デジタル放送の降雨対応放送について

BSデジタル放送衛星から送られてくる電波が、激しい降雨によって弱められ、放送を受信できなくなることがあります。これに対応するため、送るデータを少なくすることで映像・音声の内容を途切れなく提供するサービスが「降雨対応放送」です。

- 降雨対応の番組が放送されている場合、その旨を画面に表示してお知らせします。(右図①)
- リモコンの決定ボタンを押すと、降雨対応の画面に切り換わりますので、途切れることなく番組を視聴できます。(右図②)
- 通常画面に戻すには、リモコンの映像切換ボタンを押してください。(右図③)



おしらせ

- 降雨対応放送は、放送局側でサービスを行っているときのみ視聴可能です。

BS／110°CSデジタル放送について(つづき)

110°CS デジタル放送について

■従来のCS放送とは別の、BSデジタル放送と同じ東経110°の軌道上にある通信衛星(CS)を利用した新しいデジタル放送です。

■110°CSデジタル放送を受信するには、BS／110°CSデジタル放送共用のアンテナ(市販品)が必要です。**従来のCSアンテナ、BSアンテナでは受信できません。また、ブースターや分配器等をご使用になっている場合は、110°CS帯域(2150MHz)まで対応した機器に交換する必要があります。**

■110°CSデジタル放送は有料です。視聴するためには、各プラットフォーム(プラットワン、スカイパーフェクTV！2)※との個別受信契約が必要となります。(一部、無料の放送もあります。)

※ 各プラットフォームの社名は、変更される場合があります。

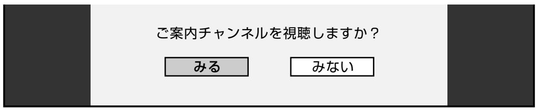
110°CSデジタル放送の専用サービス

110°CSデジタル放送では、つぎのような専用サービスがあります。

■ ご案内チャンネルの表示

お客さまが、未契約の有料放送事業者の放送番組を選局したとき、「視聴するには契約登録が必要」である旨の案内表示に加え、代替番組の視聴案内が表示されます。

(画面例)



■ ブックマーク

コンテンツ画面にブックマークアイコン※注が表示されているときは、その情報(ブックマーク記録コンテンツ)を登録しておき、後でブックマークを一覧表示・選択して、関連チャンネルを呼び出したりすることができます。

※注.「ブックマーク」とは、しおりのことです。画面によっては、特定のページを表示するためのシンボルイラストが表示されます。それが「ブックマークアイコン」です。

■ ボード(掲示板)

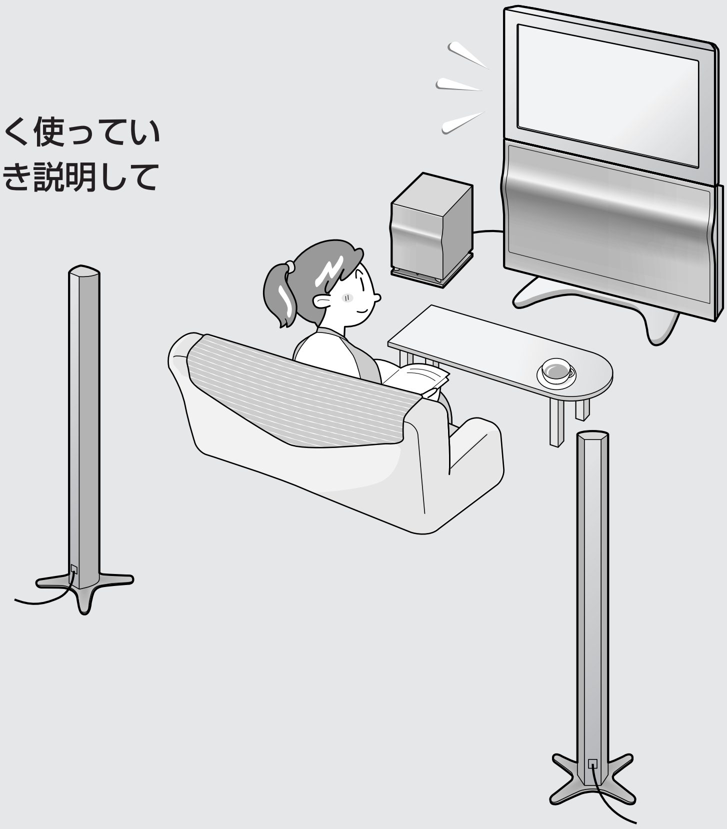
プラットフォーム(プラットワン[CS1]、スカイパーフェクTV!2[CS2])単位で、いろいろなサービス情報の案内がボード(掲示板)に表示されます。メニューの「お知らせ」からボード画面を呼び出し、サービス情報を見ることができます。
詳しくは 応用編 **80**ページをご覧ください。

(画面例)



テレビを楽しむ

● この章では、テレビを楽しく使っていただくための基本操作につき説明しています。



ふだんの使いかた

電源の入／切・選局・音量調整

❶テレビをつける

電源「入」……………電源ランプ緑色点灯
（動作状態）　　　　（イルミネーションバーが数秒間点灯します。）

❹テレビを消す

電源「切」……………電源ランプ赤色点灯
（電源待機状態）

❷チャンネルを選ぶ

テレビチャンネル
（地上放送／CATV放送）

BS／110°CSチャンネル
（BS／110°CSデジタル放送）

選局（∧順／∨逆）

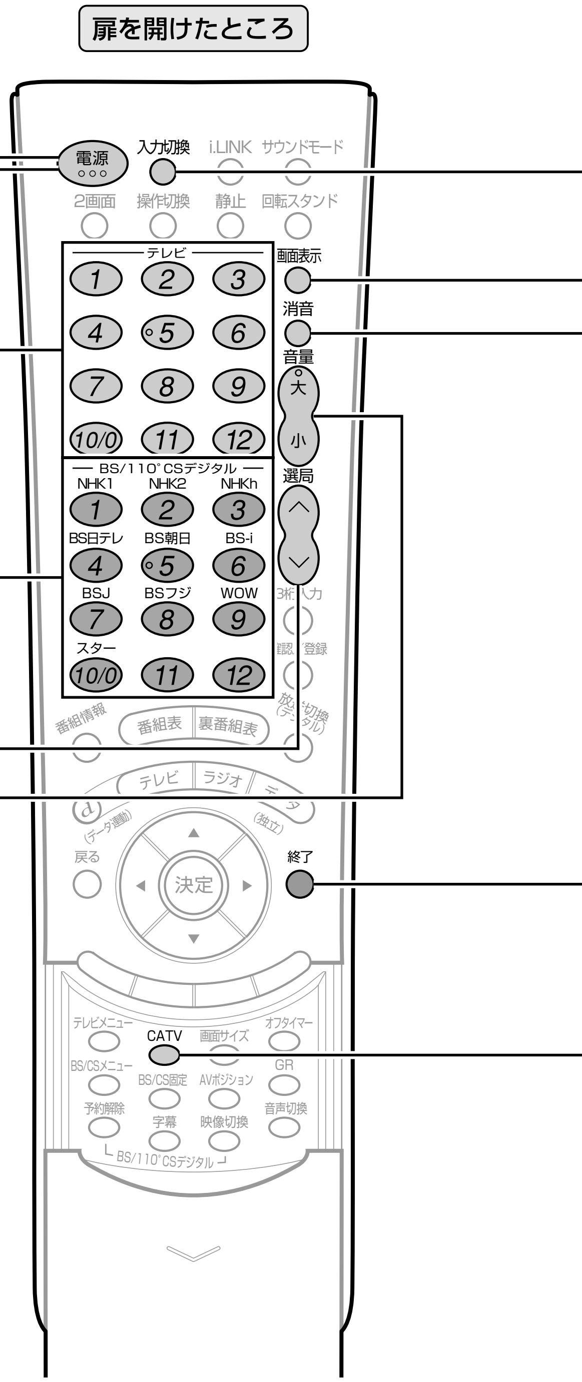
テレビチャンネル（地上放送［VHF/UHF］）
↕
CATVチャンネル（ケーブルテレビ放送）
↕
BSまたは110°CSチャンネル
（BS／110°CSデジタル放送）

BS／110°CSデジタル放送の視聴のしかたについては、**87**～**94**ページをご覧ください。

❸音量を調整する

数字（最大60）とバーで表示





おしらせ

電源プラグの接続について

- 本機は電源待機状態のときでも、BS／110°CSデジタル放送局と通信を行います。
- 通常は電源プラグをコンセントに差し込んだままご使用ください。
- 電源プラグは、コンセントに差し込んだ直後に抜かないでください。まれに、初期設定の状態に戻り、「番組予約」や「PPV番組の購入履歴」などが消去されます。このような場合、必要に応じて再度設定を行ってください。（「PPV番組の購入履歴」など、再設定できないものもあります。）
- 使用中にいきなり電源プラグを抜いたり、電源をしゃ断したりしないでください。内蔵メモリーに格納されたデータがこわれることがあります。

受信チャンネルについて

- 工場出荷時は、VHF1～12チャンネルとBS／110°CSデジタルチャンネルが受信できるように設定されています。
UHF放送を受信するときや、受信チャンネルを合わせなおす場合は、**32**～**47**ページをご覧ください。

入力切換え・画面表示・CATVなど

入力を切り換える

→テレビ→ビデオ1→ビデオ2→ビデオ3→ビデオ4
PC←i.LINK←

※ビデオ1～4は、外部機器が接続されているときのみ選択できます。
※接続されている映像用端子と、入力選択の設定（応用編 105ページ参照）で選択されている端子が異なり、映像が表示されない場合は、その旨のメッセージが画面に表示されます。
※入力切換え中、イルミネーションバーが点灯します。

ビデオ1～4の表示について

● 各ビデオ入力端子に接続した外部機器に合わせ、入力表示を変更することができます。詳しくは、応用編 **107**ページ「外部機器に表示を合わせる」をご覧ください。

[例] ビデオ1

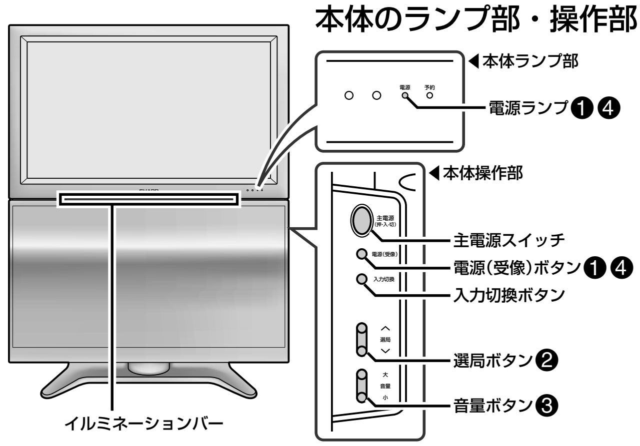
ビデオ1	ビデオ	コンポーネント1
コンポーネント	D端子1	D端子
CATV	CS	DVD
ゲーム	ムービー	D-VHS
DVR	入力1	

画面表示を入／切する

<画面表示例…チャンネルサイン>

地上放送受信時	8 モノラル
BSデジタル放送受信時	BS 141
110°CSデジタル放送受信時	CS1 001
CATV放送受信時	c24 モノラル
ビデオ入力時	ビデオ1 [自動]
PC入力時	PC [1024×768 60Hz]

本体のランプ部・操作部



音を一時的に消す

もう一度押すか、音量（大／小）ボタンなどを押すと、音声が出るようになります。

操作を終了する

2画面、静止画面、メニュー操作などを終了します。

ヒント メニューや電子番組表の操作が分からなくなったときなどに使うと便利です。

CATVチャンネルを選ぶ

CATV → ② → ③

[例] C23を選ぶとき

① CATVボタンを押します。
② テレビチャンネル（数字）ボタンでチャンネル番号を入力します。
※BS／110°CSチャンネルボタンでは選べません。

▼ 画面表示

① c-- → ② c2- → c23

おしらせ

ケーブルテレビ(CATV)について

- CATVの受信は、サービスの行われている地域のみ可能です。
- CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらにスクランブルのかかった有料放送の視聴・録画にはホームターミナル（アダプター）が必要になります。詳しくはCATV会社にご相談ください。
- CATVチャンネルを選局（∧順／∨逆）ボタンで選局できるようにするには、CATVチャンネルを選局した後、個別設定（**40**ページ）を行ってください。
- 本機のCATVチャンネルは、C13～C63チャンネルの範囲で選局できます。

イルミネーションバーについて

- イルミネーションバーが点灯しないように設定することもできます。（応用編 **32**ページ参照）

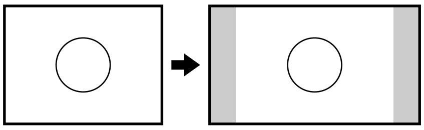
テレビ／ビデオ入力の画面サイズの種類

放送やソフトの内容によって、手動でお好みの画面サイズを選べるだけでなく、画面サイズが自動的に切り換わるように設定することができます。

■ つぎの4つの画面サイズから選択できます。（操作方法☞**77**ページ）

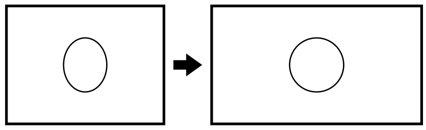
ノーマル

通常のテレビ画面（4:3サイズ）の映像をそのまま映します。



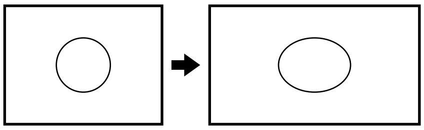
フル

16:9から4:3に圧縮された映像をもとの16:9に戻して画面いっぱいに映します。



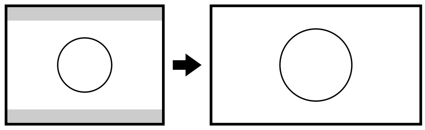
ワイド

通常の4:3映像を画面いっぱいに映します。



シネマ

シネスコまたは16:9サイズの映画ソフトを画面いっぱいに映します。



■ 選択できる画面サイズは、通常のテレビ／ビデオ映像とハイビジョン映像とで異なります。

テレビ／ビデオ映像	→ノーマル→ワイド→フル→シネマ
ハイビジョン映像	→フル1（1080i）→フル2（1035i）

※ 1080iと1035iは、本機の画面表示（チャンネルサイン）ではどちらも「1125i」と表示されます。

ワイドクリアビジョン放送や画面サイズ制御信号の入った映像の表示について

- 本機は、ワイドクリアビジョン放送やビデオ入力端子から入力された映像信号に含まれる画面サイズ制御信号を識別して、ディスプレイに表示される画面サイズを自動設定する機能を備えています。（**オートワイド機能** ☞ 応用編 **6**ページ）

「映像判別」機能 ………… 映像の上下に黒い帯があるとき、自動的に最適なサイズで表示します。（☞ 応用編 **7**ページ）

「EDTVII対応」機能 … ワイドクリアビジョン放送の画面サイズ制御信号を識別して、自動的に最適なサイズで表示します。（水平高画質化機能はありません。）（☞ 応用編 **8**ページ）

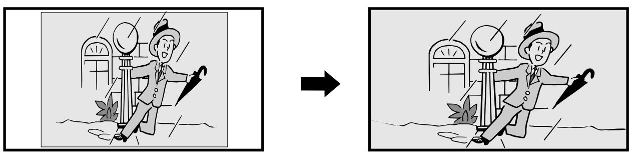
「S2対応」機能 ………… DVDプレーヤーなどをS映像ケーブルで接続したとき、フルモード制御信号やレターボックス制御信号の含まれた映像が入力されると、自動的に最適なサイズで表示します。（☞ 応用編 **10**ページ）

「D識別対応」機能 …… DVDプレーヤーなどをD端子ケーブルで接続したとき、フルモード制御信号やレターボックス制御信号の含まれた映像が入力されると、自動的に最適なサイズで表示します。（☞ 応用編 **11**ページ）

フルモード制御信号・レターボックス制御信号とは

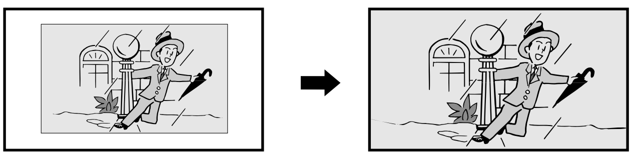
- 縦横比16：9の映像であることを示す信号です。

フルモード： オリジナルの映像が16：9のもの。



〈フルモード制御信号の入った映像〉　〈自動的にフルモードで表示します〉

レターボックス： 4：3の画面の中に16：9の映像が含まれているもの。

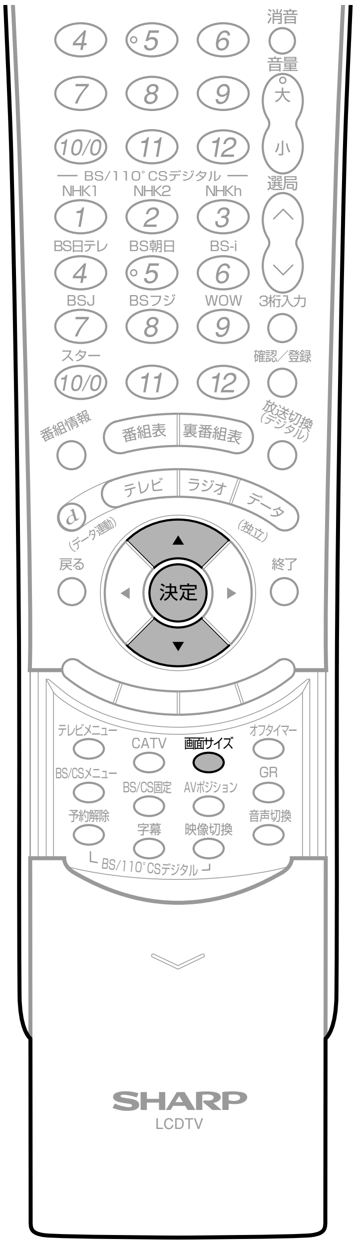


〈レターボックス制御信号の入った映像〉　〈自動的に画面いっぱいに表示します〉

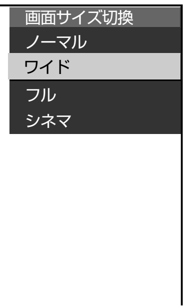
テレビ／ビデオ入力の画面サイズ切換え

画面サイズを選ぶ

扉を開けたところ

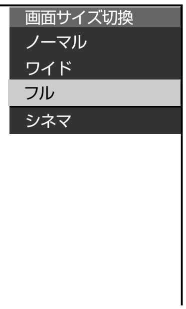


1 画面サイズ を押し、画面サイズ切換メニューを表示する



- メニュー表示中につぎの操作を行います。

2 画面サイズ または ▲ ▼ で、「ノーマル」「ワイド」「フル」「シネマ」のうちから、お好みの画面サイズを選ぶ



3 決定 を押す

- 決定ボタンを押さなくても、しばらくすると画面サイズ切換メニューは消えます。

おしらせ

- 本機の画面サイズ切換え機能を使うとき、テレビ番組やビデオソフトなど、オリジナル映像の画面比率と異なる画面サイズを選択すると、本来の映像とは見えかたが変わります。この点にご留意の上、画面サイズをお選びください。
- テレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等において、画面サイズ切換え機能等を利用して、画面の圧縮や引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。
- ワイド映像でない通常(4：3)の映像を、画面サイズ切換え機能を利用して画面いっぱいに表示してご覧になると、画像周辺部分が一部見えなくなったり、変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像をご覧になるときは、画面サイズを「ノーマル」にしてください。
- 市販ソフトによっては、字幕など画像の一部が欠けることがあります。このようなときは、画面サイズ切換え機能で最適なサイズに切り換え、位置調整(応用編 **12**ページ)で垂直位置を調整してください。このとき、ソフトによっては画面の端や上部にノイズや曲がりが生じることがありますが、故障ではありません。
- オリジナル映像のサイズ(シネスコサイズなど)によっては、上下に黒い帯が残る場合があります。

本体の向きを調整する(回転スタンド)

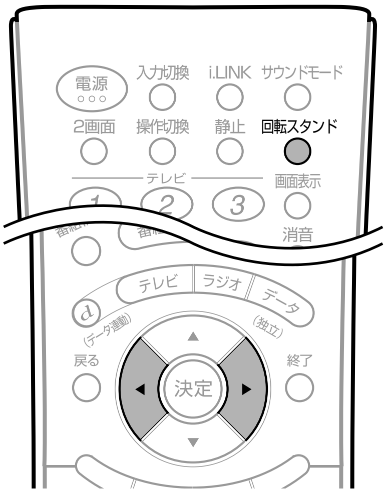
回転スタンドの操作方法

■本機は電動機構付き回転スタンド(**14**ページ参照)を装備しており、リモコン操作によって、本体の向き(左右角度)を調整することができます。画面を見やすい角度にしたいときなどに操作します。

注意

- 本体背面部は、本体が回転しても後ろの壁や家具などにぶつからないよう、十分なスペースをとって設置してください。
- 回転範囲内にサブウーハーや外部スピーカー、家具、置物などを置かないでください。
- 電源コード、アンテナケーブル、スピーカーケーブル、外部機器との接続ケーブルなどは、必ず長さに余裕をもたせた状態で台座の開口部に通してご利用ください。(**24**ページ参照)
- 回転中は、スタンドに手をふれたり、はさまれたりしないようご注意ください。

扉を閉じたところ



ご注意

- 本体の向きの調整は、手で本体を回転させて行わないでください。故障の原因となります。必ずリモコンをお使いください。
- 調整できる範囲を越えて、本体の向きを無理に変えようとしないでください。破損、故障やけがの原因となります。
- 回転範囲内に置物、鉢植えなどぶつかるものがないことを確かめてから向きの調整を行ってください。
- 小さなお子さまがいる場合は、回転時にぶつからないようご注意ください。
- 回転中に顔を近づけたり、手を入れたりしないでください。
- 本体を不安定な場所や傾いたところに設置しないでください。正常に回転しないことがあります。

おしらせ

- 本体左側面のビデオ4入力端子やヘッドホン端子に接続ケーブルをつないでいるときは、安全確保のため、リモコン操作をしても本体は回転しません。

1 回転スタンド ◯ を押す

- 調整画面が表示されます。



- 表示中につぎの操作を行ってください。
- 調整画面表示中は、イルミネーションバーが点灯します。(イルミネーションバーを点灯させないように設定することもできます。☞ 応用編 **32**ページ)

2 ◀ ▶ を押し、本体をお好みの向きに調整する

◀ を押すと、左向き( )に回転します。

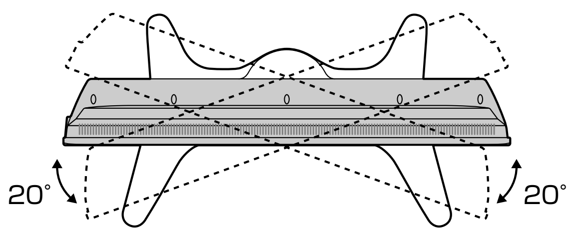
▶ を押すと、右向き( )に回転します。

[例] 右カーソルボタンを押したとき



回転角度について

- 左方向、右方向ともに最大約20度まで回転できます。



お好みの映像・音声設定を選ぶ(AVポジション)

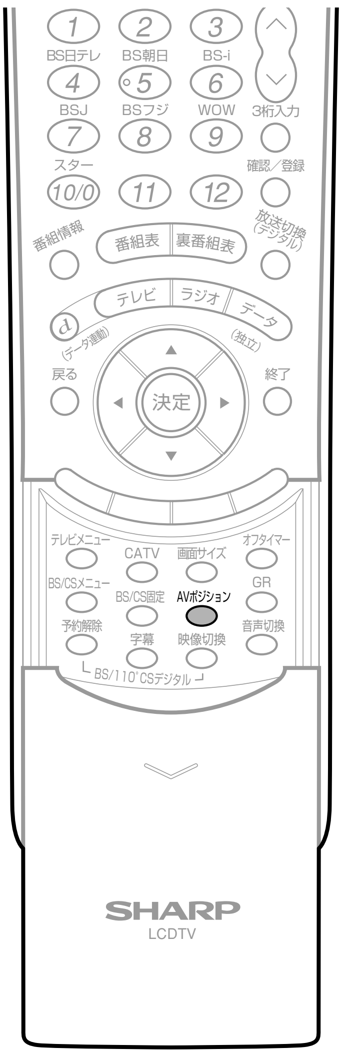
AVポジションの切り換えかた

AVポジションとは

- 部屋の明るさや再生ソフトの内容に合わせて、記憶されたお好みの映像・音声調整に設定する機能です。

「標準」……………… 画質・音質の設定がすべて標準値になります。
「ダイナミック」……… くっきりと色鮮やかな映像で、スポーツ番組などを迫力あふれたものにします。
（テレビ／ビデオ入力のみ）
「映画」……………… コントラスト感を抑えることにより、暗い映像を見やすくします。
（テレビ／ビデオ入力のみ）
「ゲーム」…………… テレビゲームなどの映像を、明るさを抑えて目にやさしい映像にします。
（テレビ／ビデオ入力のみ）
（応用編 **33**ページもご参照ください。）
「AVメモリー」……… 各入力ごとにお好みの調整内容を記憶させることができます。

扉を開けたところ



1 **AVポジション を押す**

- 画面左下に現在のAVポジションが表示されます。



2 **AVポジション表示が出ている間に再び AVポジション を押し、お好みの設定を選ぶ**

- ボタンを押すたびに、AVポジションがつぎのように切り換わります。

テレビ／ビデオ入力時

→標準→ダイナミック→映画→AVメモリー→ゲーム→（標準に戻る）

PC入力時

→標準→AVメモリー→（標準に戻る）

おしらせ

- AVポジションは各入力ごとに別のものを選ぶことができます（例えば、テレビは「標準」、ビデオ1は「ダイナミック」.....など）が、「i.LINK」は「テレビ」と同じ設定になります。また、「AVメモリー」の調整内容についても「テレビ」と同じものになります。

二重音声放送やステレオ放送を楽しむ

■二重音声放送やステレオ放送のとき、音声切換ボタンで音声モードを切り換えることができます。

チャンネル表示の色について

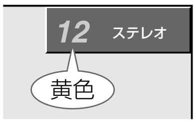
● 二重音声放送やステレオ放送、モノラル放送は、チャンネル表示の色で区別することができます。

▼画面表示

二重音声放送のとき



ステレオ放送のとき



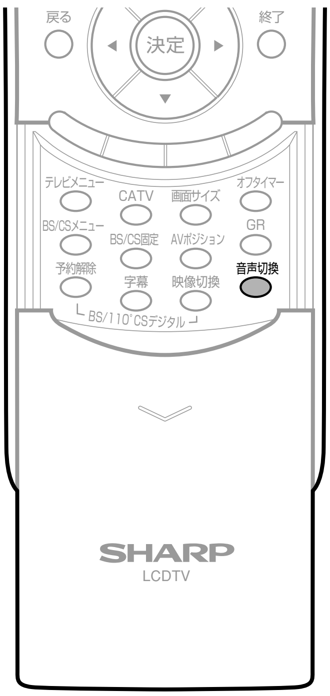
モノラル放送のとき



メイン（主音声）とサブ（副音声）について

● ニュースや洋画などの二カ国語放送で、吹き替えの日本語（メイン）と英語などの外国語（サブ）の2種類の音声が楽しめます。

扉を開けたところ

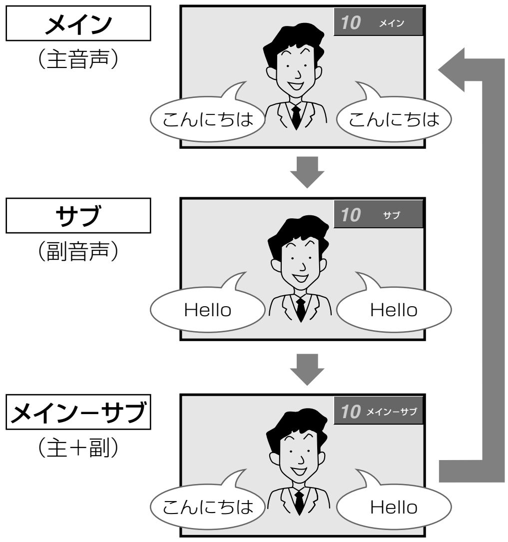


二重音声放送の音声切換え

音声切換 を押し、お好みの音声を選ぶ

●ボタンを押すたびに、つぎのように切り換わります。

▼画面表示



ステレオ放送の音声切換え

■ステレオ放送のときは、自動的に「ステレオ」になります。

雑音が多いときは、音声切換 で「モノラル」にする

●画面右上のチャンネル表示内に「モノラル」と表示されます。

●「モノラル」にすると聞きやすくなることがあります。

おしらせ

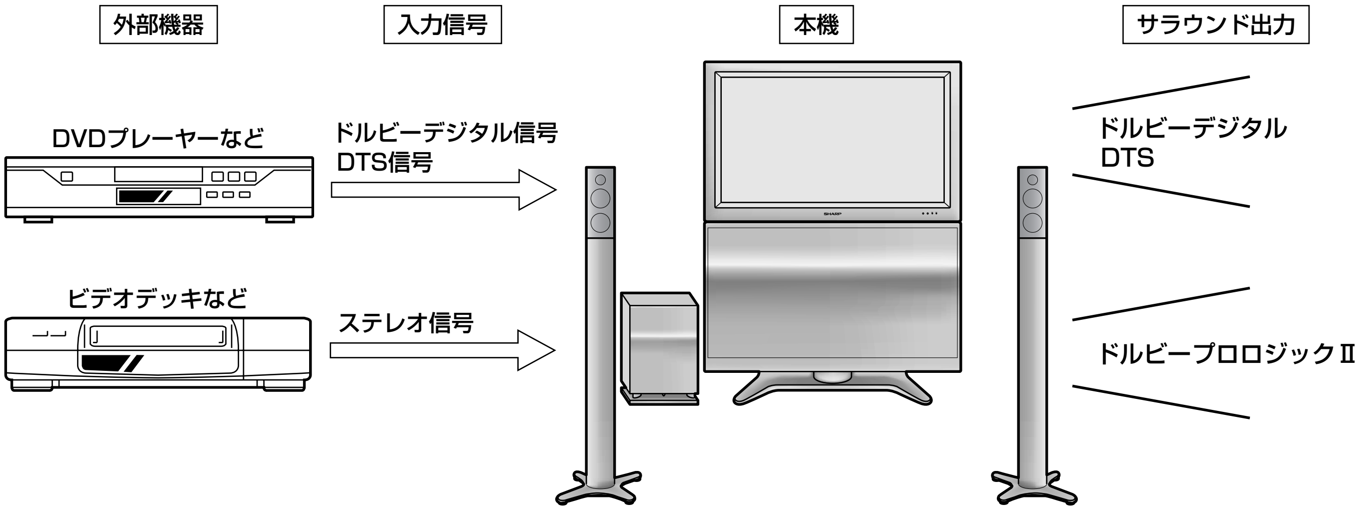
● 音声切換ボタンを押して「モノラル」にすると、ステレオ放送を受信してもモノラル音声になります。
ステレオ音声で聞くときは、再度ボタンを押して「ステレオ」に切り換えてください。

● BS／110°CSデジタル放送は「モノラル」への切換えができません。

広がりのある音を楽しむ(サウンドモード)

本機のサラウンド効果について

■本機にDVDプレーヤーなどをデジタル接続して音声を聴くと、ドルビーデジタル方式やDTS方式で記録された音声を広がりのある音で楽しむことができます。また、BS／110°CSデジタル放送の音声圧縮方式「AAC」でサラウンド放送の番組を迫力ある音声で楽しめます。
さらに、2chのステレオ音声もドルビープロロジックⅡで広がりのある音を楽しむことができます。



サラウンドの種類	入力信号の種類	特 長
Dolby Digital(ドルビー デジタル)	DOLBY DIGITAL のマークが付いたディスク※	劇場向けデジタル音声システムの1つです。 立体的な音響効果が得られ、本格的なホームシアターシステムが楽しめます。 ドルビーデジタル方式で記録されているディスク※を再生すると、自動的に判断します。
DTS(ディーティーエス) (Digital Theater Systems)(デジタル シアター システムズ)	DIGITAL dts SURROUND のマークが付いたディスク※	劇場向けデジタル音声システムの1つです。 音質を重視しているので、リアルな音響効果が得られ、本格的なホームシアターシステムが楽しめます。DTS方式で記録されているディスク※を再生すると、自動的に判断します。
AAC(エーエーシー) (Advanced Audio Coding)(アドバンスト オーディオ コーディング)	AAC BS／110°CSデジタル放送	BS／110°CSデジタル放送に採用されているデジタル音声システムです。BS/CSメニューでデジタル音声設定(応用編 **122**ページ)を「AAC」にすると、BS／110°CSデジタル放送およびi.LINK入力の音声がAACで出力され、最大5.1chの高音質が楽しめます。
Dolby Pro Logic Ⅱ(ドルビー プロ ロジック)	ステレオ音声で録音されているディスクやビデオテープなど	ステレオ音声(2ch)で録音されているディスクやビデオテープなどを再生すると、ドルビープロロジックⅡ機能により自動的に判断し、最大5.1chのデジタルサラウンド音声に変換します。サウンドモード「標準」「標準-MOVIE／MUSIC／NIGHT」のときに2ch音声が入力されると自動的に働きます。(音声信号の内容によっては、センタースピーカーのみから音声が出る場合があります。)

※ディスクにより、DVDプレーヤー側の設定が必要な場合があります。

● サウンドモードの種類(音声出力のしかた) ・・・・・・・・・・・・・ **82**ページをご覧ください。
● サウンドモードの切り換えかた ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ **83**ページをご覧ください。

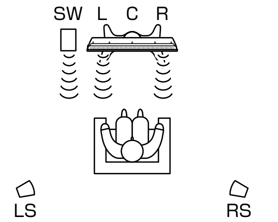
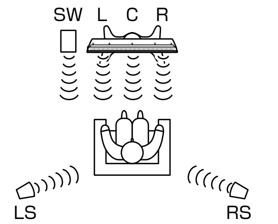
おしらせ
● DVDプレーヤーをアナログ音声で接続している場合は、ドルビーデジタル方式やDTS方式のサラウンドを楽しむことはできません。特にDTS方式の音声はアナログでは出力されませんので、ご注意ください。音声出力の設定など詳しくは、DVDプレーヤーの取扱説明書をご覧ください。

次ページへつづく

広がりのある音を楽しむ(サウンドモード)(つづき)

サウンドモードの種類(音声出力のしかた)

■放送番組や再生ソフトなどに合わせ、サウンドモード(音声の種類や出力のしかた)を選ぶことができます。選択できるモードは下の6種類です。AVポジションごとに設定できますので、サウンドモードを選択するまえにAVポジションを選んでおいてください。(**79**ページ参照)

サウンドモード	音声出力のしかた	スピーカー出力※
ステレオ	左右のフロントスピーカーとサブウーハーからの音響効果が楽しめます。	
バーチャル	センタースピーカー、サラウンドスピーカーからは音が出ませんが、まるで5.1chで聞いているかのような音響効果が2.1chで楽しめます。	
標準	最大5.1chのサラウンド音声が再生され、立体的な音響効果が楽しめます。入力される音声信号に応じて、できるだけ5.1chで再生できるよう、自動的に働きます。※1	
標準-MOVIE(ムービー)	基本的に「標準」と同じですが、低音のレベルを増やし、より迫力のあるサウンド構成にします。	
標準-MUSIC(ミュージック)	基本的に「標準」と同じですが、はぎれを良くし、メリハリのあるサウンド構成にします。	
標準-NIGHT(ナイト)	基本的に「標準」と同じですが、小さい音量でもソフトで迫力のあるサウンド構成にします。	

※スピーカーの記号: L…フロント左、C…センター、R…フロント右、LS…サラウンド左、RS…サラウンド右、SW…サブウーハー

※1「標準」では、元の信号が5.1ch入力でない場合、内部の信号処理によって最大5.1chの音声信号を出力しようとします。このとき、入力される音声信号によっては、センタースピーカーからのみ音声が出力されるといった現象や、音が部分的にひずんで聞こえる場合があります。このような症状が気になる場合は、サウンドモードを「ステレオ」または「バーチャル」に設定してご使用ください。

※2 ヘッドホン使用時には、強制的に「ステレオ」設定になります(自動ステレオ)。このときサウンドモードの切換えはできません。また、ヘッドホンではサラウンドの効果は得られません。

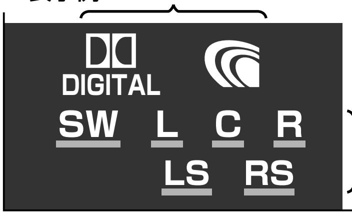
※3 96kHzサンプリング音声をデジタル入力(i.LINKまたはデジタル(光)入力)した場合、サウンドモードは強制的に「ステレオ」になります(自動ステレオ)。このときサウンドモードの切換えはできません。

※4 BS/CSメニューでデジタル音声設定(応用編**122**ページ)を「AAC」にしているとき、サウンドモードを「バーチャル」に設定していても、内部処理は「ステレオ」になります(自動ステレオ)。

入力音声インジケーターについて

● 入力された音声信号の種類に応じて、画面左下に入力音声インジケーターが表示されます。

▼表示例



音声信号の種類

- (AACマーク) …………… AAC
- DIGITAL ……… ドルビーデジタル
- dts ……… DTS

DSP動作表示

- PRO LOGIC II ……… ドルビープロロジック
- VIRTUAL ……… ドルビーバーチャル

● 白いローマ字記号は、現在の設定で音声出力するスピーカーを表します。(記号については、上記「スピーカーの記号」をご覧ください。)

● 記号の下の線は、そのスピーカーに対する音声信号要素が入力音声に含まれていることを示します。(入力音声成分によっては、白く表示されているスピーカーでも音声が出ない場合があります。)

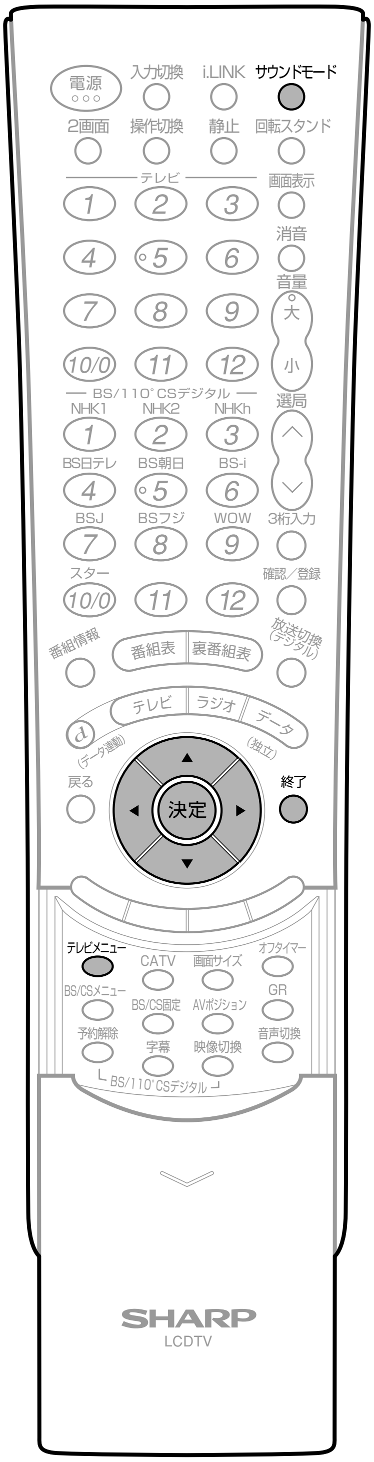
おしらせ

● モノラル信号入力時、サウンドモードが「標準」のときはセンタースピーカーのみ、「ステレオ」「バーチャル」のときは2ch(フロント左・右スピーカー)から同じ音声を出力します。

サウンドモードの切り換えかた

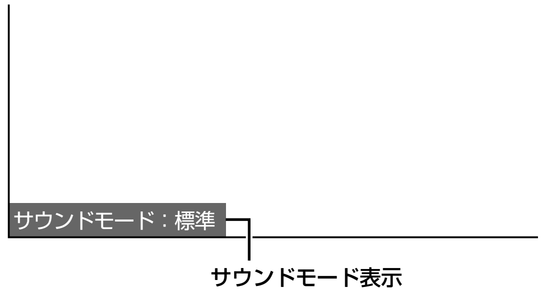
■ サウンドモードはAVポジションごとに設定できますので、サウンドモードを選択するまえにAVポジションを選んでおいてください。（**79**ページ参照）

扉を開けたところ



1 **サウンドモードを押す**

●画面左下に現在のサウンドモードが表示されます。



2 **サウンドモード表示が出ている間に再びサウンドモードを押し、お好みのモードを選ぶ**

●ボタンを押すたびに、サウンドモードがつぎのように切り換わります。

→標準→標準-MOVIE（ムービー）→標準-MUSIC（ミュージック）→標準-NIGHT（ナイト）→ステレオ→バーチャル→（標準へ戻る）

●サウンドモード切換え中は、イルミネーションバーが点灯します。（イルミネーションバーを点灯させないように設定することもできます。☞ 応用編**32**ページ）

テレビメニューで設定するには

① テレビメニューを押し、テレビメニュー画面を表示する

② ◀▶で「音声調整」を選ぶ

③ ▲▼で「サウンドモード」を選び、決定を押す

④ ▲▼で、お好みのモードを選ぶ

⑤ テレビメニューまたは終了を押し、通常画面に戻す

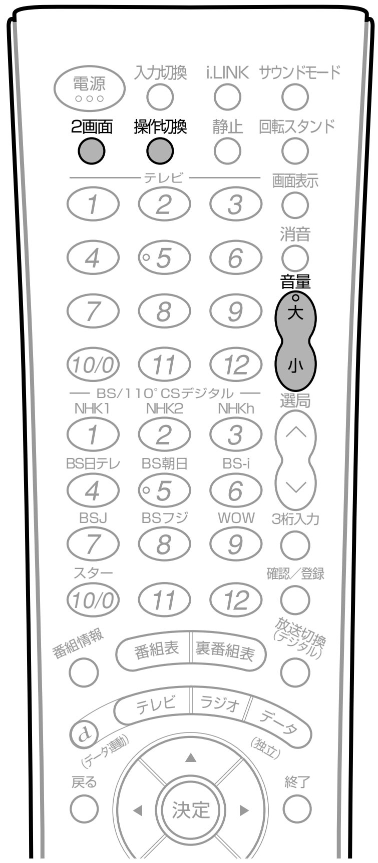
2画面で見る

2画面機能を使う

■本機は2つの異なる映像を同時に表示して見ることができます。

■2画面のとき、「♪」マークのある画面(操作画面)のチャンネルや入力を切り換えたり、音量を調整することができます。

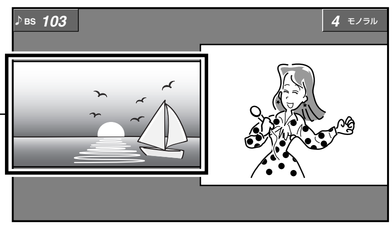
扉を閉じたところ



おしらせ

- 2画面機能を入／切すると、まれに画面やBS/CS出力の映像が一瞬途切れた状態になることがありますが、異常ではありません。
- 2画面表示中は、画面サイズボタンによる画面サイズの切換えができません。
- 2画面のとき、テレビメニュー操作はできません。
- 2画面表示の左画面の映像がハイビジョン信号のときや、オートワイド機能によりフルモード制御信号が利用できる映像が入力されたときは、16：9表示になります。

16：9



2画面で見られる映像の組合せ

右画面 / 左画面	地上放送	BS/CS放送 ※1	外部入力	PC入力
地上放送	×	○	○ ※2	×
BS/CS放送	○	×	○ ※2･3	×
外部入力	○	○ ※3	○ ※2･4	×
PC入力	×	×	×	×

※1 BS/CS放送は、右画面に表示したとき自動的に525i信号に変換されます。

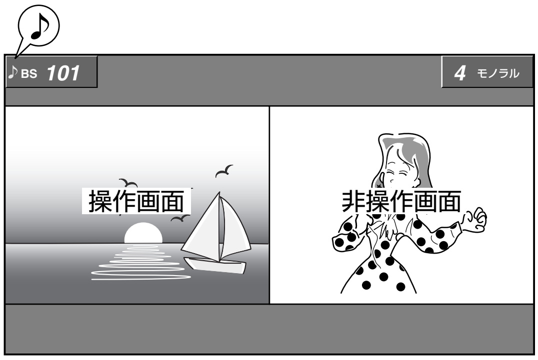
※2 右画面には525i信号(地上放送と同じ画質)のみ表示できます。外部入力で高解像度信号(525p/1125i/750p)が入力されている場合は、その入力に切り換えようとしてもスキップします。

※3 BS/CS放送とi.LINK入力の2画面表示はできません。

※4 同じ外部入力どうしの2画面表示はできません。

[例] 地上放送とBS放送を2画面で見る

2画面 を押す



- 操作画面のチャンネル表示には、「♪」マークが付いています。

2画面時の音声と音量調整について

- 「♪」マークのある操作画面の音声が聞けます。
- 音量(大／小)ボタンで、操作画面の音量を調整できます。

扉を閉じたところ



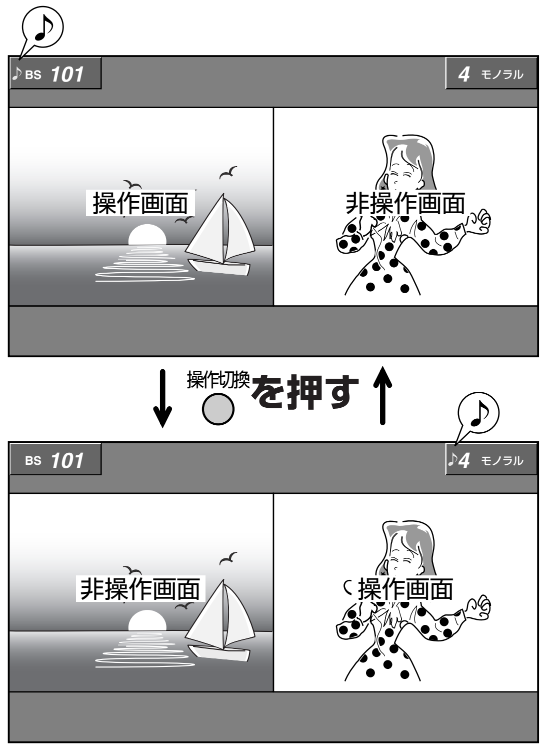
操作画面のチャンネルや入力を切り換えるには

- 選局（∧順／∨逆）ボタンを押すたびに、操作画面のチャンネルが選局されます。
- 入力切換ボタンを押すたびに、操作画面の入力が切り換わります。

おしらせ

- 非操作画面がBS/CS放送のとき、操作画面は地上放送の中でのみ選局できます。
- 非操作画面が地上放送／CATV放送のとき、操作画面はBS/CS放送の中でのみ選局できます。
- 非操作画面がBS/CS放送のとき、操作画面の外部入力のi.LINKは選べません。
- 右画面には525i信号（地上放送と同じ画質）のみ表示できます。外部入力で高解像度信号（525p/1125i/750p）が入力されている場合は、その入力に切り換えようとしてもスキップします。

操作画面を切り換えるには



- 「♪」マークが移動します。

1画面に戻すには

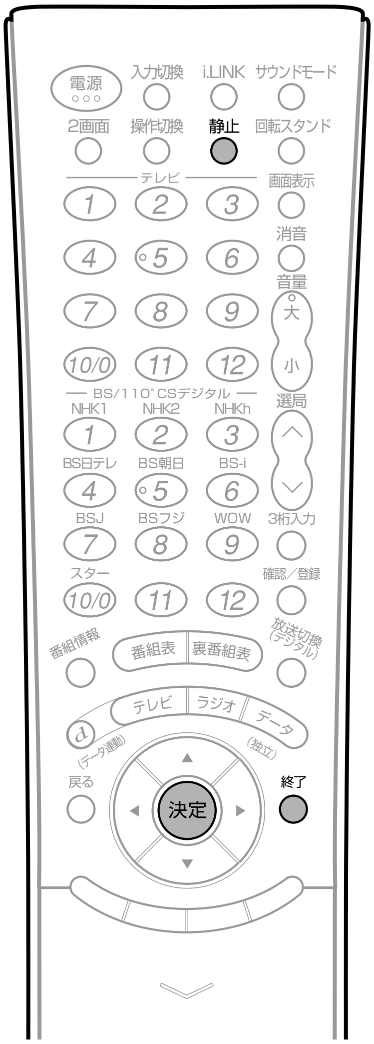
2画面をもう一度押すか、終了を押す

静止画面で見る(メモ機能)

静止画面機能を使う

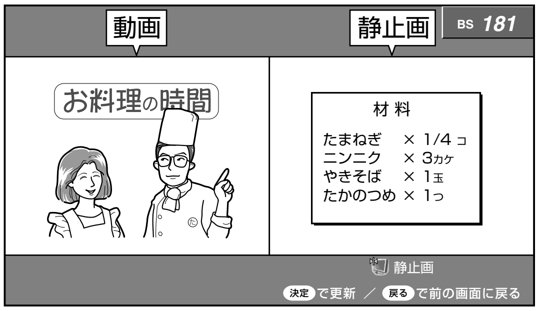
■いま見ている放送や映像を静止することができます。料理番組などのメモをとったりするとき便利です。

扉を閉じたところ



映像を静止させたいところで、静止を押す

●2画面表示となり、左側が動画、右側が静止画になります。



●静止画表示中に決定ボタンを押すと、静止画が更新されます。

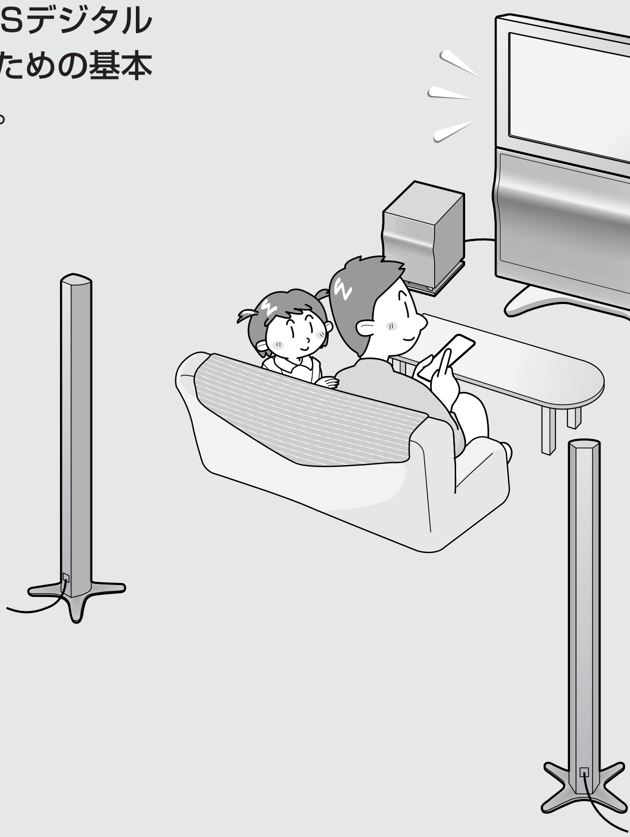
1画面に戻すには

静止をもう一度押すか、終了を押す

おしらせ
- 静止ボタンを押し、静止画表示になってから30分経過すると、自動的に1画面に戻ります。
- 静止画表示中に選局すると、1画面に戻ります。
- 静止画表示中の画面サイズ切換えはできません。
- 静止画表示中は、BS/CS放送のデータ放送の操作、BS/CSメニューや電子番組表などの操作ができません。
- 静止画表示中に予約録画が実行された場合、静止画表示が解除されます。
- 静止画表示中は、i.LINKの操作ができません。

BS／110°CSデジタル放送を楽しむ

● この章では、BS／110°CSデジタル放送を楽しくご覧いただくための基本操作につき説明しています。



BS／110°CSデジタル放送の番組を選ぶ

ネットワーク・放送の種類・番組の選択手順

1 **デジタル放送を受信する**

2 **ネットワークを選ぶ**　放送切換（デジタル）
- 3種類のネットワークから選びます。

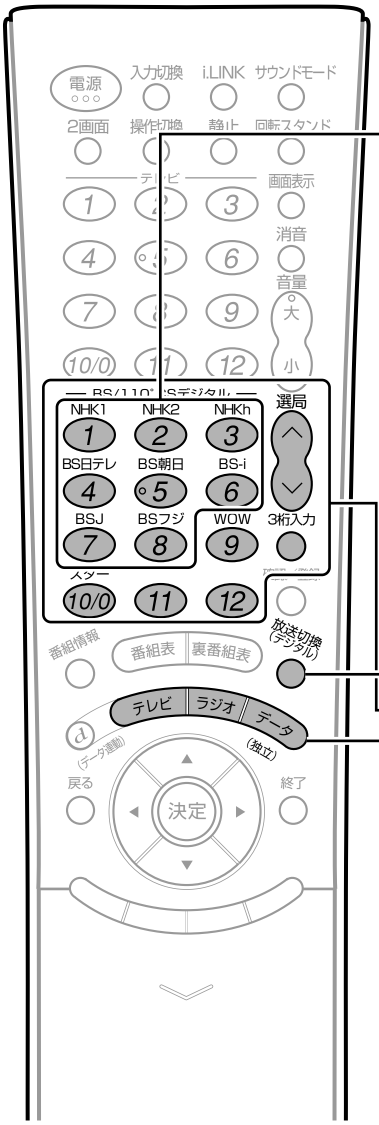
- BS（BSデジタル放送）
- CS1（プラットワン）
- CS2（スカイパーフェクTV！2）

3 **放送の種類を選ぶ**　テレビ／ラジオ／データ（独立）
- 3種類の放送から選びます。

- テレビ放送
- ラジオ放送
- データ放送

4 **チャンネルを選ぶ**
- 3種類の選局方法があります。
（**89**～**91**ページをご覧ください。）

- チャンネルボタンで選ぶ
- 3桁入力で選ぶ（※手順**3**は不要です。）
- 選局（∧順／∨逆）ボタンで選ぶ



操作のしかた

1 NHK1 1 ～ BSフジ 8 **のいずれかを押し、デジタル放送を受信する**
- BSデジタル放送または110°CSデジタル放送の画面になります。

2 放送切換（デジタル） **を押し、視聴したいネットワークを選ぶ**
- ボタンを押すたびに、つぎのように切り換わります。

→BS（BSデジタル放送）→CS1（プラットワン）→CS2（スカイパーフェクTV！2）→

3 テレビ／ラジオ／データ（独立） **のいずれかを押し、視聴したい放送の種類を選ぶ**
- 3桁入力で選ぶときは、この手順は必要ありません。

4 **視聴したいチャンネルを選ぶ**
- チャンネルの選局方法には、つぎの3種類があります。各ページをご覧ください。

- チャンネルボタンで選ぶ……☞ **89**ページ
- 3桁入力で選ぶ……☞ **90**ページ
- 選局（∧順／∨逆）ボタンで選ぶ…☞ **91**ページ

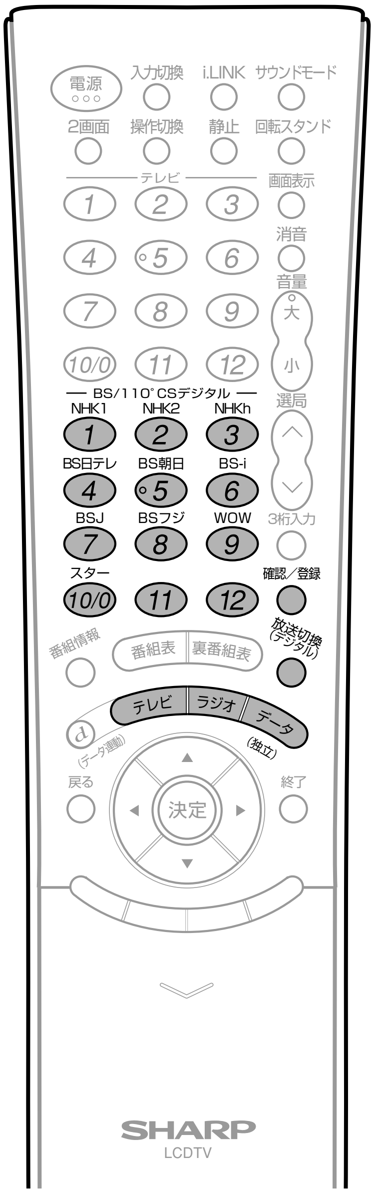
電子番組表（EPG）を使って番組を選ぶこともできます
- 上記手順1～3の後に電子番組表を表示して、放送中の番組を選びます。

電子番組表（EPG）の表示のしかた、機能、操作方法については、応用編 **40・41** ページをご覧ください。

チャンネルボタンで選ぶ

■リモコンのBS／110°CSチャンネルボタンには、各放送局のチャンネルが登録(設定)されており、ワンタッチ選局できます。
また、確認／登録ボタンを押すと、BS／110°CSチャンネルボタンに登録されている放送局の一覧が画面に表示されます。(**93**・**94**ページ参照)

扉を閉じたところ



1 NHK1 ① 〜 BSフジ ⑧ のいずれかを押し、デジタル放送を受信する

●BSデジタル放送または110°CSデジタル放送の画面になります。

2 放送切換(デジタル) ○ でネットワークを選ぶ

●ボタンを押すたびに、つぎのように切り換わります。

→BS(BSデジタル放送)→CS1(プラットワン)→CS2(スカイパーフェクTV！2)→(BSへ戻る)

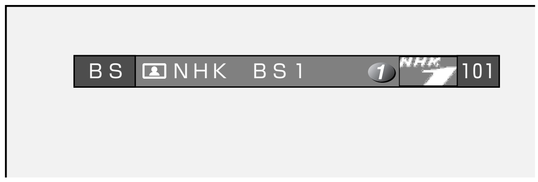
3

<例> BSデジタル放送のテレビ放送「NHK BS1」を選ぶとき

① テレビ を押す

② チャンネルボタン NHK1 ① を押す

▼画面表示



<例> BSデジタル放送のラジオ放送「BS-iラジオ」を選ぶとき

① ラジオ を押す

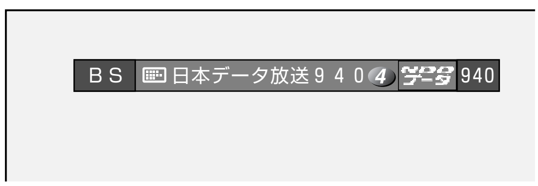
② チャンネルボタン BSJ ⑦ を押す



<例> BSデジタル放送のデータ放送「日本データ放送」を選ぶとき

① データ(独立) を押す

② チャンネルボタン BS日テレ ④ を押す



おしらせ

●独立データ放送の使いかたは、各放送局の番組の作りかたによって異なります。基本的にはカーソルボタン、決定ボタン、カラーボタンなどで操作します。

BS／110°CSデジタル放送の番組を選ぶ(つづき)

3桁入力で選ぶ

■視聴したい番組のチャンネル番号(3桁)を入力して選局できます。
チャンネル番号表(**71**・**94**ページ)を参照してください。

扉を閉じたところ



おしらせ

- 「*d*」マークが表示されていても、*d*(データ連動)ボタンを押したとき連動データ放送に切り換わらない番組もあります。

1 **NHK1 (1)～BSフジ (8)のいずれかを押し、デジタル放送を受信する**

- BSデジタル放送または110°CSデジタル放送の画面になります。

2 **放送切換(デジタル)でネットワークを選ぶ**

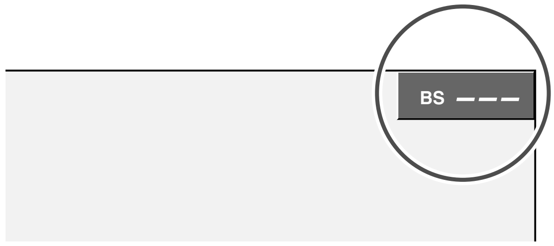
- ボタンを押すたびに、つぎのように切り換わります。

→BS(BSデジタル放送)→CS1(プラットワン)→CS2(スカイパーフェクTV！2)→(BSへ戻る)

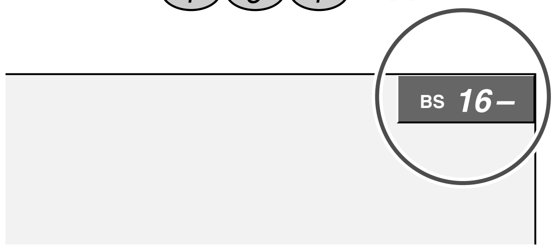
3 ＜例＞ BSデジタル放送の161チャンネル(BS-i)を選ぶとき

① 3桁入力を押す

- 画面右上に3桁入力欄が表示されます。



② 数字ボタン NHK1 (1) BS-i (6) NHK1 (1)を押す



- 間違った番号を入力した場合は、再度3桁入力ボタンを押すと、入力した番号がクリアされます。
- 選んだ番組がデータ連動放送のときは、「*d*」マークがチャンネル表示の右下に表示されます。



- *d*(データ連動)ボタンを押すと、番組の関連情報などが表示されます。

選局(∧順／∨逆)ボタンで選ぶ

■選局（∧順／∨逆）ボタンを押すたびに、チャンネルを1つずつ、順方向・逆方向に選局することができます。



1 ① NHK1 ①～BSフジ ⑧のいずれかを押し、デジタル放送を受信する

② 放送切換（デジタル）でネットワークを選ぶ

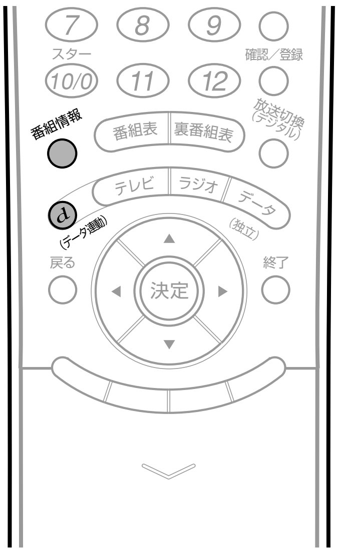
2 テレビ／ラジオ／データ（独立）で放送の種類を選ぶ

3 選局 を押す

●視聴したい番組が表示されるまで、選局（∧順／∨逆）ボタンを押してください。

テレビ放送に連動したデータ放送を視聴する

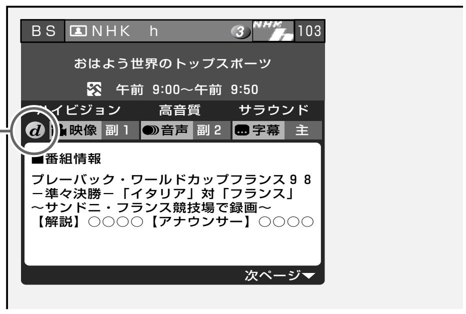
■テレビ放送に連動したデータ放送がある場合は、番組情報ボタンを押すと、チャンネル表示の中に「*d*」マークが表示されます。（放送局によっては表示されない場合があります。）



① 番組情報を押し、チャンネル表示内の「*d*」マーク表示を確認する

② *d*（データ連動）を押す

「*d*」マーク表示





（連動データ放送の画面例）

●テレビ放送に戻すときは、再び*d*（データ連動）ボタンを押します。

おしらせ

●「*d*」マークが表示されていても、*d*（データ連動）ボタンを押したとき連動データ放送に切り換わらない番組もあります。

おしらせ

●電源を入れた直後やチャンネル切換えをした直後は、*d*（データ連動）ボタンを押しても連動データ放送画面が表示されないことがあります。この場合は、テレビ放送受信後しばらく（約20秒）待ってから操作してください。（表示されるまでの時間は、放送内容によって異なります。）

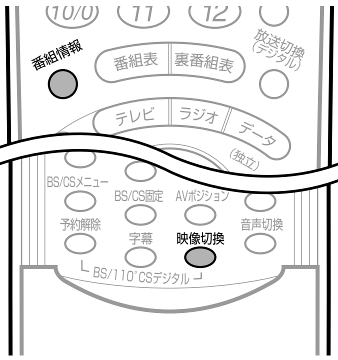
映像・音声の切り換えかた

主映像と副映像（最大3つ）、または主音声と副音声（最大7つ）がある番組をご覧のとき、主・副の映像および音声を切り換えて楽しむことができます。

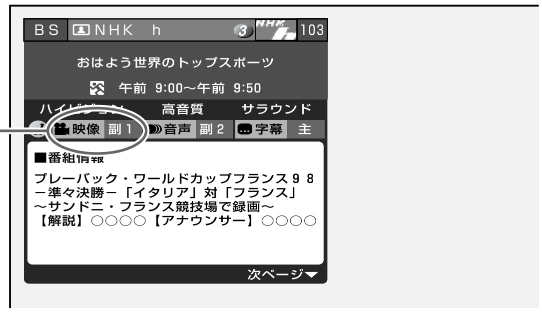
主・副映像を楽しむ

■主・副映像のある番組をご覧のとき、番組情報ボタンを押すと、チャンネル表示の中に「映像」が表示されます。

扉を開けたところ



「映像」表示



映像切換 を押し、映像を切り換える

- ボタンを押すたびに、つぎのように映像が切り換わります。

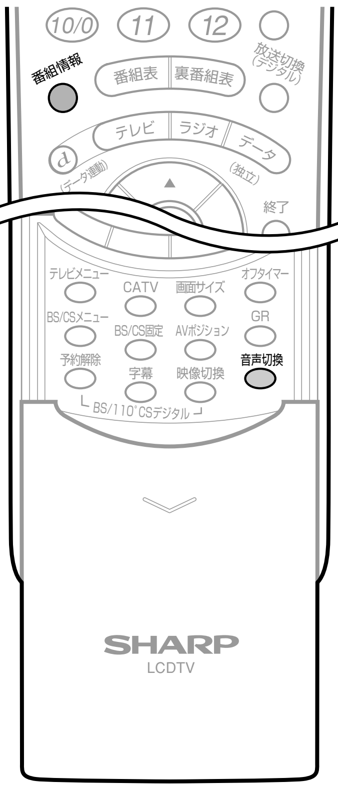
→主映像 → 副映像1～3※ ─（主映像へ戻る）

※番組によって副映像の数は異なります。

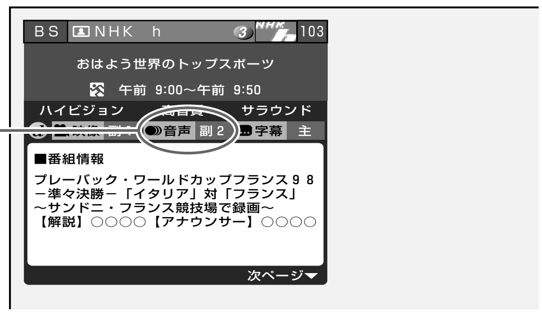
主・副音声を楽しむ

■主・副音声のある番組をご覧のとき、番組情報ボタンを押すと、チャンネル表示の中に「音声」が表示されます。

扉を開けたところ



「音声」表示



音声切換 を押し、音声を切り換える

- ボタンを押すたびに、つぎのように音声が切り換わります。

マルチ音声番組のとき　→主音声 → 副音声1～7※ ─（主音声へ戻る）

※番組によって副音声の数は異なります。

二重音声番組のとき　→主音声 → 副音声 → 主/副音声 ─（主音声へ戻る）

おしらせ

- マルチ音声番組を受信したときは、前回の選択にかかわらず、主音声が選択されます。
- 二重音声番組を受信したときは、前回選択されていた音声が選択されます。
- 二重音声やマルチ音声のときの言語表記は、放送に入っているコードによる表示であり、必ずしも表記どおりではないことがあります。
- 録画予約時に「詳細を設定する」を選択していない場合は、前回の設定がそのまま反映されます。

BS/110°CSチャンネルボタンに登録されているチャンネルを確認する

■BS／110°CSチャンネルボタンでワンタッチ選局するときに、登録されているチャンネル内容の確認ができます。

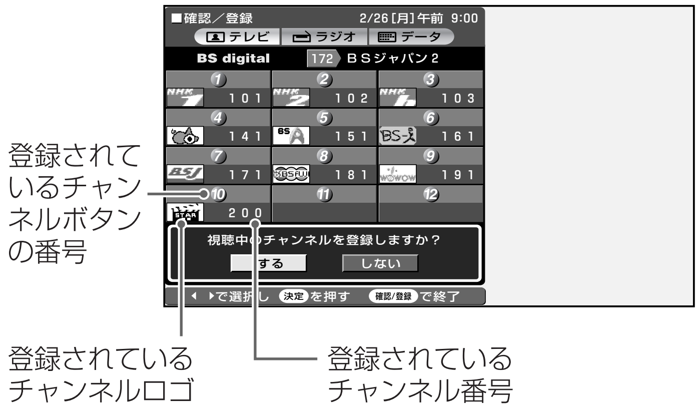
扉を閉じたところ



放送を視聴中に 確認／登録 を押す

●登録されているチャンネル内容の一覧が表示されます。

＜例＞ BSデジタル放送の、テレビ放送の一覧



●確認後、画面表示を消すには、確認／登録ボタンか終了ボタンを押します。

おしらせ

- 各放送のチャンネル登録画面は、それぞれ放送を視聴しているときに確認／登録ボタンを押すと表示されます。
- 確認／登録画面を表示中に、放送切換（デジタル）ボタンまたはテレビ／ラジオ／データボタンを押すと、ネットワーク・放送の種類が切り換わり、そのチャンネル登録画面が表示されます。

次ページへつづく

BS/110°CSチャンネルボタンに登録されているチャンネルを確認する（つづき）

工場出荷時に設定されているBS／110°CSチャンネル一覧

BS（BSデジタル放送）チャンネル

チャンネルボタン	テレビボタンを押したとき		ラジオボタンを押したとき		データボタンを押したとき	
	チャンネル名	チャンネル番号	チャンネル名	チャンネル番号	チャンネル名	チャンネル番号
1 NHK1	NHK BS1	101	BSC	300	メガポート放送	900
2 NHK2	NHK BS2	102	ミュージックバード	316	ウェザーニューズ	910
3 NHKh	NHK ハイビジョン	103	JFN衛星放送	320	デジキャス933	933
4 BS日テレ	BS 日テレ	141	セントギガ	333	日本データ放送	940
5 BS朝日	BS 朝日	151	BS 日テレラジオ	444	BS955	955
6 BS-i	BS-i	161	BSAラジオ	455	日本メディアーク	963
7 BSJ	BS ジャパン	171	BS-iラジオ	461	日本ビーエス放送	999
8 BSフジ	BS　フジ	181	BS ジャパンラジオ	471	－	－
9 WOW	WOWOW	191	LFX488	488	－	－
10/0 スター	スターチャンネル	200	BS QR489	489	－	－
11	－	－	WOWOW WAVE1	491	－	－
12	－	－	－	－	－	－

CS1（プラットワン）チャンネル

チャンネルボタン	テレビボタンを押したとき		ラジオボタンを押したとき		データボタンを押したとき	
	チャンネル名	チャンネル番号	チャンネル名	チャンネル番号	チャンネル名	チャンネル番号
1 NHK1	プラットワン・プロモチャンネル	001	サウンドスケープテリア	700	データカレッジ	010
2 NHK2	G＋SPORTS&NEWS	004	ヒーリングテリア	701	CS日本	011
3 NHKh	NNN24	005	ライトクラシックテリア	702	WOWOW PPV NAVI	090
4 BS日テレ	電波少年的放送局	006	スクリーンテリア	703	お一当たりch	900
5 BS朝日	ブルームバーグテレビジョン	007	ストリング・アンサンブルテリア	704	お！宝ch	901
6 BS-i	ミュージックジャパンTVプラス	008	カフェ・ミュージックテリア	705	CS教育テレビ	902
7 BSJ	サイエンス教育チャンネル	009	スウィングテリア	706	ゲーちゃん	909
8 BSフジ	epプラザ	055	フュージョンテリア	707	ハローTivi	963
9 WOW	ep056	056	カントリー&ウェスタンテリア	708	スポーツTivi	966
10/0 スター	BBTV	085	ラテン&ブラジリアンテリア	709	ニュースTivi	967
11	ベルメゾンTV	088	ボーダーレス・ミュージックテリア	710	ショッピングTV	998
12	WOWOW PPV1	091	R&B・ソウルテリア	711	カルチャーTV	999

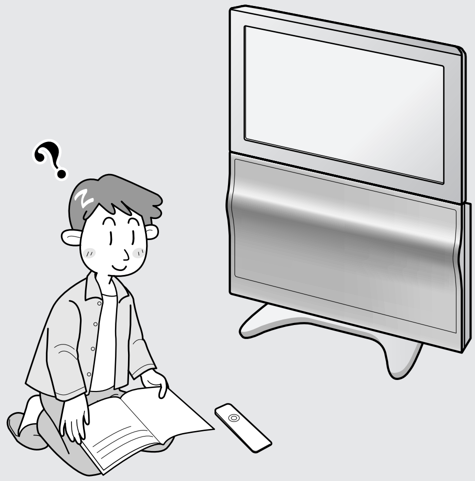
CS2（スカイパーフェクTV！2）チャンネル

チャンネルボタン	テレビボタンを押したとき		ラジオボタンを押したとき		データボタンを押したとき	
	チャンネル名	チャンネル番号	チャンネル名	チャンネル番号	チャンネル名	チャンネル番号
1 NHK1	スカパー2プロモ	100	－	－	ワンテンポータル	110
2 NHK2	C-TBSウェルカムチャンネル	160	－	－	CS映画	123
3 NHKh	ショップチャンネル	177	－	－	たまごとじ	168
4 BS日テレ	フジテレビ739	182	－	－	たまごとじ	169
5 BS朝日	AQステーション	194	－	－	タカラヅカ・スカイ・ステージ	190
6 BS-i	ザ・ゴルフチャンネル	211	－	－	AQデータ放送	196
7 BSJ	日本映画＋時代劇TV	220	－	－	ム・一ハ	501
8 BSフジ	スーパーチャンネル	230	－	－	ム・一ハ	512
9 WOW	CS NOW	235	－	－	－	－
10/0 スター	アクティブ！スポーツチャンネル	250	－	－	－	－
11	タカラヅカ・スカイ・ステージ	290	－	－	－	－
12	－	－	－	－	－	－

※CS2（スカイパーフェクTV！2）のラジオ放送は、現在放送予定がありません。
※チャンネルプランは2002年11月現在のもので、変更されることもあります。

お知らせ

● この章では、本製品の保証やアフターサービス、お客様ご相談窓口のご案内など、知っておいていただきたい情報を掲載しています。また、本機のおもな仕様や索引のページもありますので、ぜひお役立てください。



保証とアフターサービス よくお読みください

保証書（別添）

■ 保証書は、「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

■ **保証期間**
お買いあげの日から1年間です。
保証期間中でも、有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
※本機を分解すると、保証が無効になります。

ご不明な点や修理に関するご相談は

■ 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

補修用性能部品の保有期間

■ 当社は、液晶カラーテレビの補修用性能部品を、製造打切後、8年保有しています。
■ 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは　出張修理

■「故障かな？と思ったら」（応用編 **135** ページ）を調べてください。それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

- 品　　　名：液晶カラーテレビ
- 形　　　名：LC-37BT5
- お買いあげ日（年月日）
- 故障の状況（できるだけくわしく）
- ご　住　所（付近の目印も合わせてお知らせください）
- お　名　前
- 電話番号
- ご訪問希望日

便利メモ

お客様へ…
お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年　月　日	電話（　　）　　―

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

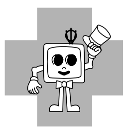
技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

愛情点検

●長年ご使用のテレビの点検をぜひ！（熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。）

このような症状はありませんか	▶	ご使用中止
●電源スイッチを入れても映像や音が出ない。 ●上下、または左右の映像が欠けて映る。 ●映像が時々、消えることがある。 ●変なにおいがしたり、煙が出たりする。 ●電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。 ●内部に水や異物が入った。		故障や事故防止のため、スイッチを切りコンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店にご相談ください。

ちょっとした心づかいでテレビの安全



お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼は、お買いあげの販売店へご連絡ください。

転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

- 製品の故障や部品のご購入に関するご相談は ………… **修理相談センター** へ
- 製品のお取扱い方法、その他ご不明な点は ……………… **お客様相談センター** へ

修理相談センター

● 修理相談センター（沖縄・奄美地区を除く）

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時　（年末年始を除く）

0570 - 02 - 4649

当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
呼出音の前に、NTTより通話料金の目安をお知らせ致します。

（注）携帯電話・PHSからは、下記電話におかけください。

		＜東日本地区＞	＜西日本地区＞
○ 携帯電話／PHSでのご利用は ……………	一般電話	043 - 299 - 3863	06 - 6792 - 5511
○ FAXを送信される場合は ……………………	F　A　X	043 - 299 - 3865	06 - 6792 - 3221

○ 沖縄・奄美地区については、下表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。

◎ **持込修理および部品購入のご相談** は、上記「修理相談センター」のほか、
下記地区別窓口にても承っております。

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

〔但し、沖縄・奄美地区〕は……＊月曜～金曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

担当地域	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
北海道地区	札幌サービスセンター	011-641-4685	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東北地区	仙台サービスセンター	022-288-9142	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
関東地区	さいたまサービスセンター	048-666-7987	〒330-0038	さいたま市宮原町2-107-2
	宇都宮サービスセンター	028-637-1179	〒320-0833	宇都宮市不動前4-2-41
	東京テクニカルセンター	03-5692-7765	〒114-0013	東京都北区東田端2-13-17
	多摩サービスセンター	042-586-6059	〒191-0003	日野市日野台5-5-4
	千葉サービスセンター	047-368-4766	〒270-2231	松戸市稔台295-1
	横浜サービスセンター	045-753-4647	〒235-0036	横浜市磯子区中原1-2-23
東海地区	静岡サービスセンター	054-285-9340	〒422-8006	静岡市曲金6-8-44
	名古屋サービスセンター	052-332-2623	〒454-8721	名古屋市中川区山王3-5-5
北陸地区	金沢サービスセンター	076-249-2434	〒921-8801	石川郡野々市町御経塚町4-103
近畿地区	京都サービスセンター	075-672-2378	〒601-8102	京都市南区上鳥羽菅田町48
	大阪テクニカルセンター	06-6794-5611	〒547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
	神戸サービスセンター	078-453-4651	〒658-0082	神戸市東灘区魚崎北町1-6-18
中国地区	広島サービスセンター	082-874-8149	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四国地区	高松サービスセンター	087-823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九州地区	福岡サービスセンター	092-572-4652	〒816-0081	福岡市博多区井相田2-12-1
沖縄·奄美地区	那覇サービスセンター	098-861-0866	〒900-0002	那覇市曙2-10-1

お客様相談センター

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時　（年末年始を除く）

東日本相談室	TEL **043 - 297 - 4649**	FAX 043 - 299 - 8280	〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2
西日本相談室	TEL **06 - 6621 - 4649**	FAX 06 - 6792 - 5993	〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72

●所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。（02.11）

おもな仕様

項目		仕様
品名		液晶カラーテレビ
形名		LC-37BT5
液晶パネル	画面サイズ	37V型（横819.6mm×縦460.8mm／対角940.3mm）
液晶パネル	駆動方式	TFT（薄膜トランジスタ）アクティブマトリクス駆動方式
液晶パネル	画素数	3,147,264ドット（縦768×横1,366×3）
スピーカー		フロント：（φ10cm＋φ5cm）×2、センター：φ10cm＋φ5cm、 サラウンド：（φ6cm×2個＋2.5cm）×2、サブウーハー：φ16cm
音声定格出力		総合150W フロント：25W+25W（1kHz、6Ω）、センター：25W（1kHz、6Ω）、 サラウンド用リア：25W+25W（1kHz、6Ω）、サブウーハー：25W（1kHz、6Ω）
受信チャンネル		テレビVHF1～12ch、UHF13～62ch、CATV13～63ch BSデジタル000～999ch、110°CSデジタル000～999ch
BS／110°CSチャンネル受信仕様	変調	時分割多重mPSK
BS／110°CSチャンネル受信仕様	トランスポート	MPEG2 システム
BS／110°CSチャンネル受信仕様	映像	MPEG2（MP@HL）
BS／110°CSチャンネル受信仕様	音声	MPEG2 AAC
BS／110°CSチャンネル受信仕様	限定受信システム	ARIB CASシステム
BS／110°CSチャンネル受信仕様	受信周波数帯域	11.71GHz～12.75GHz
BS／110°CSチャンネル受信仕様	IRD受信周波数帯域	1032MHz～2071MHz
接続端子		ビデオ入力4系統4端子、S2映像入力4系統4端子、D4映像入力2系統2端子、 コンポーネント映像入力端子1系統1端子、デジタル音声入力（光）2系統2端子、 アナログRGB映像端子（ミニD-sub 15pin）1系統、 PC音声入力端子（3.5φステレオ）1系統、アンテナ入力（VHF・UHF）端子、 AC入力端子、モニター出力1系統1端子（S2映像付き）、 デジタル音声出力（光）1系統1端子、ヘッドホン出力端子、外部スピーカー接続端子、 DC出力端子、コントロール端子
BS・110度CSデジタル専用端子		i.LINK2端子、BS/CS出力1系統1端子（S2映像付き）、電話回線端子、 ビデオコントロール端子、アンテナ入力（BS・110度CS）端子
使用電源		AC100V・50/60Hz
消費電力		305W
待機電力		1.1W
寸法	本体部	幅948mm×奥行450mm×高さ1211mm（突起部を含まず）
寸法	サラウンドスピーカー部	幅242mm×奥行229mm×高さ1023mm（突起部を含まず）
寸法	サブウーハー部	幅260mm×奥行421mm×高さ372mm（突起部を含まず）
本体質量	本体部	約45.4kg
本体質量	サラウンドスピーカー部	約9.0kg（4.5kg／1ユニット）
本体質量	サブウーハー部	約9.0kg
使用温度		0℃～40℃
年間消費電力量		305kWh／年

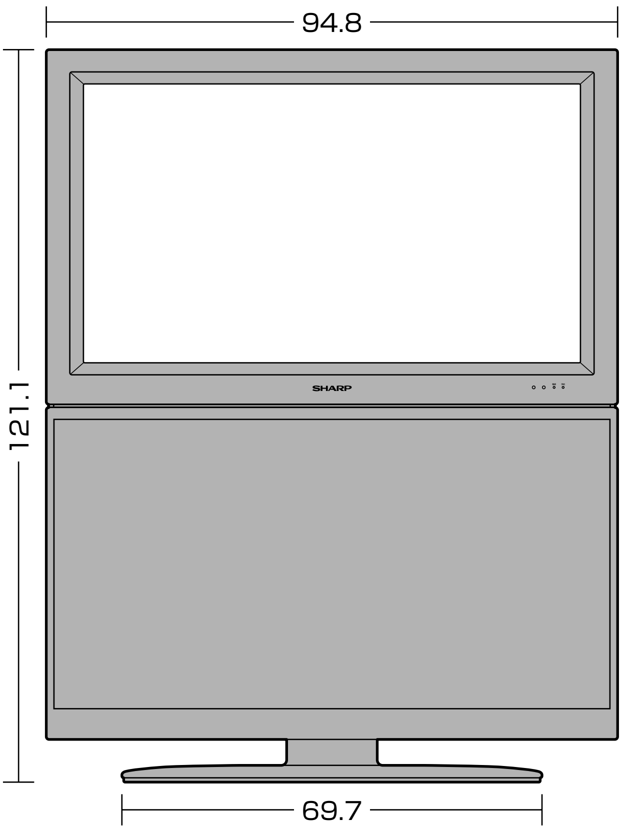
■年間消費電力量とは：省エネルギー法に基づいて、型サイズや受信機の種類別の算定式により、一般家庭での平均視聴時間（約4.5時間／日）を基準に算出した1年間に使用する電力量です。
■製品改良のため仕様の一部を予告なく変更することがあります。
■液晶パネルは非常に精密度の高い技術でつくられており、99.99%以上の有効画素があります。0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものがありますが故障ではありません。
■高調波ガイドライン適合品

寸法図

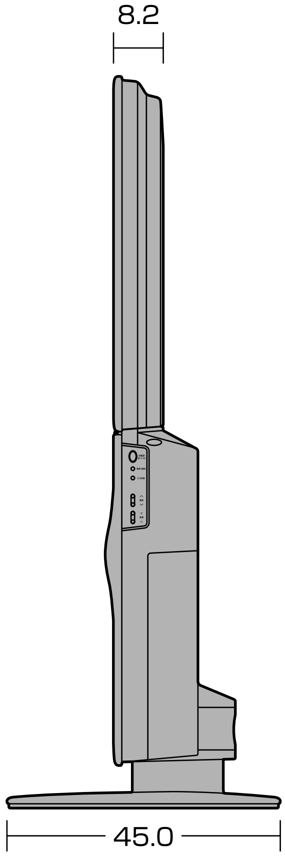
LC-37BT5寸法図

（単位： cm）

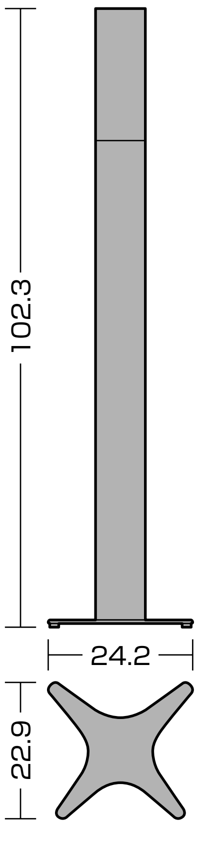
本体正面



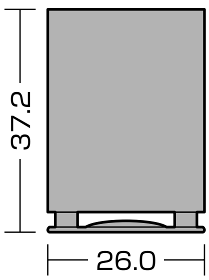
本体側面



サラウンドスピーカー



サブウーハー



（奥行き：42.1）

別売品について

■本機専用の別売品をご用意しております。お近くの販売店でお買い求めください。

No.	品　名	機種名
1	AVデジタルワイヤレス伝送システム	AN-SS700
2	AVワイヤレス伝送システム	AN-AV400

（2002年11月現在）

● 本機に適合する別売品が、新しく追加発売になることがありますので、ご購入の際には、最新のカタログで適合性や在庫の有無をご確認ください。

本機で使用している特許など

本機は、MPEG2 AACに関する下記番号の特許を使用しています。

特許番号

5,848,391　5,291,557　5,451,954　5,400,433　5,222,189
5,357,594　5,752,225　5,394,473　5,583,962　5,274,740
5,633,981　5,297,236　4,914,701　5,235,671　07/640,550
5,579,430　08/678,666　98/03037　97/02875　97/02874
98/03036　5,227,788　5,285,498　5,481,614　5,592,584
5,781,888　08/039,478　08/211,547　5,703,999　08/557,046
08/894,844　5,299,238　5,299,239　5,299,240　5,197,087
5,490,170　5,264,846　5,268,685　5,375,189　5,581,654
5,548,574　5,717,821

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
本機搭載のソフトウェアは、Independent JPEG Groupのソフトウェアを一部利用しております。

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
Dolby、ドルビー、Pro Logic及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

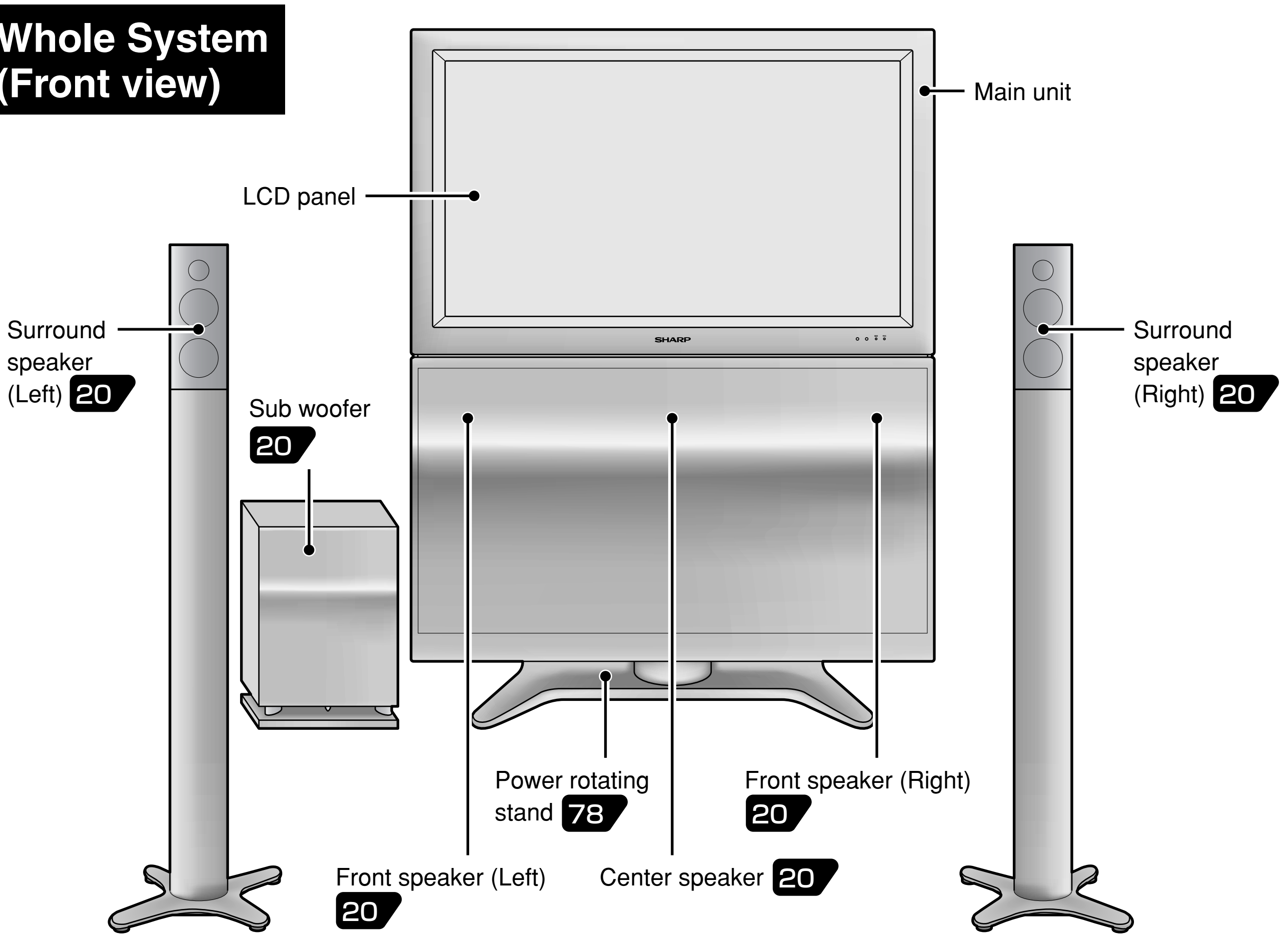
この製品は米国DTS社からの実施権に基づき製造されています。合衆国特許No. 5,451,942, 5,956,674, 5,974,380, 5,978,762。海外特許申請中。
「DTS」および「DTSデジタルサラウンド」はDTS社の登録商標です。著作権1996年、2000年DTS社。不許複製。

索引

Part Names–Main Unit

■ The number shown in each [page icon] is the page number where the part's function and/or use are explained either in English or Japanese.

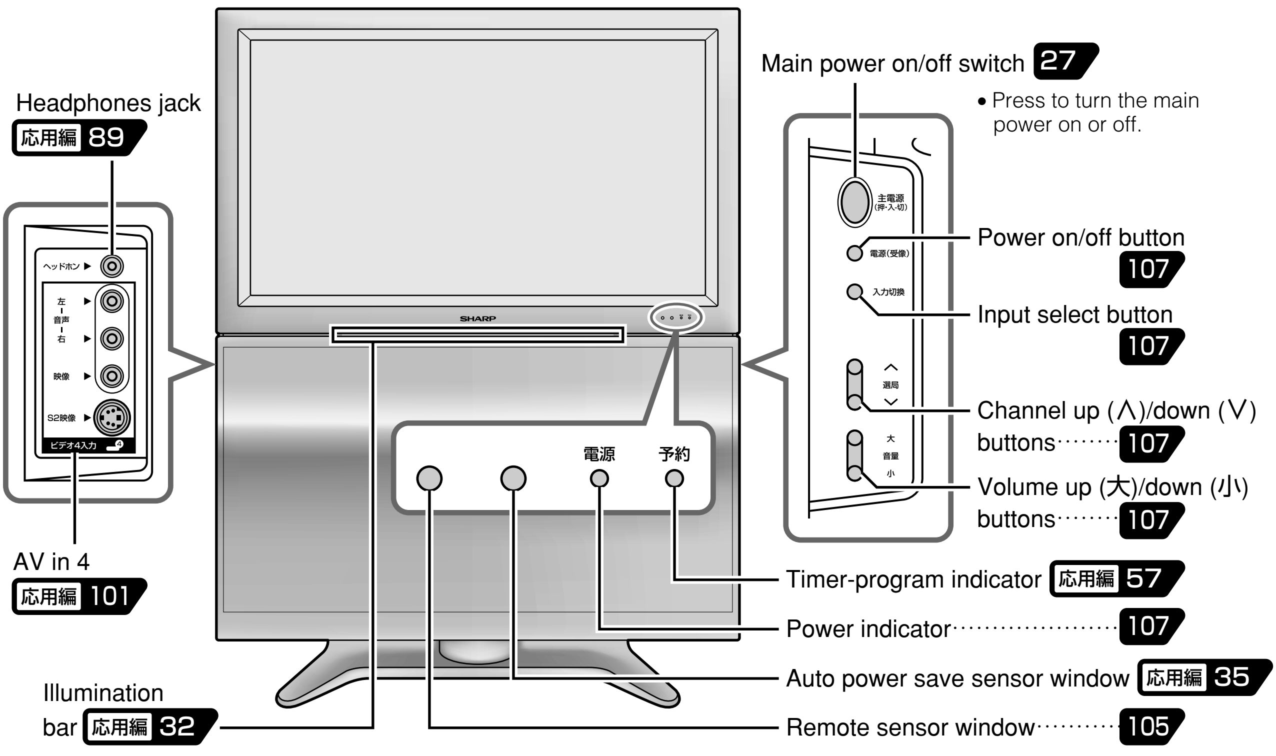
Whole System (Front view)



Side terminal section

Front indicator section

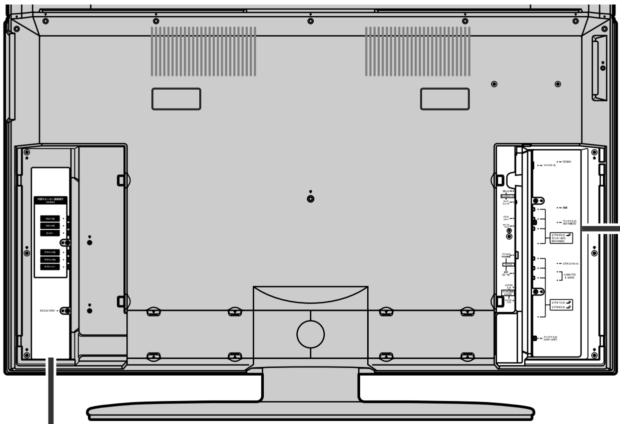
Side control section



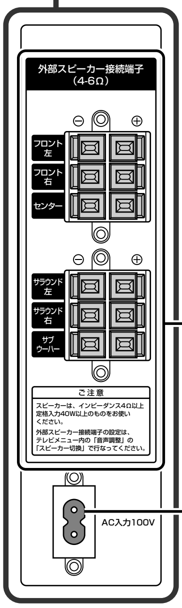
Rear View

- The name and/or function of each terminal/jack/connector and connection examples are given under "端子のなまえとはたらき" on pages **88** and **89** of 応用編.

▼When the terminal covers are removed

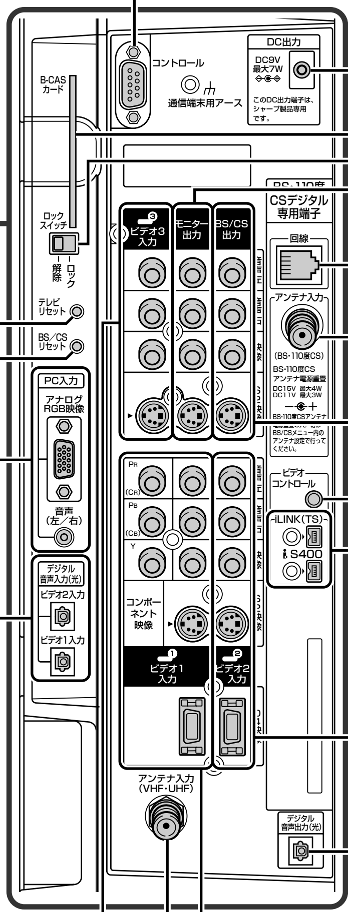


Left side terminal ▼section



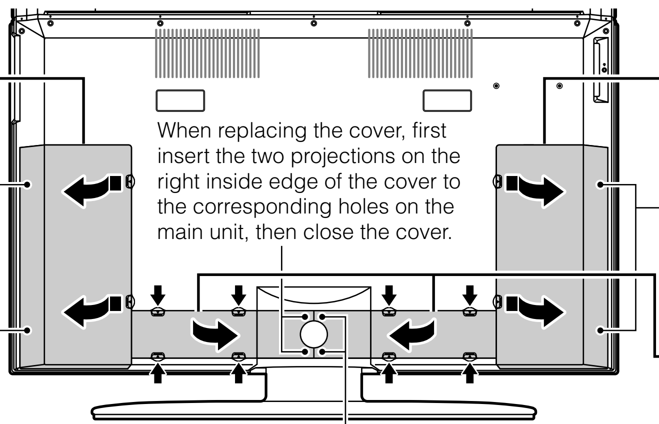
- TV reset button ··· 応用編 134
- BS/CS reset button ··· 応用編 134
- PC in ··· 応用編 126
  - Analog RGB video terminal
  - Audio (L/R) terminals
- Digital audio in (optical) 応用編 102
  - AV in 1 terminal
  - AV in 2 terminal
- External speaker connectors ··· 22・応用編 124
  - Front (L/R), Center,
  - Surround (L/R), Sub woofer
- Power cable connector ··· 23 (AC 100V)
- AV in 3 ··· 応用編 88・132
  - S2 video terminal
  - Video terminal
  - Audio (L/R) terminals

Right side terminal section▼



- Control terminal 応用編 129
- DC out terminal 応用編 132
- B-CAS card slot ··· 57
- B-CAS card lock/release switch ··· 57
- Monitor out ··· 応用編 93
  - Video terminal
  - Audio (L/R) terminals
- Telephone line connector 54
- BS/CS 110 antenna connector 26
- BS/CS out ··· 応用編 94
  - S2 video terminal
  - Video terminal
  - Audio (L/R) terminals
- VCR control terminal 応用編 97
- i.LINK connectors 応用編 110
- AV in 2 ··· 応用編 102
  - D4 video terminal
  - S2 video terminal
  - Video terminal
  - Audio (L/R) terminals
- Digital audio out (optical) terminal ··· 応用編 121
- AV in 1 ··· 応用編 102
  - D4 video terminal
  - Component video terminal
  - S2 video terminal
  - Video terminal
  - Audio (L/R) terminals
- VHF/UHF antenna connector 25

Opening the terminal covers



Holding the two locks on the right edge of the cover to the left, pull the cover toward yourself.

When replacing the cover, first insert the two projections on the left inside edge of the cover to the corresponding holes on the main unit, then close the cover.

When replacing the cover, first insert the two projections on the right inside edge of the cover to the corresponding holes on the main unit, then close the cover.

Holding the two locks on the left edge of the cover to the right, pull the cover toward yourself.

When replacing the cover, first insert the two projections on the right inside edge of the cover to the corresponding holes on the main unit, then close the cover.

Holding the two locks on each of the upper and lower edges of the cover toward the center of the cover, pull the cover toward yourself.

When replacing the cover, first insert the two projections on the left inside edge of the cover to the corresponding holes on the main unit, then close the cover.

Part Names–Remote Control Unit

When the cover is closed

Power on/off ··· 106
Press to engage the TV set in the active mode or the standby mode.

Split screen ··· 84
Press to switch between the split screen mode and the normal screen mode.

Operatable screen ··· 85
Press to switch the operatable screen (screen with the "♪" mark in the channel number display) when the TV is in the split screen mode.

TV channel select ··· 106
- Press to select a regular TV (VHF, UHF) or CATV channel.
- Use to input the area number for channel setting.

BS/CS 110 channel select ··· 108·109
- Press to select a BS/CS 110 channel.
- Use to input a number for various settings.

EPG ··· 応用編 40
Press to display or turn off the Electronic Program Guide (EPG: 番組表) when receiving BS/CS 110 broadcast.

Program information ··· 110
Press to display the information (e.g. title, genre, on-air time, cast, writer, etc.) on the currently received program.

Other on-air programs ··· 応用編 45
Press to display the EPG for the other currently broadcast programs (裏番組表).

𝒹 (linked data) ··· 110
Press to call data broadcast linked with the currently received BS/CS 110 TV or radio program.

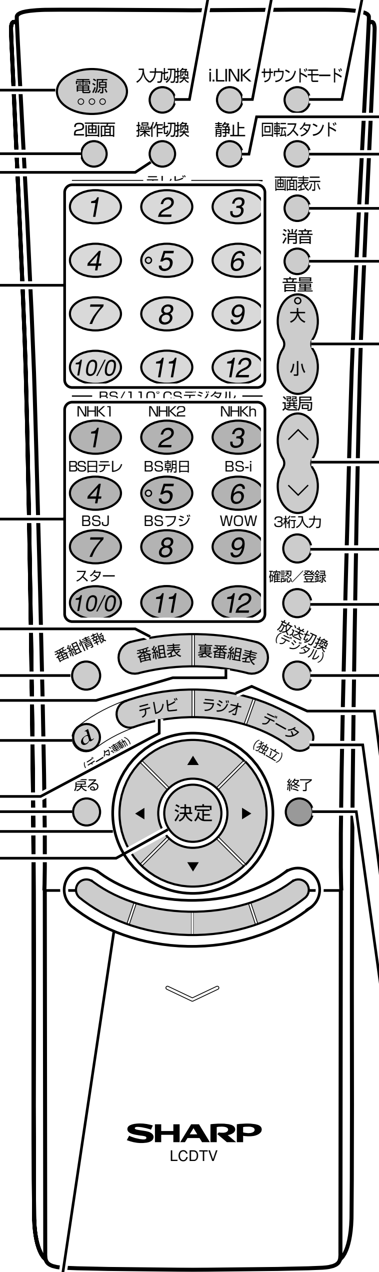
TV ··· 108
Press to select BS/CS 110 TV broadcast.

Return ··· 28·48
Press to go back to the previous screen. Press this button instead of the Enter/Confirm (決定) button when you have selected the wrong item or input the wrong number, etc.

Cursor (Up, Down, Left, Right) ··· 108·28·48
Use to select a menu item, column, etc.

Enter/Confirm ··· 108·28·48
Press to confirm a selected setting or menu item.

Color (Blue, Red, Green, Yellow) ··· 108· 応用編 40
Use to operate the BS/CS 110 EPG or data program screens.



Input select ··· 107
Press to select the desired input mode.

i.LINK ··· 応用編 117
- Press to display or turn off the D-VHS VCR (i.LINK) control panel.
- Press to select the i.LINK mode.

Sound mode ··· 83
Press to select the desired sound output.

Freeze ··· 86
Press to freeze the picture. A frozen image and a moving picture are displayed simultaneously on split screens.

Rotate ··· 78
Press to engage the TV set in the rotation standby mode.

Display ··· 107
Press to display or turn off the channel call, etc.

Mute ··· 107
Press to temporarily turn off the sound. Press again to return the sound volume to the previous level.

Volume up (大)/down (小) ··· 107
Press to adjust the sound volume.

Channel up (∧)/down (∨) ··· 106·108
Press to select next higher or lower channel.
* CATV channels are factory set to be skipped.

Channel number input ··· 108
When selecting a BS/CS 110 channel by entering the 3-digit channel number, press this button first, then enter the number with the BS/CS 110 channel select buttons (1-10/0).

Preset channel table/Set ··· 93
Press to display the preset BS/CS 110 channel table/new channel set screen.

Network select ··· 108
Press to select the desired digital broadcast network (BS, CS1, or CS2).

Radio ··· 108
Press to select BS/CS 110 radio broadcast.

Data ··· 108
Press to select BS/CS 110 independent data broadcast.

End ··· 107
Press to end the split screen mode or picture freeze mode, turn off the EPG display, or finish menu operation, etc.

Tip on use
This button can be conveniently used when you are at a loss during menu or EPG operation, etc.

Inside the sliding cover

TV/PC menu·················· 31·28
Press to display or turn off the TV/PC menu screen.
The TV/PC menus can be displayed in English.
*See page **31** for instructions on how to switch display languages.*

BS/CS 110-related buttons

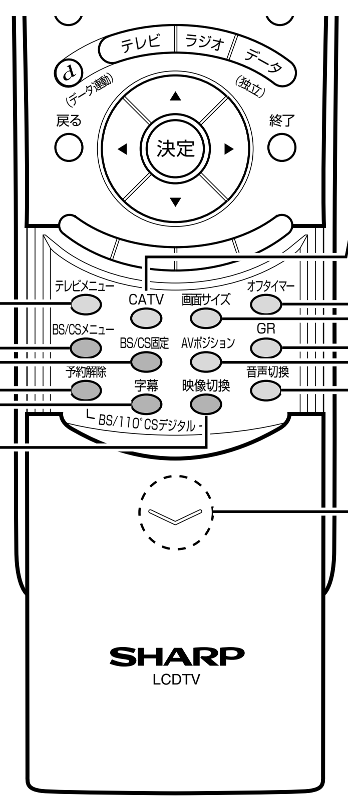
BS/CS menu····················· 48
Press to display or turn off the BS/CS 110 menu screen.

BS/CS channel Lock························ 応用編 96
Press to lock the currently received BS/CS channel so that no other BS/CS channel can be selected. Use this feature when you want to watch a regular TV (VHF, UHF) or CATV channel while recording a BS/CS 110 program.

Timer recording cancel····················· 応用編 59
Press to cancel an on-going timer recording.

Subtitles········· 110· 応用編 68
Press to display, select, or turn off subtitles when watching a BS/CS 110 program with subtitles.

Picture select···················· 110
Press to select the desired picture when receiving a BS/CS 110 multi-picture program.



CATV·································· 107
When selecting a CATV channel by entering the channel number, press this button first, then enter the 2-digit number with the TV channel select buttons (1-10/0).

Sleep timer················ 応用編 30
Press to select the desired remaining time period after which the TV set automatically turns off and enters the standby mode.

Screen mode··· 77· 応用編 14
Press to select the desired screen mode from 4 choices: normal, wide, full, or cinema (when the TV/video input mode is selected.)

GR···························· 応用編 28
Press to activate or deactivate the ghost reduction function.

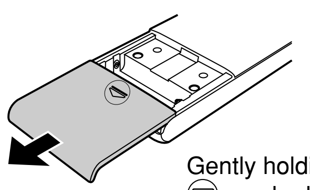
AV mode···························· 79
Press to select the picture/sound setting (standard, dynamic, cinema, game, or AV memory) that best matches the currently received program.

Sound select················· 80·110
Press to select the desired sound (e.g. Japanese or English in bilingual broadcast, the main sound or a sub sound in BS/CS multi-sound broadcast, etc.).

To open the cover
- Gently holding down this area with your thumb, slide the cover toward yourself.

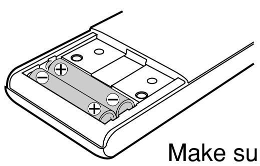
Inserting batteries in the remote control

1 Open the battery compartment cover.



Gently holding down the ⊜-marked area, slide the cover in the direction of the arrow.

2 Insert the supplied two AAA batteries, and close the cover.



Make sure that the terminals match the ⊕ and ⊖ indicators in the battery compartment.

Cautions regarding the remote control
- Do not expose the remote control to shock, water, or high humidity.
- The remote sensor on the main unit may not properly receive remote control signals when the main unit is under direct sunlight or strong lighting. In such a case, change the angle of the lighting or the main unit.

Cautions regarding batteries

CAUTION

Improper use of batteries can result in chemical leakage or explosion. Be sure to follow the instructions below.
- Do not mix batteries of different types.
- Do not mix old and new batteries.
- Do not try to charge or disassemble batteries.
- Place the batteries with their terminals corresponding to the ⊕ and ⊖ indicators.
- Do not short-circuit batteries.

Note
- The supplied batteries may have a shorter life expectancy due to storage conditions. Replace them with new ones before they are depleted.
- Remove the batteries from the remote control, if you will not use it for a long time.
- If, after replacing batteries, the remote control does not work, make sure the new batteries are placed in the right direction.

Basic Operations

Shown on this and the next pages are the basic operations for watching regular TV (VHF, UHF) and CATV channels.

Power on/off, channel selection, volume control

❶ Turn on the TV.

Power on ··················The power indicator lights green.
(Active mode) (The illumination bar lights up, and turns off in a few seconds.)

❹ Turn off the TV.

Power off ··················The power indicator lights red.
(Standby mode)

❷ Select the desired channel.

Regular TV channel select buttons

- Press to select a VHF, UHF, or CATV channel.

BS/CS 110 channel select buttons

- Press to select a BS/CS 110 channel.

Channel up (∧)/down (∨) buttons

- The channels change in the order shown below.

Regular TV channels (terrestrial broadcast)
↕
CATV channels (cable TV broadcast)
↕
BS/CS channels (BS/CS 110 digital broadcast)

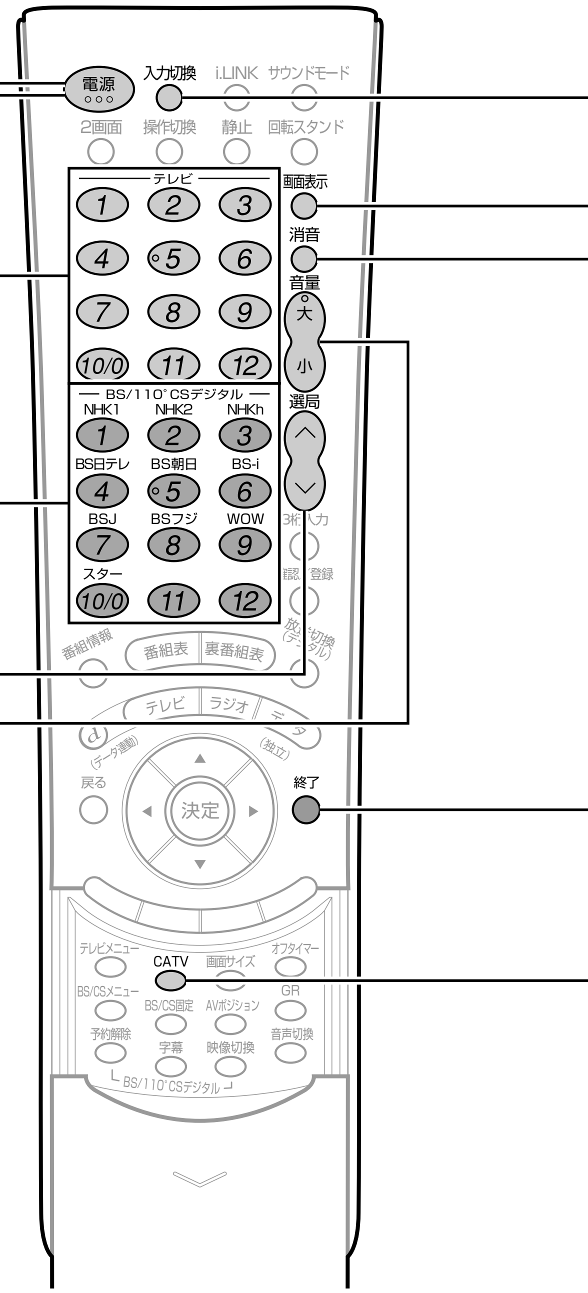
See pages 108 through 110 for basic operations to enjoy BS/CS 110 digital broadcast, and 39 through 86 of 応用編 for more advanced operations.

❸ Adjust the volume.

The volume indicator will appear on the TV screen, showing the selected volume level with numerals and a bar.



When the cover is opened



Note

Power cable connection

- This TV set communicates with BS/CS 110 broadcasting stations even when it is in the standby mode.
- Normally keep the power cable plugged into the wall outlet even when the TV is not in use.
- Do not disconnect the power cable from the wall outlet immediately after it has been plugged in. In rare instances, the built-in memory will be initialized causing timer programs, the PPV program purchase history (unrecoverable), etc., to be erased. If this happens, perform all necessary settings again.
- Do not unplug the power cable or shut off the power supply when the TV set is in use. This may damage the data stored in the built-in memory.

Preset channels

- This TV set is factory preset to receive VHF channels 1 to 12 and BS/CS 110 channels. See pages **32** through **47** if you wish to receive UHF broadcast or change the VHF channel settings.

Input selection, on-screen displays, CATV, etc.

Select the desired input mode.

→TV → VCR1 (AV in 1) → VCR2 (AV in 2) → VCR3 (AV in 3) → VCR4 (AV in 4)
PC ← i.LINK ←

- VCR 1, 2, 3 and 4 are only selectable when the corresponding video terminal is used for connection with a peripheral equipment.
- Press any TV channel select button to return to the TV screen.
- The illumination bar is lit while the input selection menu is displayed.

Press to display or turn off the channel number or other on-screen indicators.

Ex. Channel number display

VHF/UHF broadcast	8 MONO
BS digital broadcast	BS 141
CS 110 digital broadcast	CS1 001
CATV broadcast	c24 MONO
AV input	VCR1 VIDEO
PC input	PC [1024×768 60Hz]

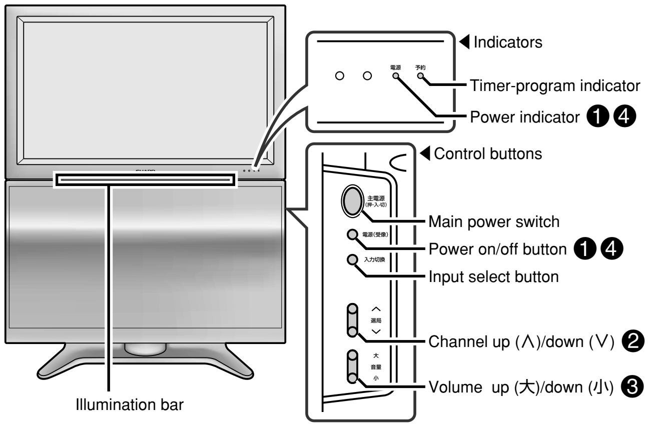
AV in 1-4 indicators

- The AV in 1-4 indicators can be changed to match the connected equipment. See "外部機器に表示を合わせる" on page **107** of 応用編 for further details.

Ex. AV in 1

VCR1	VCR	COMPONENT1
COMPONENT	D-VIDEO1	D-VIDEO
CATV	CS	DVD
GAME	CAMERA	D-VHS
DVR	INPUT1	

Indicators and control buttons on the main unit



Press to temporarily turn off the sound.

- Press this button again or the volume up (大)/down (小) buttons to return the sound volume to the previous level.

Press to end the current operation.

- Use to end the split screen mode or the picture freeze mode, turn off the EPG display, or finish menu operation, etc.

Tip on use This button can be conveniently used when you are at a loss during menu or EPG operation, etc.

Use to select a CATV channel by entering the 2-digit channel number.

Ex. Selecting channel C23

① Press the CATV button.
② Enter the channel number with the TV channel select buttons (1-10/0).

- The BS/CS 110 channel select buttons cannot be used in step ②.

CATV → 2 → 3

▼Channel number display

① c-- → ② c2- → c23

Note

CATV broadcast reception

- CATV channels can only be received in areas where CATV broadcasting services are available.
- To enjoy CATV channels, you need to subscribe to your local CATV station and register your TV set with that station. To watch (and record) charged, scrambled programs, you need to connect a home terminal adapter to the TV set. For further details, consult with your local CATV service provider.
- Before using the channel up (∧)/down (∨) buttons for CATV channel selection, select the desired CATV channel and perform individual channel setting (see page **40**).
- This TV set allows you to select CATV channels C13 through C63.

Illumination bar

- If you wish to set the illumination bar to the "OFF" mode, see page **32** of 応用編.

Enjoying BS/CS 110 Digital Broadcast

Selecting a BS/CS 110 Program

Press any BS/CS 110 channel select button to receive BS/CS 110 broadcast before performing the procedures below.

1 Select the desired digital broadcast network

The TV set incorporates a digital tuner that allows you to receive BS/CS 110 digital broadcast networks—BS, CS1, and CS2. What you do first is to select the network of your choice.

Press 放送切換(デジタル) to select the desired network.

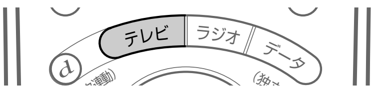
- Each time you press the button, the network changes in the following order.

BS (BS digital) → CS1 (PLAT-ONE) → CS2 (SKY PerfecTV!2) → BS (BS digital)

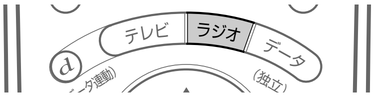
2 Select the type of broadcast (Not necessary when selecting a channel by entering the channel number.)

Both the BS and CS 110 digital broadcasts offer not only TV programs but also radio and data programs. After you have selected the network of your choice in step 1 above, what you do next is to select the type of broadcast—TV, radio, or data, by pressing テレビ (TV), ラジオ (radio), or データ(独立) (data).

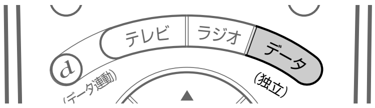
1) To select TV broadcast··········Press テレビ (TV).
➡ A TV channel is selected.



2) To select radio broadcast······Press ラジオ (radio).
➡ A radio channel is selected.



3) To select data broadcast·······Press データ(独立) (data).
➡ A data channel is selected.



Operating a data program screen

Data programs usually display control button and item graphics on the screen. Use ▲ ▼ ◀ ▶ cursor buttons and 決定 (enter/confirm) as well as color buttons (Blue Red Green Yellow) to select an item, confirm your choice, or switch screens back and forth, etc.

3 Select the desired channel

① **Using the BS/CS 110 channel select buttons**

The BS/CS 110 channel select buttons are factory preset to receive the channels listed in the tables shown on the next page.

After you have received the desired type of broadcast in step 2 above, all you do now is press one of the BS/CS 110 channel select buttons 1 (NHK1) - 12 to directly select the channel of your choice.

② **Selecting a channel by entering the 3-digit channel number** (Ex. Selecting a BS channel)

Press 3桁入力 (channel number input). “BS---” is displayed in the top right corner of the screen. Enter the channel number using the BS/CS 110 channel select buttons (1-10/0).

Ex. Press 1 (NHK1) → 4 (BS日テレ) → 1 (NHK1) to select BS Nippon.

As you press the third button, 1 (NHK1), a BS Nippon program will be displayed on the screen.

③ **Using 選局 (channel up/down)**

After you have received the desired type of broadcast in step 2 above, press the ∧ or ∨ side of 選局 (channel up/down) to select the next higher or lower channel.

Factory Preset BS, CS1 and CS2 Channels

BS (BS digital) channels

BS/CS 110 channel select button	TV		Radio		Data	
	Channel name	Channel number	Channel name	Channel number	Channel name	Channel number
1 NHK1	NHK BS1	101	BSC300	300	Megaport	900
2 NHK2	NHK BS2	102	Music Bird	316	Weathernews	910
3 NHKh	NHK Hi-Vision	103	JFN 1	320	Digicas 933	933
4 BS日テレ	BS Nippon	141	St. GIGA	333	NDB 940	940
5 BS朝日	BS Asahi	151	BS Nippon Radio 1	444	BS955-5	955
6 BS-i	BS-i	161	BSA Radio 455	455	Tivi! 963	963
7 BSJ	BS Japan	171	BS-i Radio	461	ch999	999
8 BSフジ	BS Fuji	181	BSJ 471	471	—	—
9 WOW	WOWOW	191	LFX488	488	—	—
10/0 スター	Star Channel	200	BSQR489	489	—	—
11	—	—	WOWOW WAVE 1	491	—	—
12	—	—	—	—	—	—

CS1 (PLAT-ONE) channels

BS/CS 110 channel select button	TV		Radio		Data	
	Channel name	Channel number	Channel name	Channel number	Channel name	Channel number
1 NHK1	Promo Channel	001	Sound Terior	700	Data College	010
2 NHK2	G+SPORTS & NEWS	004	Healing Terior	701	CS JAPAN	011
3 NHKh	NNN24	005	Light Classical Terior	702	WOWOW PPV NAVI	090
4 BS日テレ	DENPA SHONEN	006	Screen Terior	703	Oh ATARI ch	900
5 BS朝日	Bloomberg Television	007	String Ensemble Terior	704	Oh TAKARA ch	901
6 BS-i	MUSIC JAPAN TV PLUS	008	Café Music Terior	705	CS Education TV	902
7 BSJ	Momma TV Science	009	Swing Terior	706	Ge-chan	909
8 BSフジ	ep PLAZA	055	Fusion Terior	707	Hello Tivi!	963
9 WOW	ep056	056	Country & Western Terior	708	SPORTS Tivi!	966
10/0 スター	BBTV	085	Latin & Brazilian Terior	709	NEWS Tivi!	967
11	Belle Maison	088	Borderless Music Terior	710	Shopping TV	998
12	WOWOW PPV1	091	R & B Soul Terior	711	Culture TV	999

CS2 (SKY PerfecTV!2) channels

BS/CS 110 channel select button	TV		Radio		Data	
	Channel name	Channel number	Channel name	Channel number	Channel name	Channel number
1 NHK1	Promo Channel	100	—	—	110 PORTAL	110
2 NHK2	C-TBS Welcome Channel	160	—	—	CS Movie Channel	123
3 NHKh	SHOP CHANNEL	177	—	—	TAMAGOTOJI	168
4 BS日テレ	FUJITV739	182	—	—	TAMAGOTOJI	169
5 BS朝日	AQ STATION	194	—	—	TAKARAZUKA SKY STAGE	190
6 BS-i	THE GOLF CHANNEL	211	—	—	AQ DATA CHANNEL	196
7 BSJ	Japanese Movie Ch.	220	—	—	MU-mmmHA	501
8 BSフジ	Super Channel	230	—	—	MU-mmmHA	512
9 WOW	CS NOW	235	—	—	—	—
10/0 スター	ACTIVE SPORTS CHANNEL	250	—	—	—	—
11	TAKARAZUKA SKY STAGE	290	—	—	—	—
12	—	—	—	—	—	—

Note

- There is no channel plan for CS2 (SKY PerfecTV!2) radio broadcast as of November 2002.
- The channel plans listed above are those known as of November 2002, and subject to change in the future.

Enjoying BS/CS 110 Digital Broadcast

Enjoying other services

BS/CS 110 digital broadcasting stations offer various services which take advantage of digital technologies that allow far more data volume to be transmitted within a single channel than the traditional ground-based or analog satellite TV broadcast. These services include programs with multiple pictures and sounds, program-linked data broadcast in which program-related information is provided with still images and texts.

Press 番組情報 (program information) to display the currently selected program information.

(Example: BS digital program)



① " *d* " indicates that the program has linked data broadcast.

② " Picture " indicates that the program has multiple pictures.

③ " Audio " indicates that the program has multiple sounds.

④ " Subtl " indicates that the program has multiple subtitles.

■ Selecting the desired service

①When " *d* " is displayed ················· Press *d* (データ連動) (linked data).

➡A linked data screen will be displayed, usually with a small window showing the program that has been being watched.

②When " Picture " is displayed ······ Press 映像切換 (picture select) inside the sliding cover.

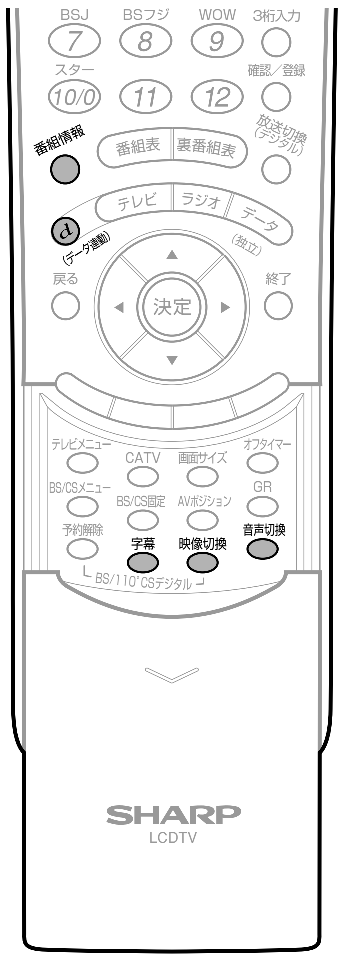
- Press the button until the desired picture is displayed.

③When " Audio " is displayed ······ Press 音声切換 (sound select) inside the sliding cover.

- Press the button until the desired sound is selected.

④When " Subtl " is displayed ······· Press 字幕 (subtitles) inside the sliding cover to display subtitles.

- Press the button again to turn off the subtitles, or select other subtitles.



● 製品についてのお問合せは…

お客様相談センター	東日本相談室　TEL **043-297-4649**　FAX **043-299-8280**
	西日本相談室　TEL **06-6621-4649**　FAX **06-6792-5993**

≪受付時間≫　月曜～土曜：午前9時～午後6時　　日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）

● 修理のご相談は…	**97**ページ記載の『お客様ご相談窓口のご案内』をご参照ください。

● シャープホームページ	**http://www.sharp.co.jp/**

シャープ株式会社

本　　　　社　　〒545-8522　大阪市阿倍野区長池町22番22号
AVシステム事業本部　〒329-2193　栃木県矢板市早川町174番地

★この取扱説明書は再生紙を使用しています。

TINS-A435WJZZ
02P11-JKK